

令和8年第1回定例会予算特別委員会

文書質疑・答弁一覧

1. 総務常任委員会所管①事項 P 1～46
2. 総務常任委員会所管②事項 P 46～73
3. 文教福祉常任委員会所管①事項 P 73～105
4. 文教福祉常任委員会所管②事項 P 106～162
5. 産業建設常任委員会所管事項 P 163～207

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
1-1	真家 功 委員	説明書 P10	(事業名称：入湯税) 新規課税の積算内容。どこの 施設の課税なのか。	総務①	税務課	・入湯税の税率は150円で施設利用者の人数に税率を乗じて積算しております。 ・対象の事業所は株式会社にしがきが運営する小美玉市幡谷地内にあるグランデ・プライベート・ドッグリゾート常陸です。
1-2	真家 功 委員	説明書 P12	(事業名称：財産収入) 減額の理由及び積算内容。	総務①	財政課	市有財産払下(四季文化館みの一れ第2駐車場奥側(株)金陽社側)市有地5,095㎡令和7年度予算額76,425千円)の事業終了に伴う減額によるものです。
1-3	真家 功 委員	説明書 P16	(事業名称：政策企画事務 費) 第3次総合計画策定委託料の 内容。総合計画は、まさに市 がつくる計画である。何を委 託するのか。	総務①	政策企画課	委託業者の専門的な知見やデータを活用した詳細な調査、第三者視点による客観性を確保し、一方で、当課は、策定過程における「政策の意思決定」や「各部局間の調整」といった業務に重点を置き、それぞれの役割を分けた上で、計画の策定を進めます。
1-4	真家 功 委員	説明書 P18	(事業名称：ホームページサ ブサイト構築業務委託料) 別サイトでの運用とは、どこ をどのようにするのか内容説 明。	総務①	魅力発信課	本市の移住定住ポータルサイト「おみたまくらし」は、現在、市公式ホームページとは別の構築による独立したサイトでの運用となっております。市公式ホームページのサブサイトとして再構築することにより、情報の随時更新機能や、更新作業の容易性等を備えることで、移住を検討している方等にとって見やすく、情報がより分かりやすい等の情報発信力強化を目指しております。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
1-5	真家 功 委員	説明書 P21	(事業名称：都市交流事業) 機構改革により皆増になっている 予算の内容。姉妹都市づくり関係 なのか。	総務①	基地・空港対策課	姉妹都市締結などの形式にはとられず、昨年度に引き続き茨城空港就航先である千歳市との交流を目的に、千歳市にて開催されるスカイビア&YOSAKOIにて、本市のPR活動を行い、交流人口の創出、茨城空港の利用促進を図ります。また、千歳市からも茨城空港で開催される空の日イベントにおいてPR活動を予定しております。
1-6	真家 功 委員	説明書 P28	(事業名称：旧園部川排水施設設計業務委託料) どのような業務内容なのか。 受変電設備の内容。	総務①	防災管理課	昭和61年8月並びに平成3年9月に発生した小川地区洪水被害を受けて平成5年に整備した旧園部川排水施設につきましては、令和元年にポンプ本体の更新工事を実施しましたが、付随する受変電設備（引込盤、受電盤、変圧器盤）は設置から32年以上が経過しており、老朽化が著しく、点検業者から指摘されているため、受変電設備を更新するための実施設計業務を行うものです。更新工事につきましては令和9年度に計画しております。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
1-7	真家 功 委員	説明書 P31	(事業名称：予備費) 予備費1千万円の増として修繕費を見込んでいるが、なぜ予備費対応なのか。なぜ予算計上しないのか。	総務①	財政課	市内公共施設の老朽化が進み、長寿命化や予防修繕を随時行っている状況にも拘わらず、予測できない突発的な設備故障は毎年増加傾向にあります。特に空調設備等の故障は、公共施設を利用する市民の生命に係る重大な事案であるため、補正予算計上を待たず早急に修繕することが求められます。 さらに、近年の物価上昇により、修繕・更新の費用は上昇傾向にあり、直近5か年の実績と近隣・県内類似自治体の予算措置状況を鑑み、増額するに至りました。 ・県内10自治体（近隣市・類似規模の市）平均約27,000千円 ・令和元年～令和7年度 平均執行額 約10,000千円 最大執行額 約16,000千円
2-1	鬼田 岳哉 委員	説明書 P2	(事業名称：職員給与費総括表) 後期高齢者医療保険特別会計 職員数 令和7年度：4名 予算額748,941千円 令和8年度：3名 予算額870,229千円 ⇒予算規模が昨年度比で拡大していますが、人員が1名減少となる理由を伺います。	総務①	人事課	茨城県後期高齢者広域連合への派遣者1名について、派遣期間が終了することにより令和8年度は1名減となっております。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-2	鬼田 岳哉 委員	説明書 P3	<p>(事業名称：会計年度任用職員)</p> <p>令和7年度総合計：161名 令和8年度総合計：169名</p> <p>⇒会計年度任用職員の数が8名増加しています。増加理由、および見込んでいる部署・業務を教えてください。</p>	総務①	人事課	<p>会計年度任用職員の増加理由としましては、部署や業務に関わらず、主として令和7年度の途中において生じた育児休業等長期休職者の業務補助が新年度当初においても継続しているためであります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁												
2-3	鬼田 岳哉 委員	説明書 P6	<p>(事業名称：歳入_市税 ○市民税)</p> <p>単位：千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象人数</th> <th>令和8年度</th> <th>令和7年度</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>均等割額</td> <td>26,686</td> <td>26,398</td> <td>288</td> </tr> <tr> <td>所得割額</td> <td>24,089</td> <td>23,570</td> <td>519</td> </tr> </tbody> </table> <p>①対象人数が昨年度比で拡大する理由を伺います。 ②個人の滞納繰越金が昨年度比で拡大した理由を伺います。 ③個人の滞納繰越金に関して。住民税は前年の所得に課税されますが、帰国した外国人から回収できていない繰越金はどのぐらいになりますか。また対応策を伺います。</p>	対象人数	令和8年度	令和7年度	比較	均等割額	26,686	26,398	288	所得割額	24,089	23,570	519	総務①	税務課	<p>①対象人数の拡大は雇用並びに個人所得の増加に伴う課税対象者の増加が要因と推測されます。</p> <p>②主な理由としましては、物価高騰対策としてR6年度に実施の定額減税の影響によりR7年度滞納繰越分歳入見込も一時的に1,200千円減見込となったが、8年度においては減税の影響もなくなり新規滞納繰越分の調定額が7,880千円増見込として予算額に反映のため。</p> <p>③対応策として現状は退職が決定している方については特別徴収している事業所が残りの住民税を一括徴収する方法、納税者本人に納税管理人を指定いただく方法等があります。また先日1月23日の閣僚会議において「外国人の受入れ・秩序ある共生のための総合的対応策」が決定いたしました。これを受け、本市の税行政においても関係機関と連携し対応を検討してまいります。</p>
対象人数	令和8年度	令和7年度	比較															
均等割額	26,686	26,398	288															
所得割額	24,089	23,570	519															

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁										
2-4	鬼田 岳哉 委員	説明書 P11～P12	<p>(事業名称：歳入_地方譲与税・環境性能割・地方特例交付金)</p> <p style="text-align: center;">単位：千円</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地方特例交付金</td> <td>39,294</td> </tr> <tr> <td>地方揮発油譲与税</td> <td>-9,000</td> </tr> <tr> <td>環境性能割交付金</td> <td>-24,500</td> </tr> <tr> <td>差額</td> <td>5,794</td> </tr> </tbody> </table> <p>⇒地方揮発油譲与税および環境性能割交付金の見込減より、地方特例交付金が獲得できると見込んだ理由を伺います。</p>	項目	増減額	地方特例交付金	39,294	地方揮発油譲与税	-9,000	環境性能割交付金	-24,500	差額	5,794	総務①	財政課	地方特例交付金は、国による令和8年度地方財政計画（令和8年度地方財政対策の概要「当分の間税率・環境性能割廃止に伴う減収への対応」）により算出しております。減収補填の内訳として、個人住民税減収補填分、地方揮発油譲与税減収補填分、自動車税減収補填分（環境性能割交付金）及び、軽自動車税減収補填分（軽自動車税環境性能割）を見込んでおります。
項目	増減額															
地方特例交付金	39,294															
地方揮発油譲与税	-9,000															
環境性能割交付金	-24,500															
差額	5,794															

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-5	鬼田 岳哉 委員	説明書 P11	<p>(事業名称：歳入_地方譲与税 航空機燃料譲与税) 令和6年度決算額 5,428千円 令和7年度予算額 5,000千円 令和8年度予算額 5,000千円</p> <p>⇒茨城空港の国内線は、スカイマークから発表のあるとおり、夏ダイヤから札幌便が増便となる等拡大傾向にあります。昨年度、今年度同額見込みとした理由を伺います。</p>	総務①	財政課	<p>航空機燃料譲与税は航空機燃料の航空機への積み込み場所が納税地とされる事となっており、その一部を本市に分配されるものであることから、一概に譲与税が増額となるかは、新年度予算編成時点では明確となっていないため、前年度同額とさせていただき、増額となった場合は補正にて対応させていただきます。</p>
2-9	鬼田 岳哉 委員	説明書 P7	<p>(事業名称：歳入_市税 固定資産税現年分) 令和7年度予算額 3,183,800千円 令和8年度予算額 3,304,000千円</p> <p>⇒特に、家屋や償却資産から着実な税収増が期待されていますが、要因を伺います。</p>	総務①	税務課	<p>茨城空港テクノパーク進出企業や市内企業の設備投資に伴う新・増築が見込めることが要因となります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-12	鬼田 岳哉 委員	予算書 P23	<p>(事業名称：歳入_財産収入 財産売払収入) 1 不動産売払収入 令和8年度予算額： 1千円</p> <p>⇒未利用財産に関しては、令和7年8月に「未利用財産利活用方針」が示され、有効活用や積極的な売却に向け、機運が高まってきたことを大変評価いたします。ありがとうございます。</p> <p>⇒一方で、予算の見込み額が1千円という数字は、些か寂しい数字かと存じます。見込み辛いことは承知のうえですが、今般の小美玉市行革・DX推進計画には2030年度の目標値が15,500千円とあることから、ある程度の「目標額」、たとえば数百万円規模を予算に提示することは、必要ではないでしょうか？</p>	総務①	管財課	<p>不動産売払収入は、予算の確実性を期するため、契約見込み額の確定後に補正予算で対応することを原則としています。</p> <p>計画目標との整合性も重要ですが、不確実な歳入の当初計上は予算の正確性を損なう恐れがあるため、現時点では慎重な判断が必要と考えます。</p> <p>今後は、見積精度の確保など予算編成上の課題を整理しつつ、当初予算への計上の可否を検討してまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁																					
2-17	鬼田 岳哉 委員	説明書 P15	<p>(事業名称：市民相談経費 02010104) おみたまネットモニター制度 に関して</p> <p>①登録者数の推移、および目 標登録者数・その期限を伺い ます。 ②登録促進の手法として、令 和7年度のチラシからポス ターに変更した理由を伺いま す。</p>	総務①	秘書課	<p>①登録者人数は、</p> <table border="0"> <tr> <td>令和7年度</td> <td>400人</td> <td>(R8.2.28現在)</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>345人</td> <td>(R7.3.31現在)</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>305人</td> <td>(R6.3.31現在)</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>280人</td> <td>(R5.3.31現在)</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>261人</td> <td>(R4.3.31現在)</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>167人</td> <td>(R3.3.31現在)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>101人</td> <td>(R2.3.31現在)</td> </tr> </table> <p>小美玉市第2次総合計画後期基本計画における 成果指標として、令和9年度までに登録者数450 名という目標値を定めています。</p> <p>②チラシ配布による登録促進により一定の効果 はありましたが、1枚でより多くの方への告知 効果が期待できるポスター掲示を実施し、さら なる登録促進を進めてまいります。</p>	令和7年度	400人	(R8.2.28現在)	令和6年度	345人	(R7.3.31現在)	令和5年度	305人	(R6.3.31現在)	令和4年度	280人	(R5.3.31現在)	令和3年度	261人	(R4.3.31現在)	令和2年度	167人	(R3.3.31現在)	令和元年度	101人	(R2.3.31現在)
令和7年度	400人	(R8.2.28現在)																									
令和6年度	345人	(R7.3.31現在)																									
令和5年度	305人	(R6.3.31現在)																									
令和4年度	280人	(R5.3.31現在)																									
令和3年度	261人	(R4.3.31現在)																									
令和2年度	167人	(R3.3.31現在)																									
令和元年度	101人	(R2.3.31現在)																									

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-18	鬼田 岳哉 委員	説明書 P16	<p>(事業名称：政策企画事務費 02010601)</p> <p>①第3次総合計画策定委託料 14,343千円 ⇒現在の執行部には独力で血の通った総合計画を策定する力があるとお見受けしますが、コンサル等に委託する理由を伺います。</p> <p>②工作用材料 100千円 ⇒概要を伺います。</p> <p>③霞ヶ浦二橋建設促進期成同盟負担金 10千円 ⇒現況を伺います。(県の温度感は?)</p>	総務①	政策企画課	<p>①委託の理由としては、委託業者の専門的な知見やデータを活用した詳細な調査、第三者の視点による客観性を確保することが挙げられます。また、当課では、策定過程における「政策の意思決定」や「各部局間の調整」といった業務に重点を置き、それぞれの役割を分けることで、質の高い計画策定を目指しています。</p> <p>②H16に四季の里に隣接する西明地池を整備しましたが、経年劣化による損傷が激しい箇所が見受けられるため、修繕を行うための費用として計上しています。</p> <p>③茨城県総合計画には、「構想路線」として位置づけられていますが、事業化・予算化には至っていません。引き続き、知事をはじめ県関係者に対し、要望活動を実施してまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-19	鬼田 岳哉 委員	説明書 P16 予算書 P23	<p>(事業名称：ふるさと寄附金事業02010602)</p> <p>①歳入 ふるさと応援に対する指定寄付金 800,000千円 ⇒令和7年度予算額と同様の見込みですが、現状の立ち位置として、ある程度の施策が奏功し、急成長期から安定成長期に移行しつつあるという認識でよろしいでしょうか。</p> <p>②ふるさと納税運営業務代行委託料 令和7年度予算額 30,720千円 令和8年度予算額 22,080千円 ⇒委託料を圧縮できる要因に関して伺います。</p>	総務①	政策企画課	<p>①今後の寄附金の見通しとしては、返礼品の拡充が一定の到達点に達していることや、本年10月から適用される地場産品基準の明確化（厳格化）等の影響もあり、大幅な増加は見込みにくい状況にあります。 このことから、議員ご指摘のとおり、寄附額の伸びは鈍化傾向になるものと受け止めています。 引き続き、寄付額の拡大に向け、返礼品の掘り起こしやポータルサイトの充実に注力していきます。</p> <p>②令和7年度からの同委託業務は、これまでの単年度契約から長期継続契約（R7～R9）を条件として、業者選定を実施したことで、委託料が、寄附金額の4%から3%と下がり、減額となりました。なお、令和7年度当初予算の要求時点では、業者選定前であったため、寄附金額の4%で計上していますが、本年度の寄附金額が未確定であることから、減額補正は未計上としています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-20	鬼田 岳哉 委員	説明書 P18	<p>(事業名称：広報活動経費 02010201)</p> <p>①(4)印刷製本費 7,915千円 ⇒令和9年1月から統合版となると理解しましたが、これは経費削減(1月あたり9万円)や、行政の効率化、行政区運営の効率化を念頭に置いての改革でしょうか。</p> <p>②(5)広告料(PR SNS)、 (8)AIチャットボット導入委託料(生成AI)、(9)(10)ホームページサブサイト関係費用 ⇒あらゆる手段を打とうとする姿勢を評価、期待します。ホームページサブサイトの目標はどのように設定していますか。(具体的な閲覧数や、若年世帯等住宅取得助成金の申請者増でしょうか)</p> <p>③諸収入 ホームページ広告料 190千円 ⇒令和7年度予算よりも減収を見込んでいます。ホームページサブサイトが創設される等、広告料を得られる手段は増加するかと存じますが、理由を伺います。</p>	総務①	魅力発信課	<p>①広報紙の統合は、より見やすく、わかりやすい広報紙づくりを目指し、また、ご質問のとおり、発行総ページ数を減らすことによる費用削減や、広報紙作成に関わる業務の効率化、有料広告枠の再設定による広告料増収に加えて、行政区の負担軽減への期待を含め、住民サービスの安定的な提供に資するものと捉えております。</p> <p>②目標としましては、閲覧数の向上を一つの指標とするものとしており、成果の一つとして、移住を検討する方からのお問い合わせ機会の向上を期待するものとなります。 情報発信力向上に努め、移住定住に役立つものとあわせて、各種支援施策を含めた本市魅力情報の発信による認知度向上に繋ぐことも目指して参ります。</p> <p>③減収の要因は、有料広告掲載事業者が、(令和5年度)2者から(令和6年度)1者となった状況、及び令和7年度上半期の実績を踏まえ、実情に即した見込みによるものであります。 なお、サブサイトの有料広告につきまして、現在のサブサイトは、市議会、市立学校、市施設等、複数のサイトを構築しておりますが、有料広告欄は、閲覧者に触れる機会が多い、市公式ホームページ(トップページ、各情報ページ)に設けております。 サブサイトへの有料広告欄は、閲覧数や、掲載事業者の動向等を踏まえた検討とあわせて、既存の広告欄への掲載事業者獲得に向けた周知、募集活動に努めて参ります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-21	鬼田 岳哉 委員	説明書 P19	<p>(事業名称：結婚推進事業 02010201)</p> <p>①事業をほぼ据え置きとした理由を伺います。</p> <p>②地域少子化対策重点交付金には幅広い活用用途、たとえば(1)マッチングアプリの業者と連携した出会い支援、(2)新生活支援(家賃・引越補助)、(2)結婚後の支援体制の構築等、があると存じます。先進事例や実態もでてきたタイミングかと存じますので、他自治体の調査研究を基に、適宜ブラッシュアップをお願いいたします。結婚推進事業は、自治体における人口減少対策(特に自然減対策)の入口であり、一丁目一番地ですので、熱量をもった事業遂行をお願いいたします。</p>	総務①	魅力発信課	<p>①次のご質問②と関連しますが、事業に対する認知度や、期待等を踏まえ、現在の取組みとする恋活、婚活を希望する市民への支援、あるいは、出会いや結婚を考える機会となれることに繋ぐ、ライフデザインセミナーをはじめとする事業の継続としておりますが、婚活等に関わる女性参加率向上等課題への継続した対応を含めた取組拡充等に努めるものいたします。</p> <p>②地域少子化対策重点交付金の活用につきましては、結婚、子育てに対する経済的不安や、仕事との両立等の環境に関わる不安が掲げられる中で、本市での結婚、そして、本市での子育てにおける支援施策が有益と認識され、恩恵・利益として享受できることが本市の魅力となり、人口減少対策に繋がるものと捉え、結婚に至る支援とあわせて、より効果的な支援に向けた調査、検討を行って参ります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-22	鬼田 岳哉 委員	説明書 P21	<p>(事業名称：茨城空港地域活性化事業02011601) 小美玉市茨城空港利用促進協議会補助金 3,000千円</p> <p>①茨城空港の利用者は拡大を続けており、広報活動や利用促進といった協議会の目的がある程度達成されたという評価もできるかと存じます。そのうえで、(1)行政として協議会組織の立ち位置をどのように捉えているか、(2)イベントの集客力をどのように評価しているか、(3)補助金の適宜の見直しは行っているかを伺います。</p> <p>②2/13に茨城県とスカイマークが地域経済の活性化や空港利用促進に向けた協定を締結しました。当協定への参加や連携を検討しているのか伺います。</p>	総務①	基地・空港対策課	<p>①(1)協議会組織の立ち位置につきましては、今後も主体的に茨城空港の利用促進及び広報活動を行っていく組織と捉えております。</p> <p>(2)集客力についてですが、賑わいづくり部会にて実施した茨城空港でのイベントでは延べ10,000人以上の来場者があり、また、観光PR部会にて実施したゆめ未来芸術展応募数も増加していることから茨城空港の知名度アップに貢献していると評価しております。</p> <p>(3)補助金の見直しにつきましては、要綱に基づく事務的な観点から、そしてイベント等の参加者数の実績的な観点、両面からも毎年見直しを行っております。</p> <p>②協定への連携等につきましては、利用促進協議会と協議の上、総合的に検討して行きます。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-23	鬼田 岳哉 委員	説明書 P22～P23	<p>(事業名称：行政管理事務費 02010107) 債権コンサルタント委託料</p> <p>令和7年度予算額 3,765千円 令和8年度予算額 4,095千円</p> <p>⇒令和7年度予算説明書に 「債権コンサルタント委託料 (債権管理条例の制定等)」 と記載がございました。本定 例会に議案第4号「債権管理 条例」が上程されており、委 託業務は終了するようにお見 受けしますが、令和8年度以 降も委託料が発生し、かつ予 算額が前年比増額となる理由 を伺います。</p>	総務①	行革デジタル 推進課	<p>令和8年度は、条例制定後の債権管理一元化に 向けた準備として、下記の業務を委託する予定 です。</p> <p>また、予算額が前年比増額となっている理由 は、委託業務の作業量増加によるものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・債権所管課ヒアリング (債権所管課から個別困難事案をヒアリング し、課題整理、助言提案する。) ・債権管理適正化組織マネジメント協議 (債権管理一元化の組織・事務分掌などを関係 部署と協議し、助言提案する。) ・債権管理一元化システム協議 (システム構築の仕様・要件などを債権所管課 と協議し、助言提案する。) ・債権管理条例逐条解説の作成 ・職員研修(債権管理条例・個人情報取り扱 い)

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-24	鬼田 岳哉 委員	説明書 P23	<p>(事業名称：情報化推進事業 02010701) 令和5年度決算額 105,229千円 令和6年度決算額 104,301千円 令和7年度予算額 221,356千円 令和8年度予算額 181,842千円</p> <p>①基幹システムの移行が完了し、令和7年度比で減額となっていますが、令和6年度以前の額とは、億単位に近い乖離がございます。今後は、引き続き高止まりしていくという見込みでしょうか。 ②ガバメントクラウドに対応する人材育成、習熟は進んでいるのか伺います。 ③内訳に、茨城県と共同調達を予定している生成AIの費用は含まれていますか。</p>	総務①	行革デジタル 推進課	<p>①令和6年度決算額と比べて77,541千円増額した主な内訳は、ガバメントクラウド移行に伴う運用管理委託料及び利用料の増(32,029千円)、サーバ仮想化基盤の増強、パソコン更新及びブラウザ分離ソフト導入などに伴う借上料の増(34,110千円)、並びにいばらき情報セキュリティクラウド運営管理負担金の増(3,256千円)となります。これらはいずれも、国の標準化・共通化の方針に基づいた基幹システムの移行及び情報セキュリティ対策の強化等といった恒常的な経費となるため、今後も当面は同程度の予算規模で推移するものと見込んでいます。</p> <p>②ガバメントクラウドへの移行や現在の運用については、運用ベンダと連携し概ね円滑に対応できておりますが、クラウド環境の適切な運用管理を行うためには、継続的な知識の習得と情報収集が重要であると認識しています。また、コスト最適化に関しましては、運用開始後の実績を元に、引き続き運用経費を削減できないか検討・対応が必要なことから、国からの情報提供や他自治体の事例を参考にしながら、必要に応じて運用ベンダと協議を行い、適切な運用に努めます。</p> <p>③茨城県市町村共同システム整備運営協議会負担金3,899千円に含まれており、うち生成AIは、1,430千円です。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-25	鬼田 岳哉 委員	説明書 P27	<p>(事業名称：交通安全対策経費02011101)</p> <p>①石岡地区交通安全対策推進協議会負担金 令和7年度予算額 435千円 令和8年度予算額 1,244千円 負担金が令和7年度比で約3倍になる理由を伺います。</p> <p>②自転車用ヘルメット購入費補助金 高校用のヘルメットを購入した際に、卒業を控えた中学3年生も補助が受けられるよう補助対象者を改定する方針はとる予定ですか。(もしくは既に要綱を改定いたしましたか)</p>	総務①	防災管理課	<p>①令和8年度の石岡地区交通安全推進協議会負担金につきましては、通常の事業負担金は年間事業費1,041,000円のうち均等割及び人口割を合わせて436,000円に加えて、この団体で所有する獅子頭の構造物が危険で撤去が必要となったため、臨時事業としてその撤去費用1,930,500円のうち均等割及び人口割を合わせて807,800円を加算して計上してしているため約3倍となっております。</p> <p>②当初自転車用ヘルメット購入費補助金につきましては15歳以上の市民が補助対象で、ただし中学校在学中の者を除くとなっておりますが、現在はこのただし書きを削除し15歳になれば補助対象として要綱を改定しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-26	鬼田 岳哉 委員	説明書 R7年度 P26 R8年度 計上なし	<p>(事業名称：防災対策諸費 02011302)</p> <p>①自主防災組織育成事業補助 金 令和7年度予算額 300千円 令和8年度予算額 0千円 事業見直しを実施したという 理解でよろしいでしょうか。</p> <p>②防災ハザードマップ改定業 務委託料 8,690千円 委託料の算出根拠を伺いま す。(現状のハザードマップ から大きく変更はないと思 いますが、委託料がこの程度見 込まれる理由を教えてください。)</p>	総務①	防災管理課	<p>①過去3年間の申し込み実績が無かったことか ら、内容を見直してまいります。</p> <p>②防災ハザードマップ改訂業務委託料の算出根 拠につきましては以下のとおりです。</p> <p>①計画準備・資料収集 303千円 ②地図データ作成 307千円 ③改訂案作成 (web版含) 1,808千円 ④印刷代 (15,000部) 1,800千円 ⑤一般管理費等 2,004千円 ⑥その他原価 1,302千円 ⑦諸経費・消費税 1,166千円</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-27	鬼田 岳哉 委員	説明書 P30	<p>(事業名称：公債費1201)</p> <p>①普通債 令和7年度予算 年度末現在 高見込額 14,639,670千円 令和8年度予算 前年度末現 在 高見込額 14,926,370千円 約3億円の相違がございます が、理由を伺います。</p> <p>②その他債 金利が上昇傾向にあること により、利払いが増加する かと存じますが、自治体運 営には影響のない程度とい う理解でよろしいですか。</p>	総務①	財政課	<p>①普通債 令和7年度予算の年度末残高見込額は、令和7年度当初予算を加味したものであり、令和8年度予算の前年度末現在高見込額では令和7年度中の補正で新規計上した地方債(3月定例補正まで)が計上してあるため相違しています。</p> <p>②その他債 その他債のうち、額の大きい臨時財政対策債は、10年固定金利での借入のため、利払いへの影響は限定的と捉えております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-28	鬼田 岳哉 委員	説明書 P32	<p>(事業名称：公有財産管理事務費02010501) 委託料 公共用地除草清掃委託費 令和7年度予算額 804千円+補正2,401千円 令和8年度予算額 3,006千円 ⇒公共用地除草清掃委託料が令和7年度から拡大傾向にあります。削減に向けた今後の対策を伺います。</p>	総務①	管財課	<p>公共用地の除草清掃委託費は、学校統廃合等による管理面積の増加に加え、安全性確保や適正管理、職員のコア業務への注力といった「直営から民間委託への移行」により増加しています。</p> <p>今後の削減対策としては、「未利用財産利活用方針」に基づき、売却や貸付を積極的に推進し、管理用地そのものの削減を図ります。あわせて、一括発注によるコスト最適化と、適切な維持管理の両立に努めてまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-29	鬼田 岳哉 委員	説明書 P34	<p>(事業名称：公用車維持管理経費02010503) 備品購入費 自動車購入費 14,402千円</p> <p>①財源措置はほぼ一般財源となりますが、環境系の補助金を使用できないのか伺います。(クリーンエネルギー自動車導入促進補助金、再エネ推進交付金など)</p> <p>②NHKの受信料に関して、新たに導入する車両には対策を実施する見込みですか。</p>	総務①	管財課	<p>①令和6年度から令和7年度までは、公用車の電気自動車購入において、クリーンエネルギー自動車導入促進補助金と脱炭素化施設整備基金を活用してきました。</p> <p>令和8年度は、ガソリン車やディーゼル車を購入する予定のため、環境系の補助金は対象外となります。また、補助金を活用してきた電気自動車については、リユースEVをリースする予算計上です。リース費用の財源として、脱炭素化施設整備基金を活用します。</p> <p>②お見込みのとおりです。公用車更新時におけるカーナビが必要な車両においては、TVチューナーなしの仕様で更新します。</p>
2-30	鬼田 岳哉 委員	説明書 P36	<p>(事業名称：徴収事務費02020202) 需用費(消耗品費、印刷製本費) 令和7年度予算額 628千円 令和8年度予算額 1,476千円 ⇒需用費が令和7年度比で2倍以上と見込む理由を伺います。</p>	総務①	税務課	<p>主な理由としましては、基幹システム標準化に伴う様式変更による各金融機関テスト用紙代 680千円を含むことによるものです。</p> <p>用紙の種類は、資産税・住民税・軽自動車税の納付書、督促状、口座振替不能通知、再発行納付書です</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-32	鬼田 岳哉 委員	説明書 P21	<p>(事業名称：都市交流事業 02010112) 令和7年度予算額 400千円 令和8年度予算額 388千円 ⇒令和7年度での成果、今後の千歳市をはじめとした国内の友好的な自治体作りに向けての方針を伺います。また、基地・空港対策課に事業移管したということは、今後も基本的に基地のある自治体を友好都市の候補とするという理解でよろしいでしょうか。</p>	総務①	基地・空港対策課	<p>昨年度は茨城空港就航先である千歳市との交流を開始し、千歳市にて開催されたスカイピア&YOSAKOIにて、本市のPR活動を行いました。また、千歳市からも、茨城空港にて開催された空の日イベントにおこしいただき茨城空港の利用促進に向けたPR活動を行っていただきました。</p> <p>また、イベントでのPR活動を通して、来場者へ本市の情報と魅力を発信したことにより知名度向上が図られました。今後の事業展開においては、茨城空港の就航先や基地が所在する自治体なども交流先の候補として検討を視野に進めて参ります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-39	鬼田 岳哉 委員	説明書 P26	<p>(事業名称：職員研修費 02010109)</p> <p>①報酬 政策法務アドバイザー報酬 780千円 アドバイザーはどういった立場の方が就任しており、政策提言にどのようなアドバイスがあることを期待しているのか(もしくはどのようなアドバイスがあったのか)を伺います。</p> <p>②報償費 職員研修講師謝金 3,684千円 職員研修の具体的な内容、及び期待する効果、また現在までに具体的に職員の政策提言等、実力向上につながっている事例を伺います。</p>	総務①	人事課	<p>①政策法務アドバイザーは、弁護士法に定める弁護士資格を有する者とし、高井・村山法律事務所所属の村山圭一郎弁護士です。例規等制度改定に関する確認や、業務遂行における法律上の整理や確認、職務に関する法的な相談等について対応いただいています。本年4月から現在までの相談実績については、対面による法制相談会(年3回)での相談が18件。その他、メールによる相談が21件です。また、ハラスメントに関する相談対応及びその他ハラスメント対処に関する助言等も対応いただいています。</p> <p>②職員研修の内容は以下です。 ・ 接遇・フォローアップ研修(新規採用職員) ・ 人事評価研修(新規採用職員・新任課長) ・ 人事評価制度運用(課長級職員) ・ 階層別研修(課長級職員・課長補佐級職員・他) ・ 全体研修(職員全体) ・ 政策形成実践研究(若手職員9名)</p> <p>研修を通じ、それぞれの役職等に応じた必要なスキルを養うことで、行政サービスの更なる向上に繋げています。また、若手職員を対象に実施している政策形成実践研究では、専門家指導のもとで、問題解決や政策形成等の能力の向上を図っています。提案された政策で、特に優れている内容の場合は、事業化に向けて検討を進めます。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-141	鬼田 岳哉 委員	説明書 P90	(事業名称 :) ②【政策企画課担当】創業支援事業の一環でもあるローカル10,000プロジェクトに関して、令和7年度の結果を伺います。また、応募に関しては、引き続き令和8年度も継続するという理解でよろしいでしょうか。	総務①	政策企画課	②令和7年度は、3件の相談を受け、そのうち1件は、現在も支援に向けた相談を継続しています。令和8年度以降も支援体制を維持し、事業者支援の柱として本事業を継続していきます。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-1	谷仲 和雄 委員	説明書 P1	<p>(事業名称：令和8年度一般会計予算案の概要について) 令和8年度一般会計予算案は263億1千万円で前年度当初予算比0.4%の減となっています。</p> <p>また、令和7年度予算から、引き続き、新まちづくり構想の具現化と子育て支援を重点的に行う予算案となります。以下、お聞きします。</p> <p>(1) 歳出；性質別での人件費6.4%増、物件費1.5%減、扶助費4.4%増、補助費等4.3%増についての内容をお聞きします。</p> <p>(次頁へ)</p>	総務①	財政課	<p>(1)・人件費6.4%増の内容 職員給与費のベースアップ(+68,520千円)及び地域手当+2%の割合増等(+97,115千円)、会計年度任用職員の報酬・手当等(+86,211千円)の増によります。※地域手当はR8より4%となります。</p> <p>・物件費1.5%減の内容 防災行政無線親局設備更新業務委託料(△86,680千円)や小美玉市新まちづくり構想実施計画策定支援業務委託料(△69,850千円)、デジタル基盤改革支援委託料(△50,446千円)の事業完了に伴い減額となりました。一方で、新たに、百里飛行場前新交流拠点施設基本設計業務委託料(+66,451千円)や都市計画図修正等業務委託料(+64,658千円)等が新規計上されています。</p> <p>・扶助費4.4%増の内容 自立支援給付費(+154,171千円)及び障害児施設給付費(+64,911千円)、民間保育所入所児童委託料(+67,107千円)、生活保護費(+66,427千円)等の増額によります。一方で、事業終了に伴う調整給付不足額給付金(△68,014千円)の減のほか、少子化の影響により、児童手当(△39,865千円)が減額となっています。</p> <p>(次頁へ)</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-1	谷仲 和雄 委員	説明書 P1	(前頁より) (2) 歳入；財政調整基金繰入金前年度対比180,000千円減とふるさと応援基金繰入金前年度対比100,000千円増の関係性についてお聞きします。	総務①	財政課	(前頁より) ・補助費等4.3%増の内容 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、水道事業会計補助金(+299,373千円)を増額したこと及び認定こども園施設型給付費負担金(+58,071千円)等が増額となりました。その一方で、広域ごみ処理施設建設負担金(△114,912千円)の減額のほか、湖北環境衛生組合負担金(△52,309千円)等が減額となっています。 (2) 財政調整基金繰入金は歳入歳出間調整のため、各年度により増額又は減額しています。ふるさと応援基金繰入金は、寄附いただいた額を積立し、寄附者の意向に沿って各種事業に充当する仕組みとなっています。ふるさと応援基金繰入金増額に伴い、新規及び既存事業に特定財源として充当した事により、一般財源を確保出来るため、ふるさと応援基金繰入金の増額は、財政調整基金繰入金が減額となる要因の一つとなっています。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-2	谷仲 和雄 委員	説明書 P16	<p>(事業名称：政策企画事務費 15,751千円) ・第3次総合計画委託料 14,343千円 第3次総合計画は令和8～9年度の2か年で策定、令和8年度は、市民アンケート調査と現計画の課題整理。令和9年度は、現計画の評価、基本構想、基本施策等の審議・策定となります。 以下、お聞きします。 (1) 現計画の課題整理をどのように進めるのか、お聞きします。また、総合計画審議会で実施している外部施策評価をどのように反映させていきますか。全31施策中、外部施策評価の実施状況を踏まえお聞きします。</p>	総務①	政策企画課	<p>第3次総合計画の策定過程において、令和9年度には現行の31施策について課題整理と見直しに着手する予定です。具体的には、各事業所管課が担当する99のアウトカム指標の点検と分析を行い、さらに総合計画審議会による外部評価を通じて、施策の有効性や社会ニーズへの適合性などを客観的に検証します。 この検証結果に基づき、見直しが必要と判断された施策については、限られた財源を優先度の高い課題へ重点配分するために、施策や事業の再編や廃止を判断する仕組みを構築し、次期計画に反映させていく方針です。</p>
3-3	谷仲 和雄 委員	説明書 P16	<p>(事業名称：ふるさと寄附金 事業420,417千円(432,385千 円)2.8%減) (1) 事業費減額の理由をお 聞きします。</p>	総務①	政策企画課	<p>令和7年度からのふるさと納税運営委託業務は、これまでの単年度契約から長期継続契約(R7～R9)を条件として、業者選定を実施したことで、委託料が、寄附金額の4%から3%と下がり、令和7年度比8,640千円の減、また、役務費の返礼品送料では、実績ベースでの送料単価が下がったことにより、同比2,650千円を減額計上しています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-4	谷仲 和雄 委員	説明書 P33	<p>(事業名称：市庁舎維持管理 経費118,547千円(199,497千 円)40.6%減)</p> <p>【工事請負費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎改修工事24,720千円 ・分庁舎改修工事16,962千円 ・小川総合支所改修工事 19,300千円 <p>(1)上記、工事の内容につ いてお聞きします。</p>	総務①	管財課	<p>工事の内容について、以下のとおりです。</p> <p>庁舎改修工事は、本庁舎3階屋上防水改修工事 (17,666千円)、非常用発電機点検整備工事 (2,023千円)、浄化槽改修工事(3,696千円) 及び昇降機改修工事(1,335千円)を行う予定で す。</p> <p>分庁舎改修工事は、分庁舎のトイレ改修工事 (16,962千円)を行う予定です。</p> <p>小川総合支所改修工事は、小川総合支所の屋 上防水改修工事(19,300千円)を行う予定で す。</p>
4-1	長津 智之 委員	説明書 P21	<p>(事業名称：都市交流事業) 都市交流事業の内容説明</p>	総務①	基地・空港対 策課	<p>姉妹都市締結などの形式にはとられず、昨 年に引き続き茨城空港就航先である千歳市との 交流を目的に、千歳市にて開催されるスカイピ ア&YOSAKOIにて、本市のPR活動を行い、交流 人口の創出、茨城空港の利用促進を図ります。</p> <p>また、千歳市からも茨城空港で開催される空 の日イベントにおいてPR活動を予定しておりま す。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
4-2	長津 智之 委員	説明書 P21	(事業名称：茨城空港地域活性化事業) ・航空機騒音対策事業補助金1,000千円 民間機が及ぼす生活環境の保全事業とは何か 補助交付対象先	総務①	基地・空港対策課	<p>空港を発着する民間機によって生じる騒音の影響から、周辺住民の生活環境を守るために行う対象事業で、一般住宅への防音サッシ設置工事に対する補助金を交付しています。(県補1/2)</p> <p>補助交付対象先は、(1)防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第4条に規定する第1種区域内において、平成元年6月30日防衛施設庁告示第8号による告示の後に新築された住宅(2)知事が指定した航空機騒音に係る環境基準地域内に存する住宅になります。</p>
4-3	長津 智之 委員	説明書 P22	(事業名称：行政管理事務費) ・補助金等審議会及び行財政改革懇談会の開催日程は	総務①	行革デジタル推進課	<p>補助金等審議会及び行財政改革懇談会につきましては、例年11月頃に開催しており、令和8年度においても同様の時期での開催を予定しています。</p> <p>補助金等審議会は、市長の諮問に応じ、補助金等の評価・選定・適正化について調査審議を行い、その結果を市長に答申する附属機関です。</p> <p>また、行財政改革懇談会は、行財政改革の推進状況について報告を受け調査審議を行うとともに、市長の諮問に応じ、行財政改革の推進に関する事項について調査審議し、必要な助言を行う附属機関です。</p> <p>いずれも、前年度の決算や事業報告を踏まえた審議が可能となる時期として、11月頃の開催としています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
4-4	長津 智之 委員	説明書 P23	(事業名称：情報化推進事業) ・いばらきプロードバンドネットワーク運営負担金 9,489千円 内容の詳細説明	総務①	行革デジタル 推進課	いばらきプロードバンドネットワーク運営負担金は、茨城県と県内全市町村が共同で整備した高速・大容量の情報通信ネットワークを安定的に運用するための経費で、回線や機器の保守、セキュリティ対策などに充てられています。 (内訳) ・いばらきプロードバンドネットワーク運営負担金 4,345千円(運用管理委託料 3,873千円・インターネット接続費用 472千円) ・いばらき情報セキュリティクラウド運用管理負担金 5,144千円
4-5	長津 智之 委員	説明書 P26	(事業名称：人事課) ・給与管理事務費と職員厚生費及び員研修費で、委託料と使用料と負担金及び交付金等がほとんどであるのに、職員数7名の必要性と他の課との整合性を説明願いたい	総務①	人事課	人事課の業務として、日々の労務管理や職員のケア及び、最近では働き方改革関連法や育児・介護休業法などの頻繁な法改正への迅速な対応等が求められています。 委託料や使用料、負担金及び交付金等により対応している業務もありますが、これに関連するものばかりではなく、他にも迅速かつ正確な対応が求められるケースがあることから、円滑に組織を運営する上では、現状の7名については、適正な人員配置と考えているところです。 なお、他課の職員の配置人数等については、所属長と年2回実施している行政組織ヒアリング等において、所管内の業務における課題等について共有をしながら、適正な人材と人員の配置に努めているところです。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
4-6	長津 智之 委員	説明書 P27	<p>(事業名称：交通安全対策経費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石岡地区交通安全協会負担金 2,802千円 石岡地区交通安全対策推進協議会負担金 1,244千円 <p>双方の事業内容の詳細な説明(同じような事業ではないか)</p>	総務①	防災管理課	<p>石岡地区交通安全協会は一般財団法人で負担金につきましては交通安全運動時におけるチラシ等の事業費・更に小美玉市内の交通安全団体の活動費等に充当され、日々の交通安全意識高揚の費用に活用されております。</p> <p>また、石岡地区交通安全推進協議会は石岡市と小美玉市の交通に関する団体の代表者で構成されており、その負担金につきましては、主に交通安全教育として石岡地区内の中学生を対象に実践的なスケアドストレイトによる実践的な交通安全教室開催を実施しております。</p> <p>更に令和8年度はこの団体で所有する獅子頭の構造物が危険で撤去が必要となったため、その撤去費用を例年の負担金に加算して計上しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-1	山崎 晴生 委員	予算書 P11	<p>(事業名称：歳入歳出予算事項別明細書 総括) 令和8年度一般会計予算の総額は26,310,000千円であり、前年度比△100,000千円となっています。一方で、歳入においては、市税が6,961,915千円(前年度比+372,293千円)、地方交付税が5,200,000千円(+100,000千円)と増加している一方、繰入金は2,678,385千円(△651,756千円)、市債は555,800千円(△229,800千円)となっています。そこで伺います。</p> <p>①本年度予算編成における基本的な財政方針の考え方。 ②市税増収の要因をどのように分析しているか。 ③繰入金及び市債の減額が財政運営に与える影響について。</p>	総務①	財政課	<p>①令和8年度予算編成方針に基づき、事業の優先度や費用対効果を見極め、限りある財源を重点的・効率的に配分し、小美玉市第2次総合計画の将来像実現を推進する財政方針です。</p> <p>②賃上げに伴う個人所得の増や市内企業の設備投資による固定資産の増が市税増収の要因と分析しております。</p> <p>③限りある基金からの繰入金と依存財源である市債の減額は、本年度に限ると財源不足の一要因となりますが、この先の本市財政運営にとっては好影響を与えます。公共施設整備基金等の繰入金は、今後実施される大規模事業の一般財源分に充当が可能となり財源不足を解消いたします。また、市債借り入れが少ない場合は、後年の公債費が減額となります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-2	山崎 晴生 委員	予算書 P12	<p>(事業名称：歳出総括) 歳出では、民生費が 9,175,475千円(前年度比+ 356,938千円)、土木費が+ 262,984千円となる一方、教 育費は△442,416千円、商工 費は△247,233千円となっ ています。また、公債費は 2,441,523千円となってい ます。そこで伺います。 ①令和8年度予算における重 点分野について ②民生費増額の主な要因につ いて</p> <p>(次頁へ)</p>	総務①	財政課	<p>①「物価高騰」が市民の生活に重い負担となっ ていますので、国の重点支援交付金を活用した 生活支援、そして、「おみたまっ子応援パッ ッケージ」の拡充・強化(すでに実施している、 小学校・中学校の給食費無償化に加え、幼稚 園・保育園の給食の負担軽減を行うほか、妊産 婦への支援の拡充や、Uターン就職を後押しする 施策等)、さらに「新まちづくり構想の具現 化」(「百里飛行場前エリア」の新交流拠点施 設の整備を早期に進め、陸の玄関口である「羽 鳥駅前エリア」の官民連携事業スキーム作り 等)を重点分野としています。</p> <p>②民生費においては、自立支援給付費 (+154,171千円)、民間保育所入所児童委託料 (+67,107千円)、障害児施設給付費(+64,911 千円)、認定こども園施設型給付費負担金 (+58,071千円)等が主な増額要因となってい ます。</p> <p>(次頁へ)</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-2	山崎 晴生 委員	予算書 P12	(前頁より) ③教育費及び商工費減額の背景と市民生活への影響について	総務①	財政課	(前頁より) ③商工費においては、進入路工事(△74,000千円)、サイクルステーション建築工事(△69,000千円)、市営駐車場補修工事(△60,000千円)等、事業の進捗が主な減額要因となっています。教育費におきましても、校舎改修工事(△292,224千円)、校舎等解体工事(△234,190千円)、小川運動公園たちばな広場整備工事(△211,805千円)等、事業の進捗が主な減額要因となっています。どちらの費目につきましても、経常的に実施している事業の廃止等ではなく、普通建設事業費が減額の主な要因となっているため、市民生活へ影響を及ぼすものではないと捉えています。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-3	山崎 晴生 委員	説明書 P15	<p>(事業名称：市民相談経費) ネットモニターは、市民の意見を把握する重要な指標となることから、登録者数の増加及び回答率の向上に向けた取組を確認するため以下について伺います。</p> <p>① 目標450人に向けた今後の見通しと現在の登録者数は何か。</p> <p>② ネットモニターアンケートの平均回答率と、それに対する検証内容は何か。</p> <p>③ 昨年度実施したチラシリニューアルの効果はどのように検証しているか。</p>	総務①	秘書課	<p>①R8. 2. 28現在の登録者数は400人です。 昨年から55名増となっており、引き続き計画的に登録促進を進めることで、R9年度までに登録者数450名という目標の達成は十分可能であると見込んでおります。</p> <p>②アンケートの平均回答率は、 令和7年度 37.0% (R8. 2. 28現在) 令和6年度 41.4% 令和5年度 42.4% 令和4年度 54.2% 令和3年度 66.6% 令和2年度 73.3% 令和元年度 60.5% です。 近年は、アンケート実施回数が年10回程度と増えていることや、前年度と同じテーマのアンケートを実施していること等が回答率の低下に影響していると考えています。 一方、登録者増に伴い回答者数自体は一定数を維持しています。今後は、より回答しやすいアンケートとなるよう設問の数や内容を工夫してまいります。</p> <p>③今年度登録者中、チラシを見て登録者した方が20名おり、一定の効果はあったと考えています。 令和8年度は1枚で、より多くの方へ告知効果が期待できるポスター掲示による登録促進を実施していきます。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-1	内田 和彦 委員	説明書 P27	(事業名称：交通安全対策経費) カーブミラー管理工事新規設置件数はどれくらい見込んでいるか主な修繕箇所の地域、件数はどの程度か伺います。 石岡地区交通安全協会負担金2,802千円の詳細を伺います。	総務①	防災管理課	令和8年度の予算での修繕及び新設を合わせて直径800mmのカーブミラーを各区長からの要望に合わせて20箇所施工予定であります。 石岡地区交通安全協会是一般財団法人で負担金につきましては交通安全運動時におけるチラシ等の事業費・更に小美玉市内の交通安全団体の活動費等に充当され、日々の交通安全意識高揚の費用に活用されております。
6-2	内田 和彦 委員	説明書 P27	(事業名称：防犯対策経費) 防犯等及び防犯カメラ設置修繕等について防犯施設整備工事の令和7年度の実績と8年度防犯灯新設の設置件数の見込みを伺います。 防犯カメラ整備工事(5基) 5,379千円 設置箇所、防犯抑止効果を伺います。	総務①	防災管理課	令和7年度の防犯灯の新設は162箇所、修繕は36箇所です。また防犯カメラの新設は5箇所、修繕は4箇所です。 また、令和8年度の防犯灯新設見込みは各区長から設置要望のあった個所へ175箇所設置予定です。 8年度の設置予定個所は次のとおり、世楽地内2箇所、野田地内・幡谷地内・小川地内各1箇所合計5箇所です。 防犯抑止効果としては、防犯カメラ設置に伴い事件発生時に映像が証拠として早急に事件解決に結びつくなど犯罪者に対しての心理的圧力をかけて小美玉市内での犯罪抑止へつなげると考えられます。 また、それに伴いお住まいの皆様の防犯意識の高揚、安全で安心して暮らせる地域づくりに貢献すると考えております。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-3	内田 和彦 委員	説明書 P28	<p>(事業名称：防災対策諸費) 備蓄品更新にあたり女性や高齢者、障がい者などの避難行動要支援者への配慮(生理用品、液体ミルク等)は計画されているのか、賞味期限切れを防ぐローリングストックの管理体制はどのように強化していくのか、地域防災の要である自主防災組織への支援をどのように考えているか伺います。</p>	総務①	防災管理課	<p>要配慮者用の備蓄食(乳児用粉ミルク、幼児および高齢者用のお粥、アレルギー対応食等)につきましては、賞味期限切れを考慮し、毎年度、計画的に更新しております。</p> <p>また、生理用品、大人用・子供用の紙おむつにつきましては、県で示している備蓄品量の考え方を参考として、必要十分な数量を備蓄しております。</p> <p>なお、期限間近の備蓄食はコミュニティでの防災訓練の際に提供するとともに、避難所設営訓練を支援する等、今後も地域の防災力向上を図ってまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-1	戸田 大我 委員	予算書 P18	(事業名称：総務費国庫補助金) 地域未来交付金の概要と、今後の利用の展望	総務①	行革デジタル 推進課	<p>地域未来交付金（デジタル実装型）は、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に向けた地方公共団体の取組を支援する制度として、国の令和7年度補正予算において創設されたものです。内訳は下記のとおりです。</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 翻訳システム使用料ほか 1,911千円×1/2≒ 955千円 ・ 都市計画図修正等業務委託料 64,658千円×1/2=32,329千円 ・ WEB Q U利用料 2,860千円×1/2= 1,430千円 ・ 特別支援教育支援ソフト使用料 8,714千円×1/2≒ 4,356千円 <p>今後は、3月策定予定の小美玉市行革・DX推進計画に位置づけられた施策について、積極的に地域未来交付金（デジタル実装型）を活用します。</p>
7-2	戸田 大我 委員	予算書 P23	(事業名称：寄附金) ふるさと応援に対する指定寄附金は今後増える見込み・増やす計画をどのように考えているか。	総務①	政策企画課	<p>今後の寄附金の見通しとしては、返礼品の拡充が一定の到達点に達していることや、本年10月から適用される地場産品基準の明確化（厳格化）等の影響もあり、大幅な増加は見込みにくい状況にあります。</p> <p>引き続き、寄付額の拡大に向け、返礼品の掘り起こしやポータルサイトの充実に注力していきます。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-3	戸田 大我 委員	説明書 P20	(事業名称：ライフデザイン セミナー委託料) 事業（特別授業等）の内容に 変更はないか。	総務①	魅力発信課	事業（特別授業等）の内容は、前年度同様と することを予定しておりますが、前年度の実施 実績等を踏まえ、より理解しやすい授業とする ための改善とともに、時代の変化を見据えた内 容等の適宜反映に努めて参ります。
7-4	戸田 大我 委員	説明書 P27	(事業名称：防犯対策経費) ①防犯施設整備工事の設置予 定箇所 ②防犯カメラ整備工事の設置 予定箇所	総務①	防災管理課	令和8年度の防犯灯新設見込みは各区長から設 置要望のあった箇所へ175箇所設置予定です。 また8年度の設置予定箇所は次のとおり、世楽地 内2箇所、野田地内・幡谷地内・小川地内各1個 所合計5箇所です。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-5	戸田 大我 委員	説明書 P28	<p>(事業名称：防災対策諸費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災者生活再建支援システムの内容 ・旧園部川排水機場の受変電設備更新の目的と内容、更新期間 ・PCB検査委託料の目的・内容 	総務①	防災管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・被災者生活再建支援システムは、大規模な災害時での公正公平かつ迅速な罹災証明書の発行と被災者台帳の作成・管理ができるようになると共に、応急仮設住宅の手配状況や、支援金の給付、税や公共料金の減免等、被災者への支援履歴の管理が行えるシステムとなります。 ・昭和61年8月並びに平成3年9月に発生した小川地区洪水被害を受けて平成5年に整備した旧園部川排水施設につきましては、令和元年にポンプ本体の更新工事を実施しましたが、付随する受変電設備（引込盤、受電盤、変圧器盤）は設置から32年以上が経過しており、老朽化が著しく、点検業者から指摘されているため、受変電設備を更新するための実施設計業務を行うものです。更新工事につきましては令和9年度に計画しております。 ・PCB特措法により対象PCBの処分期間が令和9年度中とされていることから、玉里防災倉庫（旧玉里給食センター）に設置してあるキュービクル内絶縁油中PCB（ポリ塩化ビフェニル）について、処分対象PCBであるか検査を行うものです。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-6	戸田 大我 委員	説明書 P33	(事業名称：市庁舎維持管理 経費) 工事請負費の庁舎・分庁舎・ 小川総合支所改修工事の内容	総務①	管財課	工事の内容について、以下のとおりです。 庁舎改修工事は、本庁舎3階屋上防水改修工事 (17,666千円)、非常用発電機点検整備工事 (2,023千円)、浄化槽改修工事(3,696千円) 及び昇降機改修工事(1,335千円)を行う予定で す。 分庁舎改修工事は、分庁舎のトイレ改修工事 (16,962千円)を行う予定です。 小川総合支所改修工事は、小川総合支所の屋 上防水改修工事(19,300千円)を行う予定で す。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-7	戸田 大我 委員	説明書 P34	(事業名称：公用車維持管理経費) ・燃料費が年々減額されていること の理由 ・自動車購入費の具体的内容	総務①	管財課	<p>燃料費について、令和6年度は、前年度まで各課で予算計上していた燃料費が、管財課に合算された初年度でした。令和7年度予算では、半年分の実績から推計し、減額して予算計上しました。令和8年度予算では、令和6年4月から令和7年9月までの1年以上の実績値が得られたことと、EV車の導入や暫定税率の廃止を反映したことで、2年続けての減額としております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度 予算額 9,065千円 ・令和7年度 予算額 7,276千円 ・令和8年度 予算額 5,736千円 <p>自動車購入費について、令和8年度の公用車更新事業としまして、公用車を7台更新する予定です。</p> <p>購入する自動車の内訳は、以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽貨物車 4台 5,535千円 ・軽トラック 2台 2,575千円 ・2tトラックロング 1台 6,292千円 計7台 14,402千円
7-8	戸田 大我 委員	説明書 P35	(事業名称：税務事務費) 地方税共同機構負担金の内容 と増額の理由	総務①	税務課	<ul style="list-style-type: none"> ・主な内容はエルタックス等の電子申告に関する業務や地方税の共同収納に関する業務等があります。また負担金の額は収収や利用実績等により増減し、実績等の増加に比例して年々増額となっております。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-1	香取 憲一 委員	予算書 P10	(事業名称：歳入 12地方交付税) 令和7年度に比して1億円増額となっているが基準財政需要額の観点から8年度増額の要因を伺います。	総務①	財政課	令和8年度地方財政計画及び令和8年度普通交付税試算に基づき算出しています。基準財政需要額の観点での増額要因としては、新たに臨時財政対策債償還基金費が創設される予定であることや昨今の物価高に対応し「地域の元気創造事業費」において、新規に「価格転嫁分」を創設するとされていること、また、地方公務員の給与改定や社会保障に係る事業費の地方財源としまして所要額の補填が示されていることが挙げられます。
8-2	香取 憲一 委員	予算書 P10	(事業名称：歳入 11地方特例交付金) 令和7年度に比しておおむね倍増となっているが住宅ローン控除等の詳細説明をお伺いします。	総務①	財政課	国による令和8年度地方財政計画により算定しております。増額の要因としては、揮発油譲与税額減額及び環境性能割廃止に伴う減収への対応（令和8年度地方財政対策の概要）により増額となっております。住宅ローン控除分につきましては令和7年度と同額程度を算定しています。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-6	香取 憲一 委員	予算書 P18	(事業名称:歳入 16款国庫 支出金) 1目 総務費 国庫補助金 1節 総務管理費補助金 626,926千円のうち地域未来 交付金39,070千円の詳細説明 を伺います。	総務①	行革デジタル 推進課	地域未来交付金(デジタル実装型)は、デジ タルを活用した地域の課題解決や魅力向上に向 けた地方公共団体の取組を支援する制度とし て、国の令和7年度補正予算において創設された ものです。内訳は下記のとおりです。 (内訳) ・翻訳システム使用料ほか 1,911千円×1/2≒ 955千円 ・都市計画図修正等業務委託料 64,658千円×1/2=32,329千円 ・WEBQU利用料 2,860千円×1/2= 1,430千円 ・特別支援教育支援ソフト使用料 8,714千円×1/2≒ 4,356千円
8-8	香取 憲一 委員	説明書 P29	(事業名称:防災対策諸費) 旧園部川排水施設設計業務委 託料4,257千円 事業の詳細(経緯等)説明を 伺います。	総務①	防災管理課	昭和61年8月並びに平成3年9月に発生した小川 地区洪水被害を受けて平成5年に整備した旧園部 川排水施設につきましては、令和元年にポンプ 本体の更新工事を実施しましたが、付随する受 変電設備(引込盤、受電盤、変圧器盤)は設置 から32年以上が経過しており、老朽化が著し く、点検業者から指摘されているため、受変電 設備を更新するための実施設計業務を行うもの です。更新工事につきましては令和9年度に計画 しております。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-9	香取 憲一 委員	説明書 P21	(事業名称：茨城空港地域活性化事業) 百里飛行場航空機騒音対策事業費補助金1,000千円 事業の詳細説明を伺います。	総務①	基地・空港対策課	空港を発着する民間機によって生じる騒音の影響から、周辺住民の生活環境を守るために行う対象事業で、一般住宅への防音サッシ設置工事に対する補助金を交付しています。(県補1/2)
8-10	香取 憲一 委員	説明書 P35	(事業名称：税務事務費) 地方税共同機構負担金6,671千円 ・この機構はどのような組織なのか また、負担金額算出の根拠等の詳細説明を伺います。	総務①	税務課	・全国の地方公共団体が共同で運営しており、地方税の電子手続きの運営、管理を行う組織 主な手続きは、エルタックス等の電子申告に関する業務や地方税の共同収納に関する業務等となっております ・負担金の算出根拠としては、人口による基礎負担金と、利用実績によるシステム事業費負担金となっております。
8-11	香取 憲一 委員	説明書 P36	(事業名称：徴税事務費) 茨城県租税債権管理機構負担金4,099千円 ・当機構において現在の小美玉市関連の現状詳細について伺います。	総務①	税務課	[負担金4,099千円見込額の内訳] ・均等割 50千円 ・処理件数割：当市配分枠21件 3,150千円(R8年度処理見込件数21件×@150千円) ・徴収実績割 899千円(R6年度徴収実績額の10%) [現在の移管状況] ・新規 18名 移管額 20,751千円 ・継続 3名 移管額 3,056千円

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-1	宮内 勇二 委員	説明書 P18 予算書 P36	(事業名称：広報活動経費) ホームページサブサイト構築 による成果目標を伺う。	総務①	魅力発信課	本サイト構築による成果目標としましては、 閲覧数が一つの指標となりますが、成果としての 期待の一つが、移住を検討する方からの問い 合わせ機会向上となります。 移住定住に繋ぐ各種支援をはじめとする情報 発信により、本市の魅力として認識されること による知名度向上も含めた移住定住に役立つサ イトとして運営を行って参ります。
1-8	真家 功 委員	説明書 P38	(事業名称：負担金及び交付 金) 地域活性化企業人負担金及び 国際交流協会助成金の増の内 容。 何をどのように増したのか。	総務②	市民協働課	地域活性化起業人負担金につきましては、令 和7年度途中から活用したため当初予算には計上 がなかったことから5,900千円の増額、国際交流 協会助成金につきましては、アビリン訪問団事 業が増額するものの7年度の20周年記念事業の分 が減額のため2,408千円の減、総額で3,492千円 の増額となります。
1-9	真家 功 委員	説明書 P44	(事業名称：不明空き家権利 者等調査及び面談意向調査業 務委託料) 業務委託の内容。面談意向調 査とはどのような業務なの か。	総務②	環境課	良好な住環境の維持及び地位は課題の解決を 図ることを目的とし、管理不全空家(550軒)所有 者や相続人等に対し、訪問による面談を行い活 用に関する意向調査ならびに適正管理に関する 働きかけをします(概ね50件程度)。 空き家対策総合支援事業補助金(国庫1/2)要綱 により令和7年8月に空家等管理活用支援法人の 指定をした東電用地株式会社と随意契約を行う 予定です。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-11	鬼田 岳哉 委員	予算書 P23	<p>(事業名称：歳入_財産収入 財産運用収入) 2. 利子及び配当金 令和6年度決算額 18,148千円 令和7年度予算額 16,502千円 令和8年度予算額 15,739千円</p> <p>①一般的に金利は上昇傾向にありますが、昨年度比で見込み減とした理由を伺います。 ②資金運用に関する一般質問から約9カ月が経過しました。そこから、他自治体の先進事例等をはじめとした調査研究の結果、令和8年度からの資金運用に関して、よりブラッシュアップできた要素があるのかを伺います。</p>	総務②	会計課	<p>①これから、新まちづくり計画が本格稼働するにあたり、事業費の増大が見込まれるため、柔軟に対応できるよう、満期を迎えた一部の債券を運用資金から流動資金にすることにより、利子及び配当金の減額となっております。</p> <p>②県市町村課主催の資金運用研修会に参加するなど、他自治体の先進事例等を調査研究し、中期債券を購入するなど運用を検討してまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-15	鬼田 岳哉 委員	説明書 P14	<p>(事業名称：議会運営費 01010103) 委託料 議会映像インターネット配信業務委託料 1,373千円</p> <p>⇒令和9年度に更新となるかと存じます。令和8年度中に、Youtubeなどの他媒体を含め、幅広い視聴が見込める、かつ安価な手法の調査研究を、引き続きよろしく願います。</p>	総務②	議会事務局	議会映像インターネット配信システムは、令和4年度に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金19,800千円を活用し導入しており、契約期間は令和4年12月1日から令和9年11月30日までの長期継続契約となっております。引き続き、他自治体の手法を参考に調査・研究してまいります。
2-16	鬼田 岳哉 委員	説明書 P14	<p>(事業名称：議会運営費 01010103) 役務費 筆耕翻訳料 定例会等会議録反訳料 1,005千円</p> <p>⇒生成AIが劇的に進化していることから、筆耕翻訳や会議録作成等に非常に有用なツールになると存じます。生成AI等を含め、安価かつ効率的なシステムの導入に向けた調査・研究をお願いします。</p>	総務②	議会事務局	筆耕翻訳料については、主に本会議および予算・決算特別委員会の会議録調整業務になっております。引き続き、他自治体の手法を参考に調査・研究してまいります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-31	鬼田 岳哉 委員	説明書 P37	<p>(事業名称：行政区運営経費02010111) 委託料 電子回覧板普及推進業務委託料 令和7年度予算額 1,340千円 令和8年度予算額 0千円 ⇒事業完了(もしくは見直し)という理解でよろしいでしょうか。また、電子回覧板事業に関しての、結果、分析、課題等を伺います。(良い、悪いではなく、トライしたことを評価すべきと考えます。)</p>	総務②	市民協働課	<p>電子回覧板事業につきましては、令和6年度より3行政区で実証実験を開始し、令和7年度には3行政区を追加し、計6行政区で実証実験を行ってまいりました。</p> <p>対象行政区へのアンケート結果の分析に加え、本格導入時の導入費及びランニングコストを検証した結果、現時点での本格導入は見送りとしました。</p> <p>なお、電子回覧板事業の代替案として市のホームページ内に「みんなの回覧板」を新設し、区長便で配布している資料をデータ化して閲覧できる仕組みを、3月23日より開始できるよう準備を進めております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-33	鬼田 岳哉 委員	説明書 P38	<p>(事業名称：国際交流活動事業02011002)</p> <p>①負担金補助及び交付金 地域活性化起業人負担金 5,900千円 ⇒令和8年度の地域活性化起業人の主な業務と、期待する具体的な成果を伺います。</p> <p>②現在、茨城空港の国際便は残念ながら韓国便に限られる一方、仁川・清州便はともに好調です。今後、韓国との国際交流等は調査研究、検討されているのか伺います。</p> <p>※ゴルフ人口や若年層の人气が強く、小美玉市民でも韓国と往復するインフルエンサーもいるようです。スモールスタートとして、インフルエンサー等を活用してのPR等は可能かと存じますがいかがでしょうか。(魅力発信課と事業が重複しているかもしれません。)</p>	総務②	市民協働課	<p>①令和8年度の地域活性化起業人の主な業務につきましては、淡水国民中学との学校交流やホームステイ、オンライン交流の調整、姉妹都市への学生派遣の随行支援、さらには海外に向けた小美玉市の情報発信となります。また、期待する具体的な成果としましては、姉妹都市・友好交流都市との迅速かつ的確な連絡調整による交流事業の円滑化及び質の向上や、翻訳、通訳における経費抑制などが見込まれます。</p> <p>②現時点では締結している姉妹都市・友好交流都市との関係をより強固なものにすることを優先としているため、韓国をはじめとする新たな国際交流の枠組みについては、現在検討しておりません。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-34	鬼田 岳哉 委員	説明書 P40	<p>(事業名称：戸籍住民基本台帳事務費02030102) マイナンバーカードに関して</p> <p>①現在の小美玉市内での普及率を伺います。 ②令和8年度含め、今後、普及率を向上させるためにどのような施策を実施する予定でしょうか。</p>	総務②	市民課	<p>①令和8年1月末時点の普及率は、80.2%となります。</p> <p>②出張申請サポートに加え、郵便局での申請支援や、デジタル機器の操作に不慣れな方々への対面補助を継続して実施してまいります。今後も、コンビニ交付サービスをはじめとする利便性について広く周知を図り、マイナンバーカードの普及促進および利活用の拡大に努めてまいります。</p>
2-35	鬼田 岳哉 委員	説明書 P44	<p>(事業名称：空家等対策推進事業04010508) 4. 委託料 4,950千円 (2) 不明空き家権利者等調査及び面談意向調査業務委託料</p> <p>①どのぐらいの空き家件数の調査を見込むのか伺います。 ②どのぐらいの空き家件数の空き家バンク登録や活用、解体に繋がると見込むのか伺います。</p>	総務②	環境課	<p>①令和7年度同様管理不全空家(550軒)所有者及び相続人に対し50件程度を見込んでいます。</p> <p>②50件の面談件数のうち約30件が空家所有者であるため、今後の活用方針を聞き取り、未定の場合は空家バンクのご案内を考えております。約20件につきましては、相続者に対する面談であり、相続放棄を含む相続義務の説明を行います。権利関係についてご案内・関係者内の協議等が必要となり、時間がかかると思われそうですので具体的件数については、お答えを控えます。 また、活用支援補助・解体補助とも国庫補助金の利用となるため年間それぞれ2件が限度となります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-36	鬼田 岳哉 委員		<p>(事業名称：地球温暖化対策事業04010510)</p> <p>2. 負担金補助及び交付金</p> <p>(2) 補助金 環境フェスティバル実行委員会補助金</p> <p>令和7年度予算額 1,000千円</p> <p>令和8年度予算額 0千円</p> <p>⇒事業完了（もしくは、スポーツごみ拾い大会への集約等、見直し）という理解でよろしいでしょうか。</p>	総務②	環境課	<p>お見込みのとおり。</p> <p>「小美玉環境かるた」の完成とともに環境フェスティバル実行委員会事業を完了とし、事業の一環であった「スポーツごみ拾い大会」を特化しました。</p>
2-37	鬼田 岳哉 委員	説明書 P45	<p>(事業名称：清掃総務事務費04020101)</p> <p>⇒美野里ロードパークの女性用トイレに関して、洋式化にご尽力いただきましてありがとうございました。引き続きとなりますが、維持管理を実施しているボランティアとの連携や支援、よろしく願いいたします。</p>	総務②	環境課	承知いたしました。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-38	鬼田 岳哉 委員	説明書 P50	<p>(事業名称：玉里総合支所管理経費02010803) 令和7年度職員数 5名 令和8年度職員数 6名</p> <p>⇒令和7年度に証明書交付マルチコピー機(2,200千円)を導入し、市民の利便性向上、及び業務の効率化が図られたかと存じますが、令和8年度の職員数が1名増員となる理由を伺います。</p>	総務②	玉里総合窓口課	職員の増員につきましては、通常業務へ従事するほか、キオスク端末導入に伴う端末の操作補助などに携わる人員として配属されたことによるものです。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-88	鬼田 岳哉 委員	説明書 P104	<p>(事業名称：教育訓練・研修 経費09010104) ⇒(目的及び期待する効果) にて専門的な訓練、研修を実施することを理解しました。一方で、消防本部では令和2年、令和7年にハラスメント行為が発覚し処分が行われています。そうした経緯から、たとえば外部講師を招いての、消防本部単独でのハラスメント防止に向けた啓蒙活動や、組織作りを目指した研修を実施する必要がある(予算化する必要がある)と存じますが、見解を伺います。</p>	総務②	消防本部 総務課	<p>消防本部では、処分事案を受け直ちに「市消防本部ハラスメント等防止対策推進会議」を立ち上げ、消防職に特化したハラスメント対策の研修会を計画し、令和7年11月6日に実施(62名参加)しております。今後も継続的な開催を検討しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-89	鬼田 岳哉 委員	説明書 P104	<p>(事業名称：庁舎維持管理経費09010105)</p> <p>①使用料及び賃借料(敷地借上料等) 4,874千円 敷地を借上げている消防署、及び借上げている年数を伺います。また、敷地借上解消や負担軽減に向け、具体的な事業進捗の状況を伺います。</p> <p>②工事請負費(美野里消防署改修工事) 34,098千円 具体的な工事内容を伺います。</p>	総務②	消防本部 総務課	<p>①借地施設：小川署(本部併設) 借地年数：43年 借地解消に向けた動き：市公共施設建築物系個別施設計画において、2050年までに小川署と玉里署の集約の方針が示されている。</p> <p>②美野里消防署の女性職員専用施設(仮眠室、更衣室、シャワー室、トイレ)への改修工事並びに老朽化した1階及び2階のトイレ改修工事になります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-90	鬼田 岳哉 委員	説明書 P105	<p>(事業名称：予防広報事務費09010107) 需用費（消耗品、防火ポスター印刷製本費） 令和7年度予算 487千円 令和8年度予算 371千円 ⇒本年1月から、林野火災警報や林野火災注意報が運用開始されおり、野外での火の使用が厳格化されております。一方で、残念ながら本年に入り火災が相次いでおり、肌感覚からも「その他火災」が多いと存じますので、予算減ではなく周知啓蒙活動に注力する必要があると考えますが、いかがでしょうか。（もしくはコストをかけない形での周知啓蒙を計画していますか？）</p> <p>⇒ライブ119の市民周知状況と利用率に関して伺います。また認知と利用率の向上に向けた対策を伺います。</p>	総務②	消防本部 予防課 ・ 消防本部 警防課	<p>減額の理由は、令和7年度に実施した住宅用火災警報器取付支援事業に伴う啓発ポスター作成の予算がなくなったためです。また、林野火災注意報等の啓蒙活動は、現在、国から提供の防火チラシや広報紙・回覧文・ホームページ・街頭広報等、コスト要さない手法で行っておりますが、今後は更に効果的な啓蒙活動を検討してまいります。</p> <p>ライブ119は、119番通報時にスマートフォンのカメラ機能を利用し、通報者と消防指令センターの間でリアルタイムに映像を共有できるシステムです。指令員が必要と判断した場合、通報者のスマートフォンにSMS（ショートメッセージ）で専用URLを送信し、通報者がそのURLを開くことでカメラ映像を中継できます。指令員が映像を確認し適切な処置を指示することにより応急処置をすることができます。また現場の位置を早期特定でき、災害に対する初期対応が迅速化されます。</p> <p>広報誌掲載、地域のイベント、各事業所等での消防訓練時にチラシ等を活用して周知を行っております。</p> <p>利用率（茨城指令センター総件数） 令和7年中 647件 ・現場の状況把握 525件（81.1%） ・応急手当の口頭指導 21件（3.3%）</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-91	鬼田 岳哉 委員	説明書 P106	<p>(事業名称：消防団員訓練経費09010202) 「減額の理由は、操法大会出場分団数が1個分団減により、」 ⇒令和7年度から出場分団の減や、県央地区は隔年開催に変更したことを理解いたしました。消防団員からはどのような声や評価があるのか伺います。</p> <p>⇒公務災害の共済基金の負担金は予算上計上されているか伺います。また操法大会の訓練等で公務災害はどのぐらい発生しているのか、また、いわゆる「公務災害隠し」が発生していないかを伺います。</p>	総務②	消防本部 総務課	<p>消防団員からは負担軽減になる一方、士気及び技術向上の低下が懸念されると声が上がっています。対策として常備消防との定期的な合同訓練や研修会開催の要望が上がっています。</p> <p>公務災害補償組合負担金で令和8年度は1,020千円予算計上しています。 今年度及び近年の公務災害の発生は 令和7年度 0件 令和6年度 3件 令和5年度 0件 となり、全て事実確認後直ちに申請をしております。 「公務災害隠し」についてはないと認識しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-117	鬼田 岳哉 委員	説明書 P139	<p>(事業名称：会計管理事務費02010401) 役務費 口座振替手数料 令和5年度決算 1,548千円 令和6年度決算 5,103千円 令和7年度予算 12,697千円 令和8年度予算 15,799千円 ⇒送金(振込)等手数料の有料化の影響から約3年で10倍に予算が膨らんでおります。他自治体の先進事例に関する調査研究や、複数の振込をまとめられる手法、また一括振込のインセンティブ創出等の方法は検討されていますか。</p>	総務②	会計課	<p>システムによる同一債権者への自動取りまとめについて、他自治体の動向に注視しながら調査研究中です。 また、会計事務研修会を通して、職員のコスト意識を醸成し集約を図ってまいります。</p>
4-7	長津 智之 委員	説明書 P38	<p>(事業名称：国際交流活動事業) ・地域活性化企業人負担金 5,900千円 国際交流協会助成金 4,024千円 内容の詳細説明</p>	総務②	市民協働課	<p>地域活性化起業人負担金につきましては、地域活性化起業人制度に基づき、協定締結先の民間企業へ支払うものであり、主な業務内容は、淡水国民中学との学校交流やホームステイ、オンライン交流の調整、姉妹都市への学生派遣の随行支援、海外に向けた小美玉市の情報発信業務等となります。 国際交流協会助成金につきましては、アビリン市への訪問団派遣事業、淡水国民中学の学生訪問団の受入事業、多文化共生部会の活動費、国際交流ひろばや広報費、日本語ボランティア団体への支出などを予定しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
4-8	長津 智之 委員	説明書 P39	<p>(事業名称：高齢者等ごみ出し支援事業)</p> <p>・高齢者等ごみ出し支援事業 交付金 544千円 毎年申請者が減っていますが、その要因は住んでいる行政区とのつながりを深め、見守り活動や行政区の脱退防止目的とする、とあるが現実との整合性はどうか。</p>	総務②	市民協働課	<p>支援対象者は高齢の方が大半であるため、入院や施設入所、死亡等の理由により支援終了となることが減少の主な要因と考えております。</p> <p>本事業を通じて高齢者と行政区の接点生まれ、独居高齢者に関しては見守り支援も担っていますが、各行政区の事情により脱退世帯が増えているのも事実です。事業の支援方法や周知方法について関係各課と協議を進め、実効性の高い事業となるよう推進してまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
4-9	長津 智之 委員	説明書 P41	<p>(事業名称：戸籍住民基本台帳事務費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金補助及び交付金 <p>コンビニ交付運営負担金 2,219千円</p> <p>特定個人情報関連事務委任交付金 3,124千円</p> <p>いずれの事業内容の詳細説明と交付先、負担先等</p>	総務②	市民課	<p>【コンビニ交付運営負担金について】</p> <p>本負担金は、コンビニ交付サービスの安定的な維持・運営に要する共通経費として、通信回線費、システムの保守・賃借料、運用費、およびセキュリティ対策費などを賄うためのものです。これらは、サービスを利用する全国の自治体が、それぞれの人口規模に応じた「人口割」に基づき按分して負担する仕組みとなっております。なお、支払先は、システムの運営主体である地方公共団体情報システム機構（J-LIS）でございます。</p> <p>【特定個人情報関連事務委任交付金について】</p> <p>本交付金は、マイナンバー制度の運用において、マイナンバーカードの発行や管理など、地方自治体が地方公共団体情報システム機構（J-LIS）に委託している事務の経費に充てられるものです。こちら、サービスを利用する自治体が人口割に基づき負担しており、支出先は同機構となっております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
4-10	長津 智之 委員	説明書 P46	(事業名称：ごみ処理対策経費) ・使用料及び賃借料 104千円 流末排水路賃借料の詳細説明 と場所及び距離と単価	総務②	環境課	<p>S58年度に茨城美野里環境組合が布設した敷地内雨水対策の為の暗渠排水路410m(ヒューム管φ400)・マンホール3箇所となります。</p> <p>組合の解散(R3.31)に伴い「解散に伴う財産処分に関する協議書」を締結し、旧組合敷地の帰属を受けました。</p> <p>借地場所は、中継センター東側から県道上吉影岩間線付近水路までとなっており、6名の地権者と賃貸借契約を結んでおります。</p> <p>単価につきましては、暗渠1m当たり250円・マンホール1箇所500円です。</p> <p>なお、市より地権者へ支払い後、霞台厚生施設組合より流末排水路敷地の土地賃借料負担金として同額の納入がなされています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-4	山崎 晴生 委員	説明書 P39	<p>(事業名称：高齢者ゴミ出し支援事業) 本年度は申請者数の減少に伴う予算減となり事業内容は同様の形で継続されるようですが、以下について伺います。</p> <p>① 昨年度答弁にあった関係部署との協議はどのように行われ、その結果はどうであったか。</p> <p>② 申請者数が減少している要因をどのように分析しているか。</p> <p>③ 事業の見直しや制度改善について、現在どのように検討しているのか。また令和8年度は事業内容に変化が有るのか。</p>	総務②	市民協働課	<p>①部長級を含めた関係部署と、他の支援制度やごみ収集方法などの課題整理と情報共有を図りながら、支援を希望する方が受けられないことがないように支援方法の見直し等について協議し、なるべく早い段階で事業の進め方を明確にすることが必要との認識を共有しました。</p> <p>②申請者が減少している要因につきましては、支援対象者が高齢の方が大半であるため、入院や施設入所、死亡等の理由により支援終了となることが減少の主な要因と考えております。</p> <p>③令和8年度中に制度改善案を協議し、令和9年度に新たな事業体制を構築することを目標としております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-5	山崎 晴生 委員	説明書 P40	<p>(事業名称：戸籍住民基本台帳事務費) マイナンバーカードの更新事務について伺います。 全国的にカード更新時期を迎える住民が増加している中、本市における更新対応の状況について確認いたします。</p> <p>① 令和8年度に更新対象となる人数は何人か。 ② 現在の更新完了率ほどの程度か。 ③ 更新未了者への周知方法はどのように行っているか。 ④ 更新対象者増加に伴う窓口体制及び人員体制の整備状況はどうか。</p>	総務②	市民課	<p>①令和8年度更新対象予定者については、転入転出等により変化いたしますが、現時点で7,930名となります。</p> <p>②マイナンバーカードの更新完了率につきましては、紛失による再交付や、転居・改姓に伴う券面更新などが随時発生しており、対象者が常に流動的であるという側面がございます。</p> <p>加えて、カードの更新手続き自体がご本人の申請に基づく任意のものであることから、現時点で正確な完了率を数値として算出することは困難でございますが、引き続き円滑な更新制度の運用に努めてまいります。</p> <p>③有効期限が到来する方に対しましては、期限の約3ヶ月前を目途に、地方公共団体情報システム機構より通知書を順次発送し、更新手続きの周知を図っております。</p> <p>④毎週水曜の窓口延長や休日交付を行い、交付体制を強化しています。なお、対応にあたる会計年度任用職員の人件費には、国のマイナンバーカード交付事務費補助金を充当しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-6	山崎 晴生 委員	説明書 P47	<p>(事業名称：不法投棄対策経費)</p> <p>生活環境の保全の観点から、現状把握と今後の対応について伺います。</p> <p>① 直近3年間の不法投棄件数の推移はどうか。</p> <p>② 投棄されている主な物品は何か。また、処理困難物はどのような物を指すのか。</p> <p>③ 本年度予算で強化する取組はあるのか。</p>	総務②	環境課	<p>①通報を受けて対応した不法投棄件数 令和4年度 124件 令和5年度 85件 令和6年度 35件</p> <p>②投棄されていた物品は、一般廃棄物をはじめ廃家電製品、廃タイヤ、消火器、バッテリー、建設廃材など様々です。 処理困難物とは、霞台厚生施設組合において処分不可能な物を指しています。</p> <p>③不法投棄を未然に防止する周知啓発を粘り強く継続しつつ、早期に発見し、警察機関へ速やかな通報・早期撤去処分することで便乗投棄を防ぐことが重要となるとともに、投棄者の発見・指導を引き続き行ってまいります。 また、不法残土搬入対策として、速やかに対応できるよう令和8年度においても、ネットワークカメラ等賃貸借料を計上しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-4	内田 和彦 委員	説明書 P38	(事業名称：国際交流事業) 交流事業において、自己負担額はどれくらい想定しているのか経済的な理由で参加をあきらめる生徒が出ないような配慮はあるのか。アビリン市のホームステイ派遣事業に対して助成金は何名分を想定しているか、希望者多数の場合の選考基準はどのように考えているのか伺います。	総務②	市民協働課	アビリン市へのホームステイ派遣事業につきましては、燃料価格高騰等に伴う航空運賃の上昇など渡航費全体の増加を鑑みて、自己負担額20万円を予定しております。 また、来年度の対象者は4名を想定しており、希望者多数の場合は書類審査と面接審査を実施し、総合的に判断のうえ選考してまいります。
6-5	内田 和彦 委員	説明書 P43	(事業名称：狂犬病予防事業) 狂犬病予防注射の実施率は市内で維持されているか伺います。 未登録犬や放し飼いへの指導を徹底することで無計画な繁殖を未然に防ぐ体制は整っているのか伺います。	総務②	環境課	実施率については、令和5年度 68.5% 令和6年度 73.7% 令和7年度(2月末) 68.8%となっております。 登録とともに生後20年を超えた飼い主に個別に連絡を入れる等、犬の死亡届出書の提出についても周知を図っております。 飼い犬の登録及び飼い方指導について、茨城県動物指導センターと連携体制が整っております。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-6	内田 和彦 委員	説明書 P44	(事業名称：空家等対策推進事業) 市内の空き家は増加傾向にあり倒壊の危険や景観悪化を懸念する市民の声があるが面談による意向調査業務において、所有者の放置を活用・撤去へ転換させる動機づけをどのように行うか伺います。	総務②	環境課	面接調査の対象について、管理不全空家の所有者・権利者のうち改善通知を郵送しても返答がなかった者を抽出し、直接訪問を依頼しております。 業務委託先には、対象者が関係する空家の現況写真を提供しており、「如何に危険か」・「空き家近所に居住する市民が心配している様子」等を説明し、今後の方針を聞き取り、その方針結果によって説明事項が変わるため適宜対応後、本市へ内容報告する流れとなっております。
6-7	内田 和彦 委員	説明書 P47	(事業名称：不法投棄対策経費) 大規模な不法投棄（タイヤ・大型家電）などの処理困難物が突発的に発生した場合「迅速かつ適切」な撤去・処理が可能か伺います。	総務②	環境課	不法投棄(ゲリラ投棄を含む)が発生した箇所にもよります。 道路等公共用地の場合は、警察など関係機関に通報したあとの撤去・処分となります。 年2回行われるクリーン作戦の際に行政区が回収した投棄物の処理費として廃棄物処理手数料を計上しております。 民地の場合は、財産管理上 原則、土地の所有者が処理することになりますが、現場立ち合い・警察への通報の臨場など相談に対応しております。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-18	内田 和彦 委員	説明書 P105	(事業名称：警防活動経費) 多様化する災害に対してボ ディカメラを活用した映像伝 達を行い本庁とのリアルタイム 連携体制はどのように構築 されるか、収集したデータは 事後の救助技術向上や教育訓 練にどのような効果が認めら れるか伺います。 空気ボンベ充填機は災害時に おいて連続使用や複数隊への 迅速な供給能力において旧来 機器と比較して優位性がある か伺います。	総務②	消防本部 警防課	・ボディカメラのリアルタイム連携体制構築 は、通信費等もあり、今後の検討課題としてお ります。 ・収集した映像データは、研修や訓練において 映像を基に実際の判断や行動を振り返ること で、現場活動のスキル向上に寄与し、安全確 保、透明性の向上、教育・訓練の強化、メンタ ルヘルスの改善など、多くの効果をもたらしま す。 ・空気ボンベ充填機 これまでの固定式から移動式に変更したこと により、災害現場での充填作業が可能となり、 ボンベ充填時間は従来の1本約45分が約12分とな り、より多くのボンベを短時間で充填できるた め、現場活動の継続及び緊急時の対応力も向上 します。
7-9	戸田 大我 委員	説明書 P38	(事業名称：国際交流活動事 業) 国際交流協会助成金の積算根 拠	総務②	市民協働課	国際交流協会助成金につきましては、アビリン 訪問団派遣参加者負担金等の収入を見込みな がら、アビリン市への訪問団派遣事業、淡水国 民中学の学生訪問団の受入事業、多文化共生部 会の活動費、国際交流ひろばや広報費、ボラン ティア団体への支援、その他事務費等を計上し ております。
7-10	戸田 大我 委員	説明書 P42・P85	(事業名称：環境衛生事務 費・有害鳥獣対策事業) 所管課がまたがって有害鳥獣 対策をしているが、同対策に ついて一本化する予定はある か。	総務②	環境課	(環境課) 市民の生活環境の保全を図るため、猟友会に対 しカラス駆除に必要な費用を補助しておりま す。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-11	戸田 大我 委員	説明書 P42	(事業名称：環境課) ・地球温暖化対策実行計画は令和8年度計画・予算にどのように反映されているか。 ・環境フェスティバル実行委員会の活動の有無	総務②	環境課	<p>・地球温暖化実行計画につきましては、令和7年度に区域施策編を策定いたしました。予算には反映されませんが、公共施設における各種省エネ活動の継続・CO2削減エコライフチャレンジの参加・ノーマイカーウィークの継続など行動として先導的な役割を果たしていきたいと考えます。</p> <p>・環境フェスティバル実行委員会については令和7年度まで小美玉環境かるたの作成・環境エコポイント事業・スポーツゴミ拾い大会など事業展開をしていましたが、かるたの完成とともに委員会を解散とし、事業の一環であった「スポーツごみ拾い大会」を特化しました。</p>
7-12	戸田 大我 委員	説明書 P44	(事業名称：空家等対策推進事業) 不明空家権利者等調査及び面談意向調査業務委託料の委託内容（想定業者・期待できる効果）と他の自治体の取り組み状況について教えてください。	総務②	環境課	<p>市内管理不全空き家およそ550軒のうち改善願通知を郵送し、反応がなかった空き家所有者・相続人50件を抽出し、直接面談・空き家の今後の利活用等についての聞き取り、適正管理への働きかけを行い、良好な住環境への整備等が遂行されることを目的としています。</p> <p>他の自治体の取り組みとして、横浜市、熱海市、本庄市で類似取り組みをしていますが、空家等管理活用支援法人への委託は本市が初の試みとなります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-13	戸田 大我 委員	説明書 P48・P50	(事業名称：小川総合支所管理経費・玉里総合支所管理経費) 小川・玉里で燃料費・光熱水費の前年度比の割合に違いがある理由	総務②	小川総合窓口課 ・ 玉里総合窓口課	小川支所の燃料費は前年比36.3%増で、燃料費の高騰の他、暫定税率は廃止されましたが、空調設備で使用する重油や灯油の単価が上昇したことによるものです。玉里支所の燃料費は前年度比14.8%減ですが、こちらも暫定税率の廃止の他、灯油の単価上昇もありますが、軽油等の燃料単価が安価となったことによるものです。小川支所の光熱水費については、前年度比20.7%増で、前年度についてはR6年度の国の電気料金激変緩和措置により軽減された時の実績を元に予算計上したため、不足が生じ増額補正に対応している状況のため、R8年度については、今後の見込み額と電気料高騰を見込み計上したものです。玉里支所の光熱水費については、前年度比0.9%の増ですが、こちらも電気使用料は、前年度実績見込み額を計上したものです。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-22	戸田 大我 委員	説明書 P105	(事業名称：警防活動経費) 単年度実施予定のボディーカメラ、空気ボンベ充填機の目的と内容、備品購入費の内訳を	総務②	消防本部 警防課	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディカメラ 研修や訓練において映像を基に実際の判断や行動を振り返ることで、現場活動のスキル向上に寄与し、安全確保、透明性の向上、教育・訓練の強化、メンタルヘルスの改善など、多くの効果をもたらします。 ・ 空気ボンベ充填機 これまでの固定式から移動式に変更したことにより、災害現場での充填作業が可能となり、ボンベ充填時間は従来の1本約45分が約12分となり、より多くのボンベを短時間で充填できるため、現場活動の継続及び緊急時の対応力も向上します。 ・ 備品購入費の内訳は、下記の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 軽量空気ボンベ 2本 594,000円 ・ ボディカメラ購入事業 9台 653,400円 ・ 消防用ホース 60mm 23本 1,411,740円 <li style="padding-left: 40px;">50mm 11本 600,160円 <li style="padding-left: 40px;">40mm 4本 189,200円 ・ 防火衣更新 9着 4,088,700円 ・ 空気ボンベ充填機購入事業 1台 9,454,500円

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁												
7-23	戸田 大我 委員	説明書 P106	(事業名称：消防団活動経費) 消防団員の確保状況や分団統合の見込みなどの状況を教えてください。	総務②	消防本部 総務課	<p>消防団員の確保状況ですが、条例定数で基本団員500名、機能別消防団員50名の合計550名のところですが、</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>基本団員</th> <th>機能別団員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年</td> <td>472名</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>令和6年</td> <td>466名</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>令和7年</td> <td>469名</td> <td>20名</td> </tr> </tbody> </table> <p>となります。</p> <p>消防団員の確保に向けて、令和6年度に消防団活動の補完を目的とした機能別消防団を発足し、消防・団員0B隊と市役所隊により活動を行っている状況です。</p> <p>分団統合については、平日昼間の活動可能な団員が減少する等、団員から統合を示唆する声が上がっております。統合にあたっては、地域住民の意見を十分に尊重し、合意形成を図ることが重要であります。</p>		基本団員	機能別団員	令和5年	472名	—	令和6年	466名	18名	令和7年	469名	20名
	基本団員	機能別団員																
令和5年	472名	—																
令和6年	466名	18名																
令和7年	469名	20名																
8-12	香取 憲一 委員	説明書 P41	(事業名称：戸籍住民基本台帳事務費) 特定個人情報関連事務委任交付金3,124千円 ・交付対象となる事務事業の詳細および交付金算定の根拠等詳細説明を求めます。	総務②	市民課	<p>【特定個人情報関連事務委任交付金について】</p> <p>本交付金は、マイナンバー制度の円滑な運用を図るため、地方自治体が地方公共団体情報システム機構（J-LIS）に委託しており、マイナンバーカードの発行や管理に関する事務経費に充てられるものです。本経費については、サービスを利用する各自治体が人口割に応じて負担しており、支出先は同機構となっております。</p>												

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-22	香取 憲一 委員	説明書 P106	(事業名称：通信指令運営経費) 備品購入費5,411千円 ・署活系無線機とはどのような無線機なのか詳細説明を伺います。	総務②	消防本部 警防課	署活系無線機とは、災害現場において各隊員1台割り当てられ、相互の連携と効果的な活動を行うための無線機です。
8-23	香取 憲一 委員	予算書 P119	(事業名称：通信指令運営経費) 負担金補助及び交付金のうち消防指令センター更新事業負担金36,653千円 ・具体的にどの様にセンターが大規模更新されどの様にバージョンアップされるのか詳細説明を求めます。	総務②	消防本部 警防課	指令システムの根幹であるコンピューター及び関連機器、無線局の基地局機器等運用開始から10年の保守期限を迎えるための大規模更新となります。 以下、代表的な更新部分となります。 ・茨城オリジナル機能のうち、使用頻度が低い機能を削減し費用削減を図ります。 ・消防OAシステムのクラウド化によりメンテナンス費用の削減を図ります。 ・大規模災害時、指令センターを介さず各消防本部独自で追加指令送出可能とする機能追加することで迅速な災害対応が可能となります。 ・地図データの更新により災害拠点を早期に割り出すことが可能となり、対応部隊の早期派遣につながります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-2	宮内 勇二 委員	説明書 P39 予算書 P47	(事業名称：高齢者等ごみ出し支援事業) 申請者見込み数減とあるが利用者の推移と現状の課題と今年度の対策を伺う。	総務②	市民協働課	利用者の推移については、令和5年度18世帯、令和6年度18世帯、令和7年度は19世帯と概ね横ばいで推移しておりますが、令和7年度の支援回数は、令和6年度の同時期と比較して168回減少しております。 現状の課題については、行政区の協力員不足や地域との関係性により支援を希望する方が受けられないことのないように、事業体制を見直すことが必要と考えます。今年度の対策については、制度改善案を引き続き協議し、令和9年度には新たな事業体制を構築することを目標とします。
9-9	宮内 勇二 委員	説明書 P105 予算書 P118	(事業名称：警防活動経費) 備品購入費の内訳を伺う。	総務②	消防本部 警防課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備品購入費の内訳は、下記の通りです。 ・ 軽量空気ポンペ 2本 594,000円 ・ ボディカメラ購入事業 9台 653,400円 ・ 消防用ホース 60mm 23本 1,411,740円 <li style="padding-left: 20px;">50mm 11本 600,160円 <li style="padding-left: 20px;">40mm 4本 189,200円 ・ 防火衣更新 9着 4,088,700円 ・ 空気ポンペ充填機購入事業 1台 9,454,500円
1-19	真家 功 委員	説明書 P112	(事業名称：寄付金) クラウドファンディングを予定し予算化しているが、その様な不確定予算で計上できるのか。	文教福祉①	教育指導課	令和7年度において、ふるさと納税制度を活用した新たな財源確保を目的に、小美玉市寄附型クラウドファンディング活用指針が策定され、指針に基づいて予算計上をしています。歳入額は先行自治体の実績を踏まえ、納場小学校楽器購入費用の約1/2を計上しています。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁																
1-20	真家 功 委員	説明書 P114	(事業名称：報酬(園医・園 歯科医・園薬剤師報酬)) 報酬見直しの内容。どのよう に増したのか。	文教福祉①	教育指導課	報酬変更の内容は以下の通りです。 学校医、学校歯科医：基本額100千円⇒150千円 学校薬剤師：上限70千円⇒一律100千円 幼稚園医、幼稚園歯科医：基本額45千円⇒60千 円、加算額1人0.1千円⇒0.2千円 幼稚園薬剤師：上限70千円⇒一律60千円 なお本定例会の議案第16号において報酬額変更 をお諮りしています。																
1-21	真家 功 委員	説明書 P130	(事業名称：水戸ホーリー ホック推進協議会負担金) 負担金増になっているが、増 の理由。新たにホームタウン として何をやる考えなのか。	文教福祉①	スポーツ推進 課	水戸ホーリーホックのJ1昇格に伴い開催し た、令和8年度(前期)総会において、2026-27 シーズンに新規事業の実施を図ることを目的 に、臨時負担金の徴収について了承されたもの です。新規事業につきましては、負担金が有効 活用される事業となるよう求めてまいります。																
2-7	鬼田 岳哉 委員	予算書 P16	(事業名称：歳入_使用料及 び手数料) <table border="1"> <thead> <tr> <th>文化ホール名</th> <th>令和8年度</th> <th>令和7年度</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アビオス</td> <td>4,200</td> <td>4,000</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>みの〜れ</td> <td>5,500</td> <td>5,500</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>コスモス</td> <td>2,640</td> <td>2,280</td> <td>360</td> </tr> </tbody> </table> ⇒文化ホール3館のうち、み の〜れのみ使用料収入見込み を据え置きとした理由を伺い ます。	文化ホール名	令和8年度	令和7年度	比較	アビオス	4,200	4,000	200	みの〜れ	5,500	5,500	0	コスモス	2,640	2,280	360	文教福祉①	文化芸術課	使用料収入はR5実績からR7実績見込みまでを 精査し歳入見込としたが、みの〜れにおいては 収入件数の増減がみられないため添え置きとし ています。
文化ホール名	令和8年度	令和7年度	比較																			
アビオス	4,200	4,000	200																			
みの〜れ	5,500	5,500	0																			
コスモス	2,640	2,280	360																			

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-10	鬼田 岳哉 委員	予算書 P22	<p>(事業名称：歳入_県支出金委託料) 令和7年度 2,811千円 県委託料 地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託金 令和8年度1,683千円 県補助金 地方スポーツ振興費補助金</p> <p>⇒令和7年度と比較して、部活動地域移行に関する支援メニューが薄くなっている印象です。実態として国・県の支援メニューは薄くなっているのかを含め国・県の動向、また補助金や委託料等、その他自治体の負担が軽減できるメニューはあるのか等を伺います。</p>	文教福祉①	スポーツ推進課	<p>令和5年度からの「改革推進期間」は、地域クラブ活動への移行に向けた実証期間で、委託事業「地域クラブ活動体制整備事業委託金」は令和7年度で終了しました。令和8年度からの「改革実行期間」は、補助事業「地方スポーツ振興費補助金」により地域展開を進めていきます。「地域クラブ活動体制整備事業委託金」は対象経費が全額交付されていましたが、地方スポーツ振興費補助金は、国：1/3、県1/3、市町村等1/3の補助割合が示されています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-13	鬼田 岳哉 委員	予算書 P26	<p>(事業名称：歳入_諸収入 雑入) 3雑入 ネーミングライツ料 令和7年度予算額 3,550千円 令和8年度予算額 3,550千円</p> <p>⇒現在、新たなネーミングライツを募集中で、令和8年4月から愛称の掲示に至る、というスケジュール感が提示されています。この新たなネーミングライツの歳入を見込まず、令和7年度と同額とした理由を伺います。</p>	文教福祉①	スポーツ推進課 ・ 文化芸術課	本年3月にネーミングライツ・パートナーとの契約締結となりましたので、新たな歳入は補正予算にて計上してまいります。
2-92	鬼田 岳哉 委員	説明書 P108	<p>(事業名称：学務一般事務費 10010204) 委託料(学校敷地内除草) 4,485千円 ⇒事業統合により事務処理の効率化が、業務委託により教職員の負担軽減が図れるのか伺います。(事業統合を評価いたします。)</p>	文教福祉①	教育指導課	事務処理においては、小学校費・中学校費に分けていた除草委託料の統合により、契約・発注・支払業務での効率化を図ります。教職員の負担軽減に関しては、以前は敷地内除草を管理職を中心に行っていたところ、各校年6回の除草作業を業務委託することにより、管理職や関わっていた教職員の負担軽減を図ることができております。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-93	鬼田 岳哉 委員	説明書 P108～ P109 予算書 P126	<p>(事業名称：教育指導研究経費10010301) 負担金補助及び交付金（市教育研究会補助金） 令和7年度予算 2,400千円 令和8年度予算 2,200千円 ⇒令和7年度比で見込み減となる理由を伺います。また、ウェブ上には教育研究会は教職員にとって負担となる旨の調査結果がございますが、ペーパーレス化やオンライン開催、また開催回数等、負担軽減に向けた取組みはなされていますか。</p>	文教福祉①	教育指導課	<p>令和7年度までは、研究紀要を冊子にして配布しておりましたが、令和8年度より、電子データで配布予定のため200千円の減となっています。研究紀要のペーパーレス化により、編集を担当していた職員の負担軽減が期待できます。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-94	鬼田 岳哉 委員	説明書 P110	<p>(事業名称：情報教育関係経費10010307) 委託料 (ICT環境保守業務、端末保証付き保守業務) 24,707千円 使用料及び賃借料 (学者用端末(タブレット)借上料等) 64,551千円 ①タブレットの入れ替え時期かと存じますが、第1期のGIGAスクール構想においては試行錯誤しながらの取り組みが多かったかと存じます。そこで、現在までのICT教育の具体的な成果業務効率や印刷代削減、児童生徒の成績への寄与)、及び今後の具体的な目標を伺います。 ②ICT教育を民間企業と連携協定を締結して推進している自治体も複数ございます。コストを抑制しつつ、ICT教育拡充を図るためには有力な事業となるかと存じますが、現状に関して伺います。</p>	文教福祉①	教育指導課	<p>①ICT教育は、児童生徒のICT操作・活用能力を着実に向上させました。また、情報収集・整理・発信を通じた情報活用能力が育成されてきています。今後の目標としては、多様な教材活用により授業の質を向上させたいと考えています。 ②小学校・義務教育学校3年生及び6年生を対象に、情報モラル教育を民間企業(NTTやニフティ)と連携して毎年、実施しています。中学生・義務教育後期課程の生徒においても、各校の実態に応じて、民間企業(ドコモ)や大学の先生方と連携して情報モラル教育を毎年実施しています。また、教職員対象のICTに関する研修は、文部科学省のGIGA StuDx推進チームに依頼して実施しました。今後も民間企業等と連携して進めてまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-95	鬼田 岳哉 委員	説明書 P111	<p>(事業名称：教育活動振興経費10020201) 備品購入費（図書室用図書購入） 令和7年度予算 3,440千円 令和8年度予算 3,440千円 ⇒ICT教育を念頭におき、タブレットを使用した電子図書室等に取り組んでいる自治体もごさいます。児童生徒の読書冊数が飛躍的に向上したというデータもあるようです。本市において図書室図書の電子貸し出しの調査研究状況を伺います。</p>	文教福祉①	教育指導課	<p>本市の全ての学校で、図書室における貸し出し記録や資料管理を行うシステムを整備しました。今後も、図書館に保管している本の整理や図書に関する掲示物の作成等、図書環境をさらに整備できるように取り組んでまいります。学校図書館への電子図書の導入に関しましては、まだ検討を行っている段階です。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-96	鬼田 岳哉 委員	説明書 P112	<p>(事業名称：教科書・指導書等購入費10020203) 歳入 ふるさと応援に対する指定寄附金 (クラウドファンディング) 500千円</p> <p>①対象の概要(学校・楽器等)を伺います。 ②クラウドファンディングのPR手法(通常の返礼品とは異なるので、幅広く募るのか、寄附経験がある方をターゲットとするのか)を伺います。</p> <p>※クラウドファンディングを予算化したことは、挑戦する、集める、という意思表示と捉えます。評価すべきと考えます。</p>	文教福祉①	教育指導課	<p>①納場小学校の金管楽器が対象です。</p> <p>②クラウドファンディングのPRと受付は、ふるさと納税ポータルサイト事業者である「ふるさとチョイス」のクラウドファンディング専用サイトを用いて行い、全国から幅広く支援を募ります。他にチラシを作成し、市外在住の卒業生や学校関係者等をターゲットにした周知を行う予定です。</p>
2-97	鬼田 岳哉 委員	説明書 P112	<p>(事業名称：中学校運営経費10030101) 使用料及び賃借料(生徒搬送用タクシー代) 令和7年度予算 0千円 令和8年度予算 60千円 ⇒事業の概要を伺います。</p>	文教福祉①	教育指導課	<p>学校内でケガや病気が発生し、救急搬送の必要がないものの病院へ直接搬送すべき場合において、タクシーによる搬送を認めており、その費用を予算化しています。なお令和7年度予算では使用料及び賃借料4,778千円の中にタクシー代60千円を含んでおりました。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁														
2-98	鬼田 岳哉 委員	説明書 P113~114	<p>(事業名称：幼稚園運営経費 10040102)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">幼稚園バス関係費用</th> <th>令和8年度予算</th> <th>令和7年度予算</th> </tr> <tr> <th>事業費</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費（園バス燃料等）</td> <td>4,004</td> <td>5,510</td> </tr> <tr> <td>委託費（幼稚園送迎バス運転業務）</td> <td>8,913</td> <td>11,074</td> </tr> <tr> <td>合計額</td> <td>12,917</td> <td>16,584</td> </tr> </tbody> </table> <p>⇒幼稚園バスに関連する費用が令和7年度比で減となっていますが、理由を伺います。</p>	幼稚園バス関係費用	令和8年度予算	令和7年度予算	事業費	事業費	需用費（園バス燃料等）	4,004	5,510	委託費（幼稚園送迎バス運転業務）	8,913	11,074	合計額	12,917	16,584	文教福祉①	教育指導課	令和7年度において元気っ子幼稚園園バスのコース見直しを行い、運行台数が1台減となったことに伴うものです。
幼稚園バス関係費用	令和8年度予算	令和7年度予算																		
	事業費	事業費																		
需用費（園バス燃料等）	4,004	5,510																		
委託費（幼稚園送迎バス運転業務）	8,913	11,074																		
合計額	12,917	16,584																		

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-99	鬼田 岳哉 委員	説明書 P117	<p>(事業名称：小学校施設管理費10020102)</p> <p>①需用費 修繕費 令和6年度決算 7,064千円 令和8年度予算 6,245千円 ⇒小学校の施設マネジメントには、年度を経ることに修繕費がかかると想定されますが、最新の決算値から修繕費を抑制している理由を伺います。</p> <p>②使用料及び賃借料 校舎・校庭等敷地借上料 令和7年度予算 293千円 令和8年度予算 188千円 ⇒敷地借上に向けた進捗状況を伺います。一部購入を達成できたという理解でよろしいでしょうか。</p>	文教福祉①	教育企画課	<p>①これまでの修繕費決算額は、R5：7,043千円、R6：7,064千円となっており、予算額を確保しておきたい状況ではありますが、修繕費は、不確定要素が多いことから、前年度当初予算と同額を計上しています。</p> <p>②校舎・校庭等敷地借上料、前年比△105千円については、旧野田小学校等解体工事の完了に伴う、契約終了△70千円、旧小川小学校等解体後の所管替に伴う契約終了△35千円となっています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-100	鬼田 岳哉 委員	説明書 P118	<p>(事業名称：中学校施設管理費10030102)</p> <p>①需用費 修繕費 令和6年度決算 3,308千円 令和8年度予算 1,100千円 ⇒中学校の施設マネジメントには、年度を経ることに修繕費がかかると想定されますが、最新の決算値から修繕費を抑制している理由を伺います。</p> <p>②委託料 冷暖房機保守点検委託料 令和7年度予算 1,319千円 令和8年度予算 1,847千円 ⇒委託料が拡大傾向にある理由を伺います。</p>	文教福祉①	教育企画課	<p>①これまでの修繕費決算額は、R5：3,396千円、R6：3,308千円となっており、予算額を確保しておきたい状況ではありますが、修繕費は、不確定要素が多いことから、前年度当初予算とほぼ同額を計上しています。</p> <p>②冷暖房機保守点検委託料の増額+528千円については、美野里中学校体育館空調設備の保守点検業務が追加になったことによるものです。 (最初の1年間は、メーカー保証期間)</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-101	鬼田 岳哉 委員	説明書 P122	<p>(事業名称：小川公民館周辺整備事業10050108) 工事請負費 生涯学習交流施設等整備工事 441,540千円 ①建設物価が高騰しておりますが、事業トータルのコスト(調査・設計・建設・その他等)、及び今後の工程をどのように見込んでいるのか伺います。 ②生涯学習交流施設の運営体制をどのように想定しているのか伺います。</p>	文教福祉①	生涯学習課	<p>①工事請負費には、生涯学習交流施設建築工事及び小川図書館・資料館改修工事、外構工事を見込んでおります。工程については、令和8年度に着工し令和9年度中の供用開始を予定しています。</p> <p>②施設の運営については、交流施設との一体的な活用を図ることから、隣接する小川図書館・資料館にて行うことを想定しています。</p>
2-102	鬼田 岳哉 委員	説明書 P124	<p>(事業名称：美野里地区公民館等施設維持管理費10050202) ①敷地借上料 500千円 ⇒該当する施設名、及び借地解消の目的に関して伺います。 ②浄化槽機器設備更新工事 2,925千円 ⇒該当する施設名を伺います。また該当する施設は、今後「個別施設計画」に解体の予定はございますか。(その場合、解体は当面先になるという理解でよろしいでしょうか。)</p>	文教福祉①	生涯学習課	<p>①羽鳥公民館及び農村女性の家の2施設です。いずれも小美玉市公共施設建築物系個別施設計画において、解体の方向性が示されておりますので、施設の解体後に、土地を返還する予定です。</p> <p>②美野里公民館と農村環境改善センターの2施設です。いずれも小美玉市公共施設建築物系個別施設計画において、2030年までに解体の予定です。工事の内容につきましては、2施設とも浄化槽機器設備の部分的な修繕工事となり、施設の解体時期については計画どおりです。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-103	鬼田 岳哉 委員	説明書 P124	<p>(事業名称：やすらぎの里施設維持管理費10050203) 工事請負費 本間玄琢生家屋根改修工事 令和7年度予算 2,915千円 令和8年度予算 3,839千円 ⇒改修工事に関して事業トータルでのコスト、及び工程を伺います。</p>	文教福祉①	生涯学習課	<p>本間玄琢生家屋根改修工事費は、令和6年度の3,344千円を含めトータルで「10,098千円」を予定しています。 第1期工事 (R6年度) 北側屋根部分 第2期工事 (R7年度) 西側屋根と正面玄関部分 第3期工事 (R8年度) 東側・南側屋根部分</p>
2-104	鬼田 岳哉 委員	説明書 P125	<p>(事業名称：生涯学習センター施設維持管理費10050204) ①委託料 舞台機構音響照明技術委託料4,576千円 ⇒委託概要、及び稼働実態に応じて年度の委託料を検討しているのか伺います。 ②工事請負費 生涯学習センターコスモス施設改修工事 50,490千円 ⇒工事内容を伺います。</p>	文教福祉①	生涯学習課	<p>①舞台機構音響照明技術委託料は、文化ホールのイベントに伴う舞台機構・音響・照明技術にかかわる職員のサポート及び運用業務となります。委託料は、毎年コスモスにて行われる定期的なイベント等において技術員を要する日数を130日とし、そのうち96日を最低限必要な日数、残りを不定期で発生する日数として対応しています。 ②文化ホール棟屋上の防水工事です。施工面積約1,253㎡、種類はウレタン防水で、第二四半期の発注、年度内の完了を予定しています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-105	鬼田 岳哉 委員	説明書 P126	<p>(事業名称：しみじみの家維持管理費10050206) 令和7年度予算 1,520千円 令和8年度予算 1,562千円</p> <p>①近年の利用人数に関して伺います。 ②計画上は、2030年代に売却/貸付となっていますが、計画の具体的な準備・算段等が進んでいるのか伺います。</p>	文教福祉①	生涯学習課	<p>①利用人数 令和5年度 51件 延べ 648名 令和6年度 38件 延べ 584名 令和7年度 53件 延べ 727名</p> <p>②建築年度が昭和63年 築38年 木造 延べ床 168.7㎡ の建物です。施設の老朽化も進んでおり、売却/貸付の具体的な準備までは至っていません。</p>
2-106	鬼田 岳哉 委員	説明書 P126	<p>(事業名称：図書館運営費10050302) ①歳入：つくば市、土浦市、古河市等では雑誌スポンサー制度を導入し、自主財源を確保に向けて事業を推進しています。小川図書館での調査研究状況を伺います。 ②タブレットを使用した電子図書館等に取り組んでいる自治体もございます。本市において図書室図書の電子貸し出しの調査研究状況を伺います。</p>	文教福祉①	生涯学習課	<p>①県内57図書館のうち、20館で同制度を導入しておりますが、スポンサーとなる企業が降りた場合、該当雑誌の継続購入が難しくなる等の課題もあるため、本市では現在導入はしていません。自主財源確保の観点から、雑誌スポンサー制度も含めた調査研究を進めていきます。</p> <p>②電子図書館については、事業者数社の意見や資料を調達、また、他自治体の導入後の状況を調査するなど検討している段階です。電子図書館は足を運ばなくても電子書籍を貸出・予約・返却できる利便性がある一方、導入整備費用やランニングコストなど財政負担等の懸案事項もあり、引き続き調査研究していきます。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-107	鬼田 岳哉 委員	説明書 P127	(事業名称：小川図書館・資料館施設維持管理費 10050303) 使用料及び賃借料 敷地借上料 令和7年度予算 1,690千円 令和8年度予算 2,261千円 ⇒敷地借上料が令和7年度比で増額となる理由を伺います。	文教福祉①	生涯学習課	令和7年度に小川公民館を解体し、令和8年度に生涯学習交流施設の建築工事を予定しておりますが、現在、入口及び既存の駐車場が使用できないため、建物西側に進入口及び駐車スペースを借用しているため、増額しております。
2-108	鬼田 岳哉 委員	説明書 P128	(事業名称：文化財調査・管理経費10050305) ①「～市のPRにつながる効果が期待できる」 ターゲット（市内or市外）とPR手法を伺います。（作成したガイドマップは素晴らしい完成度ですので、活用いただければと） ②工事請負費 文化財説明板及び標柱等設置工事 1,185千円 設置する場所、及び、全体としてどのぐらい割合の説明板や標柱の更新が完了しているのか伺います。	文教福祉①	生涯学習課	①文化財ガイドマップは、市内の文化財の魅力や認知度の向上に寄与する内容になっていきます。配布ターゲットは、市内外の歴史愛好家だけではなく、歴史を学んでいる児童や生徒、さらには、文化財になじみがない人にも手にとってもらえるものとし、3月22日の市民の日において来場者に配布する計画です。また、二次元コードで市ホームページに誘導できる仕組みとなっており、デジタルとの連携で情報更新も容易になります。マップの配布により、歴史的価値を広く発信することができるため、本市への来訪者の増加だけではなく、市民の郷土愛を高める効果もあり、シビックプライドの醸成につながると思います。 ②設置場所は19か所です。令和6年度から5か年計画で事業を進めています。進捗状況は、令和7年度末で4割程度完了となります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-109	鬼田 岳哉 委員	説明書 P130	<p>(事業名称：保健体育事務費 1006102) 負担金補助及び交付金 水戸ホーリーホック推進協議 会負担金 令和7年度予算 100千円 令和8年度予算 200千円 ①予算額を令和7年度比で倍 増とする理由を伺います。 ②サッカーに対する熱量が上 昇している現在、ホームタウ ンとして、他自治体と差別化 するためにも、ホーリーホッ クとのより深いコラボレー ション等は検討されています か。</p>	文教福祉①	スポーツ推進 課	<p>①水戸ホーリーホックのJ1昇格に伴い開催し た、令和8年度(前期)総会において、2026-27 シーズンに新規事業の実施を図ることを目的と した、臨時負担金の徴収について了承されたも のです。</p> <p>②水戸ホーリーホックと水戸ホーリーホック・ ホームタウン推進協議会加盟市町村ともに連携 を深めていきます。本市のホーリーホックとの 連携は、ホームゲームでの小美玉市民デーの開 催、PR大使のSNSを活用したPR活動、小 美玉スポレクデーにおけるサッカー教室の実 施、そのほか、幼児・小学生、中学生、親子を 対象としたサッカー教室を応募により実施して まいります。今後は、より連携協力が図られる ようクラブへ、選手による教室開催などの事業 提案をしてまいります。また、クラブが取り組 むサステナビリティ活動などを共有し活用して いきます。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-110	鬼田 岳哉 委員	説明書 P131	<p>(事業名称：体育振興活動経費10060103) 委託料 地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託料 (市内中学校及び義務教育学校4校×各校2部活動) 令和7年度予算 5,782千円 令和8年度予算 5,050千円 ⇒予算が令和7年度比で減額となる理由を伺います。また、対象内訳(部活動等)を伺います。(事業が停滞していますか?)</p>	文教福祉①	スポーツ推進課	<p>指導者の確保が難しいことと、地域クラブ活動が学校行事などにより計画通りの回数を実施することが難しいため、実情に合わせて減額しました。 現在、地域クラブにより4競技「剣道(小川南中)、陸上競技(美野里中)、男子卓球(玉里学園)、女子ソフトテニス(小川北義務)」が活動しています。</p>
2-111	鬼田 岳哉 委員	説明書 P131～ P132	<p>(事業名称：小川運動公園施設維持管理費10060201) ①委託料 芝・グラウンド・樹木管理委託料 令和7年度予算 2,532千円 令和8年度予算 3,224千円 ⇒委託料が令和7年度比で拡大する要因を伺います。 ②使用料及び賃借料 敷地借上料 令和7年度予算 423千円 令和8年度予算 423千円 ⇒借地解消に向けた現況に関して伺います。</p>	文教福祉①	スポーツ推進課	<p>①たちばな広場が開園することに伴う、除草及びトイレ清掃作業の増加によるものです。 ②借地の将来的な解消を見据え、契約更新の交渉の際に地権者と話し合い、今後の対応などを検討しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-112	鬼田 岳哉 委員	説明書 P132	(事業名称：希望ヶ丘公園施設維持管理費10060202) 委託料 体育施設警備委託料 令和7年度予算 436千円 令和8年度予算 458千円 ⇒希望ヶ丘公園では盗難被害もありましたが、再度の被害防止も含めた防犯体制は必要十分でしょうか。警備の強化等は図られますか。	文教福祉①	スポーツ推進課	盗難被害の再発防止対策として、令和7年度中に公園内への車両侵入を抑制するための車止めを設置するとともに、防犯カメラを新たに設置し、防犯体制の強化を図ります。
2-113	鬼田 岳哉 委員	説明書 P133	(事業名称：市内体育施設維持管理費10060203) 使用料及び賃借料 敷地借上料 令和7年度予算 6,583千円 令和8年度予算 5,489千円 ⇒敷地借上に向けた進捗状況を伺います。一部購入を達成できたという理解でよろしいでしょうか。	文教福祉①	スポーツ推進課	堅倉運動広場及び坂上ゲートボール場は利用状況等を踏まえ、運動広場としての利用を終了し、地権者へ土地を返還しました。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-114	鬼田 岳哉 委員	説明書 P134～ P135	<p>(事業名称：芸術文化振興事務費10050402)</p> <p>①報酬 小川文化センター活性化委員会委員報酬 令和7年度から委員が5名減となっていますが、理由を伺います。</p> <p>②自主財源の確保に向けた調査研究・検討状況を伺います。(おみたマガジンや、デジタルサイネージを活用した広告協賛の検討等はされていますか)</p> <p>③舞台運営技術管理委託料に関して、コンサートや舞台装置の利用状況に応じて、委託料を検討しているのか伺います。</p> <p>④委託料 (3)文化ホールのあり方検討支援業務委託料 10,010千円 一般質問からの迅速な「あり方検討会」の開設を評価します。一方で、検討支援の業務委託の概要、委託内容、及び委託先、金額理由等含め、内容を伺います。</p>	文教福祉①	文化芸術課	<p>①令和7年度の改選にあたり委員を一般公募したところ、定員15名に対し10名で決定したため減額しております。</p> <p>②一部の自主事業では事業所の広告をチラシやパンフレットに掲載し、事業費の一部としてますので、おみたマガジンでも有料広告の掲載を検討しています。</p> <p>③小川文化センターと四季文化館では、催事における舞台機構の安全かつ能率的な運営に務めるため、常勤で舞台技術管理者を配置しておりますが、催事によっては多くの機材を使用する等、技術者が足りなくなる場合もあるため、非常勤の舞台技術管理者を増員する対応をとっております。</p> <p>④文化ホールのあり方検討支援業務委託料は、債務負担行為を設定しているため、全体で20,020千円の予算を見込んでおります。利用状況やホールのニーズなどの基礎的情報の収集や課題の整理、ヒアリング等各種調査の実施、検討委員会の運営支援などに要する経費について複数の業者より参考見積書を徴収し、積算しております。業務内容は業者側の提案要素も考慮したいので公募型プロポーザルによる発注を想定しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-115	鬼田 岳哉 委員	説明書 P135	<p>(事業名称：小川文化センター施設維持管理費 10050403)</p> <p>①委託費 (1)清掃業務委託料(日常清掃・定期清掃)7,392千円 清掃委託料が高止まりしていますが、削減の方法等は調査研究されているのか伺います。(民間のワーキングスペース等と同様に、職員が実施するのではなく、施設利用者に片付け程度の簡易清掃を依頼し、回数を削減するなど)</p> <p>②敷地借上料(建物敷地・駐車場) 令和7年度予算 2,889千円 令和8年度予算 2,889千円 借地解消に向けた現況に関して伺います。</p> <p>③大ホール音響設備借上料 令和7年度予算 3,254千円 令和8年度予算 6,097千円 令和7年度比で予算増となる理由を伺います。</p> <p>④工事請負費 (1)小川文化センター敷地内プラザ舗装工事 24,156千円 工事内容と目的を伺います。</p>	文教福祉①	文化芸術課	<p>①日常の清掃につきましては、配置する人数や時間を精査して削減する等、臨機応変に対応をしています。定期清掃につきましても、実施内容の見直しを随時行い、施設利用者の快適性保持とのバランスをみながら経費の抑制に努めております。</p> <p>②同意には至っておりませんが、借地解消に向け、定期的に交渉をおこなっております。</p> <p>③現在の音響設備として大ホール内通信インカム機器が、老朽化により使用できなくなるため、新たに機器を更新するため増額しております。</p> <p>④地面のタイルが破損している箇所が多数あり、利用者が転倒といった負傷につながる可能性があるため、敷地内プラザ全面のタイルを剥がし、舗装補修の工事をいたします。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-116	鬼田 岳哉 委員	説明書 P136	<p>(事業名称：四季文化館施設維持管理費10050404)</p> <p>①委託料 (1)清掃業務委託料(日常清掃・定期清掃)9,240千円 清掃委託料が高止まりしていますが、削減の方法等は調査研究されているのか伺います。(民間のワーキングスペース等と同様に、職員が実施するのではなく、施設利用者に片付け程度の簡易清掃を依頼し、回数を削減するなど)</p> <p>②工事請負費 (1)電気式移動観覧席修繕工事 5,317千円 高齢者、障がい者、母子等、子ども達のバリアフリーや地域の災害拠点整備という観点から、使える補助金等はありませんか。(高萩市で母子保健衛生費補助金を使用した実績があるようです)</p>	文教福祉①	文化芸術課	<p>①日常の清掃の清掃につきましては、配置する人数や時間を精査する等の対応をしています。定期清掃につきましても実施内容の見直しを行いながら経費の抑制に努めております。</p> <p>②既存設備の更新について、適切な財源が確認できない状況です。ご指摘いただいた事例を踏まえ、財源について調査研究してまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-11	谷仲 和雄 委員	説明書 P122	<p>(事業名称：小川公民館周辺整備事業464,059千円 (199,602千円) 132.5%) 国県232,029千円 市債 186,900千円 一財45,130千円 国補；都市構造再編集集中支援事業補助金232,029千円 市債；生涯学習交流施設整備事業債(公共施設等適正管理推進事業債) 186,900千円 生涯学習交流施設等建設工事441,540千円 (1) 生涯学習交流施設建設工事と小川図書館・資料館の改修工事のスケジュールをお聞きします。</p>	文教福祉①	生涯学習課	生涯学習交流施設建設工事及び小川図書館・資料館の改修工事は、令和8年度に着工し、令和9年度中の供用開始を予定しています。
3-12	谷仲 和雄 委員	説明書 P124	<p>(事業名称：生涯学習センター施設維持管理費88,654千円(98,029千円) 9.6%減) 生涯学習センターコスモス施設改修工事50,490千円 (1) 工事内容とスケジュールについてお聞きします。</p>	文教福祉①	生涯学習課	文化ホール棟屋上の防水工事です。施工面積約1,253㎡、種類はウレタン防水で、第二四半期の発注、年度内の完了を予定しています。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-13	谷仲 和雄 委員	説明書 P130～ P131	<p>(事業名称：体育振興活動経費17,522千円(20,941千円)16.3%減) 委託料 地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託料5,050千円 (市内中学校・義務教育学校4校×各校2部活動) (1)委託料 地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託料5,050千円への充当財源をお聞きします。</p>	文教福祉①	スポーツ推進課	地方スポーツ振興費補助金1,683千円(国：1/3、県1/3、市町村等1/3)及びふるさと応援基金繰入金2,600千円を財源としています。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-14	谷仲 和雄 委員	説明書 P134～ P135	<p>(事業名称：芸術文化振興事務費48,094千円(41,831千円)15.0%増)</p> <p>6, 委託料(3)文化ホールのあり方検討支援業務委託料10,010千円</p> <p>Q；文化ホールのあり方検討支援業務委託料10,010千円の内容並びに積算根拠をお聞きします。</p> <p>8, 負担金補助及び交付金9,780千円のうち、(2)補助金 企画実行委員会補助金8,800千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四季文化館企画実行委員会補助金5,800千円 ・小川文化センター活性化委員会補助金3,000千円 <p>Q；当該補助金について、団体運営補助と事業費補助、どちらの扱いになっていますか、お聞きします。</p>	文教福祉①	文化芸術課	<p>A：文化ホールのあり方検討支援業務委託料は、債務負担行為を設定しているため、全体で20,020千円の予算を見込んでおります。利用状況やホールのニーズなどの基礎的情報の収集や課題の整理、ヒアリング等各種調査の実施、検討委員会の運営支援などに要する経費について複数の業者より参考見積書を徴収し、積算しております。</p> <p>A：四季文化館企画実行委員会及び小川文化センター活性化委員会は、それぞれの両館の自主事業を行う位置付けとなっていることから、当該補助金は事業費補助金の取扱をしております。</p>
4-18	長津 智之 委員	説明書 P122	<p>(事業名称：小川公民館周辺整備事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料22,519千円及び工事請負費441,540千円 <p>両事業費の詳細説明</p>	文教福祉①	生涯学習課	<p>委託料は、生涯学習交流施設建築工事及び小川図書館・資料館改修工事における施工監理業務と、生涯学習交流施設で使用する備品の購入及びその設置業務によるものです。工事請負費は、生涯学習交流施設建築工事、小川図書館・資料館改修工事に外構工事を含めたものになります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-12	山崎 晴生 委員	説明書 P110	<p>(事業名称：学校教育支援事業)</p> <p>1) 使用料及び賃借料の特別支援教育支援ソフトについて伺います。 ①目的及び具体的な使用方法は。 ②期待される効果は。</p> <p>2) 校内フリースクール委託料について伺います。 ①フリースクール運営業務委託先業者の選定は。 ②美野里中学校校内のみ委託の理由は。 ③校内フリースクールの対象児童の推移と見込みは。</p>	文教福祉①	教育指導課	<p>1) ①児童生徒一人一人の特性に応じた質の高い特別支援教育を学校全体で展開することを目的としています。使用方法としては、個別のアセスメントに基づいた個別の指導計画の作成、個別目標に紐づいた約2万種類の教材の活用、支援方法や指導のポイント等を学べる教職員向け研修動画視聴等です。 ②特性が多様化・複雑化している児童生徒に対し、一人一人の実態や困り感に応じた個別最適な切れ目ない支援が可能になります。また、教職員の指導力向上にもつながります。</p> <p>2) ①令和7年度は、市内において中学校の学習支援や学校との協働活動に実績があり、教職経験者が多く不登校児童生徒への専門的支援が可能であるNPO法人を1者随契により選定しており、8年度も同様の予定です。 ②市内中学校の中でも不登校傾向の生徒が比較的多かったため、支援ニーズの高い同校をNPO法人との連携のモデル校として実施しているものです。 ③昨年度設置の 小川南中学校 では、令和6年度19名、令和7年度22名と増加しております。今年度は市内4校で計74名が利用しており、来年度も同程度を見込んでおります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-13	山崎 晴生 委員	説明書 P110	<p>(事業名称：情報教育関係経費) タブレット端末の入れ替えについて伺います。 ①今回入替えを行う台数及び対象学年は何か。 ②入替えの理由は何か。 ③今後の更新サイクルはどのように想定しているのか。</p>	文教福祉①	教育指導課	<p>①台数は約4,000台を予定しています。対象は小・中・義務教育学校の全学年、及び教職員で、予備機を含みます。。 ②国のGIGAスクール構想に基づき、導入から5年を目途に県による共同調達が実施されます。これに参加することでコスト削減や導入事務の効率化を図ります。 ③県の共同調達は5～6年のサイクルが想定されており、今後もこれに参加する予定です。</p>
5-14	山崎 晴生 委員	説明書 P131	<p>(事業名称：体育振興活動経費) 地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託料について伺います。 ① 委託内容の具体的な業務内容は何か。 ② 本年度の対象種目及び対象児童生徒数は何人を想定しているのか。</p>	文教福祉①	スポーツ推進課	<p>①市内全4校の休日の運動部活動を地域クラブ活動へ移行するにあたり、地域クラブ活動の運営母体（事務局）、指導者謝金等の会計処理、人材の派遣、指導者研修会等の実施、生徒の安全確保（スポーツ安全保険加入）、小美玉市・学校関係・指導者との連絡調整等、地域スポーツクラブ運営業務を委託しています。 ②令和8年度は、地域クラブ「剣道（小川・玉里地区）、陸上競技（美野里中）、卓球（玉里学園）、女子ソフトテニス（小川北義務）」に加え、卓球（小川南中）、女子バレーボール（拠点校：小川北義務）の計200人程度を想定しています。 現在4校8部活動の地域展開に向け、学校や指導者等と地域クラブ化への検討を進めています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-19	内田 和彦 委員	説明書 P110	(事業名称：学校教育支援事業) 具体的にどのような支援の質の向上が見込まれるのか、導入されるソフトが現場の教員や相談員の負担軽減につながるのか最大の効果は。	文教福祉①	教育指導課	児童生徒の実態について、保護者や教員のアセスメントを通じて多角的に把握し、一人一人の実態に即した目標設定や個別最適な支援が可能となります。特別支援学級在籍児童生徒一人一人に作成が義務付けられている個別の指導計画及び教育支援計画を作成する際には、効率的且つ効果的に作成でき、支援の質を上げながら業務負担を軽減することができます。 また、随時更新される約2万種類以上の教材をダウンロードして活用することで、教材作成時間の大幅な短縮につながります。
6-20	内田 和彦 委員	説明書 P122	(事業名称：小川公民館周辺整備事業) 旧小川小学校跡地には土砂災害警戒区域が含まれていますが利用者の安全確保、防災機能と高齢者や障がい者に配慮したユニバーサルデザインの導入状況について伺います。	文教福祉①	生涯学習課	収納・展示スペースを活用した防災用品の備蓄が可能であり、段差解消などのバリアフリー化や、わかりやすいサインの設置などユニバーサルデザインを導入した安全で誰もが使いやすい施設整備を進めてまいります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-24	戸田 大我 委員	説明書 P108	<p>(事業名称：教育指導研究経費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ対策強化の方向性があることが予算増額に反映されていると理解してよいか。 ・いじめ関係アンケートのWeb移行をする理由、 ・報償費が前年度比増額されている理由 	文教福祉①	教育指導課	<ul style="list-style-type: none"> ・お見込みのとおりです。いじめ対策をより一層強化する方向性のもと、必要な取組を拡充するため、予算を増額しております。 ・従来の紙媒体では、集計・分析に約1か月を要しておりました。Web化により即時で結果把握が可能となり、迅速な対応につなげるためでございます。 ・いじめ予防教室の開催回数を増やし、未然防止の取組を強化するため、増額しております。
7-25	戸田 大我 委員	説明書 P110	<p>(事業名称：小学校運営経費)</p> <p>委託料(スクールバス運行業務)の算出根拠</p>	文教福祉①	教育指導課	<p>運行業務委託料の内訳は以下の通りです。臨時運行以外は長期継続契約により年額が決定しています。</p> <p>小川南 27,828千円(契約期間R6~10)</p> <p>玉里学園(玉里東地区) 5,145千円(R8~12)</p> <p>玉里学園(玉里北地区) 4,413千円(R8~12)</p> <p>小川北(上吉影地区) 18,956千円(R4~8)</p> <p>小川北(下吉影地区) 10,800千円(R4~8)</p> <p>路線バス臨時運行時委託料 2,708千円(95回)</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-26	戸田 大我 委員	説明書 P114	(事業名称：小美玉市共同調理場運営経費) 幼稚園生の1か月あたりの給食を3,400円としている算出根拠とその他の小学生・中学生・教職員等の単価(1食・1月)を教えてください。	文教福祉①	教育指導課	現在の給食費は小美玉学校給食センターを開設した平成22年に定めたもので、それまで小川・美野里地区は幼稚園も含め自校式給食で、学校ごとに給食費を定めていたところ、センター方式に移行するにあたり、すでにセンター方式であった玉里地区の給食費に合わせる形で市内の給食費を統一しました。その後食材料費が年々上昇しておりますが、子育て支援施策の一環として、現在まで小中学生を含め給食費は据え置きとしております。 その他の給食費の単価は、小学生は日額190円・月額3,400円、中学生・教職員は日額210円・月額3,700円です。中学生は令和6年度から、小学生は令和7年度から給食費を無償化しています。
7-27	戸田 大我 委員	説明書 P116k～ P117	(事業名称：小学校施設管理費・中学校施設管理費) 各学校の体育館の断熱・空調設置工事等の今後の計画を教えてください。工事がされるまでの間の各学校の体育館等の使用対策と、これまで実施した対策の効果を教えてください。	文教福祉①	教育企画課	各学校体育館等の空調設備整備については、現在「学校体育館空調設備設置工事实設計業務委託」を発注しており、その中で、年次計画作成に取り組んでおります。 空調設備の設置については、「学校施設環境改善交付金」のメニュー、「屋内運動場の空調設備整備事業」の対象期間である、令和15年度までに、すべての学校体育館を完了させる計画です。 空調設備が設置されるまでは、防災管理課で配備した、気化熱冷風機を運用しております。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-28	戸田 大我 委員	説明書 P124	<p>(事業名称：生涯学習センター施設維持管理費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習センターコスモス施設改修工事の内容 ・昨年度も63,000千円の改修工事を計上しており開館30年経過により老朽化が進行しているとのことだが、今後も他の箇所の改修工事の予定はあるか。 	文教福祉①	生涯学習課	<p>令和9年度以降も、老朽化による修繕改修工事や特定建築物定期報告の是正箇所の修繕工事を計画的に行う必要があります。工事内容は、南側駐車場舗装、コミュニティ棟・文化ホール棟の外壁補修、イベント広場のインターロッキング補修、室内及び屋外灯のLEDなどです。また、文化ホールでは舞台照明LED化、舞台吊物設備及び特定天井の改修工事が必要です。</p>
7-29	戸田 大我 委員	説明書 P133	<p>(事業名称：市内体育施設維持管理費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内体育施設指定管理委託料の具体的な内訳 ・玉里運動公園のテニスコートと体育館の改修工事がなされるが、昨年度質疑した野球場のベンチの排水問題のその後の改善状況を教えてください。 	文教福祉①	スポーツ推進課	<p>指定管理委託料は、施設の運営に必要なコストを基に算出しており、施設の維持管理費（人件費、光熱水費、設備点検委託料、修繕費、事務経費等）が含まれます。これまでの運営実績のデータ等を参考にし、必要な経費を算出しています。</p> <p>野球場のベンチにつきましては、職員により対応可能な範囲で応急的な修繕を実施いたしました。抜本的な改善を図るためには専門的な工事が必要であり、全体的な修繕計画と調整を行ったうえで、必要な予算の確保に努め、速やかな対応が図れるよう取り組んでまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-24	香取 憲一 委員	予算書 P125	(事業名称：教育指導研究経費) いじめ問題専門委員会委員報酬1,800千円 この委員会の詳細および具体的な活動実績の詳細説明を求めます。	文教福祉①	教育指導課	・いじめ問題専門委員会は、学校が実施した調査結果の検証等を行う第三者的組織です。令和7年度は重大事案等の付議案件がないため、開催実績はありませんが、過去の開催実績、回数を踏まえ、想定される必要額を計上しております。
8-25	香取 憲一 委員	説明書 P110	(事業名称：学校教育支援事業) 校内フリースクール運営業務委託料2,400千円 ・委託業務の詳細および市内の校内フリースクールの現状と課題の詳細説明を求めます。	文教福祉①	教育指導課	・校内フリースクールは市内4校に設置し、うち1校においてNPO法人に学習支援等を委託しています。現況として、4校あわせて74名の児童生徒が利用し、教室に不安を抱える児童生徒の校内における居場所として機能しております。今後は、学校との連携を一層強化し、安心して学校生活を送ることができる環境づくりを進めていくことが課題であると認識しております。
8-26	香取 憲一 委員	説明書 P111	(事業名称：教育活動振興経費) 需要費(教育活動用の教材等)消耗品5,633千円 ・具体的にどの様な教材や消耗品なのか代表的な物を列挙説明を求めます。	文教福祉①	教育指導課	教育活動の教材等の消耗品は、学校の教育活動で用いるもので、代表的なものはコピー用紙等の事務用品、グラウンドのスポーツラインパウダー等のスポーツ雑品類、学力診断テスト用紙等の印刷物類などがあります。 なお、予算はあらかじめ各学校から集約した要望に基づき、各学校へ配分し、執行しています。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-27	香取 憲一 委員	説明書 P125	(事業名称：生涯学習センター施設維持管理費) 生涯学習センターコスモス施設改修工事請負費50,490千円 補修工事内容の詳細説明を求めます。	文教福祉①	生涯学習課	文化ホール棟屋上の防水工事です。施工面積約1,253㎡、種類はウレタン防水で、第二四半期の発注、年度内の完了を予定しています。
8-28	香取 憲一 委員	説明書 P131	(事業名称：体育振興活動経費) 地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託料5,050千円 事業の具体的詳細内容および予算算出根拠を説明願います。	文教福祉①	スポーツ推進課	事業の内容は、市内全4校の休日の運動部活動を地域クラブ活動へ移行するにあたり、地域クラブ活動の運営母体(事務局)、指導者謝金等の会計処理、人材の派遣、指導者研修会等の実施、生徒の安全確保(スポーツ安全保険加入)、小美玉市・学校関係・指導者との連絡調整等、地域スポーツクラブ運営業務を委託しています。 予算算出根拠は、地域クラブ「剣道(小川・玉里地区)、陸上競技(美野里中)、卓球(玉里学園)、女子ソフトテニス(小川北義務)」に加え、卓球(小川南中)、女子バレーボール(拠点校：小川北義務)計200人程度の地域クラブ活動に必要な費用を見込んでいます。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-29	香取 憲一 委員	説明書 P133	(事業名称：市内体育施設維持管理費) 使用料及び賃借料のうち敷地借上料5,489千円 詳細説明を求めます。	文教福祉①	スポーツ推進課	中根球場 501,800円 二本松運動公園 392,200円 下吉影薬師台球場 601,000円 野田球場 1,277,303円 小川海洋センター 1,104,000円 納場運動広場 500,000円 羽鳥運動広場 462,000円 スポーツ少年広場 650,240円 合計 5,488,543円となります。
8-30	香取 憲一 委員	予算書 P154	(事業名称：小美玉市共同調理場運営経費) 10需要費のうち6修繕料9,569千円 修繕内容の具体的詳細の説明を求めます。	文教福祉①	教育指導課	給食センターの調理業務に使用する厨房機器類が対象で、定期保守点検の結果を踏まえ、計画的に修繕を行っています。 令和8年度は食缶洗浄機や連続炊飯器において、経年劣化に伴う部品交換などを予定しています。
8-31	香取 憲一 委員	説明書 P115	(事業名称：小美玉市共同調理場施設維持管理費) 需要費のうち施設修繕料6,815千円 修繕内容の具体的詳細の説明を求めます。	文教福祉①	教育指導課	給食センターの施設設備が対象で、定期保守点検の結果を踏まえ、計画的に修繕を行っています。 令和8年度は、調理釜や洗浄機の熱源である蒸気発生機器類の給水ポンプ等交換などを予定しています。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁																																	
1-10	真家 功 委員	説明書 P54	(事業名称：銚田地域病院群 輪番制運営費補助金) 上記補助金34,467千円の内 容。どのような制度運営に なっているのか。	文教福祉②	健康増進課	<p>2次救急輪番制の当番病院へ、1日当りの補助 基準額78,690円を当番日数に応じて交付してお ります。</p> <p>令和8年度補助金額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">医療機関名</th> <th rowspan="2">補助金額</th> <th colspan="3">算出基礎</th> </tr> <tr> <th>基準額</th> <th>日数</th> <th>夜間 休祝日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>銚田病院</td> <td>6,924,720円</td> <td>78,690円 ×</td> <td>88日</td> <td>(70日 + 18日)</td> </tr> <tr> <td>小美玉市医療センター</td> <td>6,924,720円</td> <td>78,690円 ×</td> <td>88日</td> <td>(70日 + 18日)</td> </tr> <tr> <td>土浦協同病院</td> <td>13,692,060円</td> <td>78,690円 ×</td> <td>174日</td> <td>(155日 + 19日)</td> </tr> <tr> <td>高須病院</td> <td>6,924,720円</td> <td>78,690円 ×</td> <td>88日</td> <td>(70日 + 18日)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>34,466,220円 ≒34,467,000円</td> <td></td> <td>438日</td> <td>(365日 + 73日)</td> </tr> </tbody> </table> <p>休日及び夜間における重症・中等症救急患者 の医療を確保するため、銚田病院、小美玉市医 療センター、土浦協同病院、高須病院が銚田地 域の救急医療について共同連帯して診療を分担 し、4病院による病院群輪番制を実施しており ます。 令和8・9年度は銚田地域病院群輪番制の運営事 務局を本市が担うことになり、負担金として銚 田市から16,658,000円、行方市から12,191,000 円を収納し、本市負担分の5,618,000円を加え、 補助金として合計34,467,000円を病院群輪番制 病院に対し交付するものです。</p>	医療機関名	補助金額	算出基礎			基準額	日数	夜間 休祝日	銚田病院	6,924,720円	78,690円 ×	88日	(70日 + 18日)	小美玉市医療センター	6,924,720円	78,690円 ×	88日	(70日 + 18日)	土浦協同病院	13,692,060円	78,690円 ×	174日	(155日 + 19日)	高須病院	6,924,720円	78,690円 ×	88日	(70日 + 18日)	計	34,466,220円 ≒34,467,000円		438日	(365日 + 73日)
医療機関名	補助金額	算出基礎																																					
		基準額	日数	夜間 休祝日																																			
銚田病院	6,924,720円	78,690円 ×	88日	(70日 + 18日)																																			
小美玉市医療センター	6,924,720円	78,690円 ×	88日	(70日 + 18日)																																			
土浦協同病院	13,692,060円	78,690円 ×	174日	(155日 + 19日)																																			
高須病院	6,924,720円	78,690円 ×	88日	(70日 + 18日)																																			
計	34,466,220円 ≒34,467,000円		438日	(365日 + 73日)																																			
1-11	真家 功 委員	説明書 P75	(事業名称：物価高対応子育 て応援手当給付金(公務員等 対象児童692人)) 上記給付金が国の予算化に合 わせ計上できず、なぜ令和8 年度予算計上なのか。	文教福祉②	こども課	<p>給付金につきましては、1月の臨時補正で予算 化しましたが、国の方針により令和7年度中に給 付できる額を確定させ、公務員等の申請が必要 な対象者分を令和8年度当初予算で再計上しまし た。</p>																																	

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
1-12	真家 功 委員	説明書 P81	(事業名称：保育所等巡回相談支援事業委託料) どの様な事業なのか。どのような所に委託するのか。	文教福祉②	こども家庭センター	保育所等巡回相談支援事業は、発達障害等に関する知識を有する専門員が、保育所等を巡回し、保育所等の職員や発達に課題のあるこどもの保護者等に対する相談・支援を行う事業です。そのため、児童発達支援センターなどの専門機関への委託を予定しております。
2-6	鬼田 岳哉 委員	予算書 P15	(事業名称：歳入_分担金及び負担金) 2. 衛生費負担金 銚田地域病院群輪番制病院運営負担金 28,849千円 ①概要を伺います。 ②令和7年度予算、令和6年度決算にはございませんが、令和8年度予算に見込まれる理由を伺います。	文教福祉②	健康増進課	①休日及び夜間における重症・中等症救急患者の医療を確保するため、銚田病院、小美玉市医療センター、土浦協同病院、高須病院が銚田地域の救急医療について共同連帯して診療を分担し、4病院による病院群輪番制を実施しており、当番日数に応じて4病院へ補助金を交付しております。 ②令和6・7年度については、2次救急銚田地域病院群輪番制の運営事務局が行方市であったため、本市から行方市へ負担金を支払っており、歳入予算の計上は有りませんでした。令和8・9年度は運営事務局を本市が担うことになり、銚田市から16,658,000円、行方市から12,191,000円を収納するため歳入予算計上したことが理由となります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-40	鬼田 岳哉 委員	説明書 P51	(事業名称：国民健康保険特別会計繰出金03010106) 財源内訳 一般財源 令和7年度内訳 234,290千円 令和8年度内訳 200,715千円 ⇒一般財源からの補填額の減少が見込める要因を伺います。	文教福祉②	医療保険課	令和8年度国民健康保険特別会計におきまして、令和7年度に実施しました国民健康保険税の税率改正による収入増、及び被保険者数の減少に係る国民健康保険事業費納付金等の歳出減により財源不足が解消される見込みのため、一般会計からの法定外繰出金を減額しました。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-41	鬼田 岳哉 委員	説明書 P52	<p>(事業名称：高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 03010502) 需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、修繕費) 631千円 ⇒令和8年度はチラシを作成するとのことですが、発行部数と配布対象(ターゲット)を伺います。 ⇒フレイル予防のための健康教室に関しては、成果連動型の民間委託契約を締結し、実績を挙げている自治体もごさいます。本件に関する、調査研究の状況や広域連合内での温度感を伺います。(最終的には、開催回数や参加人数が増加することも勿論ですが、繰出金の低減がより肝要になるかと存じます。)</p>	文教福祉②	医療保険課	<p>チラシにつきましては、フレイル予防啓発及び通いの場参加勧奨を目的に、発行部数1,000部を予定しております。チラシは医師会・歯科医師会加入の市内医療機関に設置し、閉じこもり傾向にある方を対象にかけつけ医から配布するほか、市担当職員が健康状態不明者訪問時に配布し、社会参加促進・フレイル予防につなげてまいります。</p> <p>成果連動型民間委託につきましては、本事業は健康寿命の延伸とともに、医療費や介護給付費の抑制を通じ繰出金低減につながる重要な役割を担うものと認識しております。本市では現在、外部講師の他、市職員を主軸に健康教室を展開しております。茨城県後期高齢者医療広域連合内においては、一部業務委託による事業量拡充がまずは優先される段階にあり、成果連動型民間委託契約方式の導入には至っていない状況です。本方式につきましては、参加者の行動変容や身体機能の維持・改善といった成果に基づき委託料を算定する仕組みが事業の実効性を高める有効な手法の一つであると認識しております。今後は、現在の事業効果を精査しつつ、本方式の成果指標の設定および改善状況に連動する支払額の設定や妥当性等、先進事例の情報収集を通じ、本市に適した運用のあり方について慎重に調査研究を進めてまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-42	鬼田 岳哉 委員	説明書 P55	<p>(事業名称：予防接種事業 04010201) 委託料 接種券発行等作成処理委託料 3,022千円 ⇒厚生労働省は予防接種のデジタル化を推進し、令和6年度から自治体向けの説明会がはじまりました。予防接種の記録や、予診票や予約の電子化・ウェブ化等、予防接種事業に関するデジタル化に関して、当市における現状の立ち位置と今後の方針に関して伺います。</p>	文教福祉②	健康増進課	<p>接種券発行等作成処理委託料につきましては、帯状疱疹予診票封入封緘業務625,900円、インフルエンザ予防接種通知書作成1,039,500円、新型コロナウイルスワクチン予診票封入封緘業務1,356,300円となっております。</p> <p>厚生労働省は予防接種デジタル化に関して、令和10年度から全国運用を開始する計画であり、本市においても令和10年度の運用開始に向けて準備を進めております。令和7年度では、市内予防接種協力医療機関に対する予防接種事務デジタル化に係る意向調査、並びに、希望する医療機関に対して予診受付アプリのデモンストレーションを実施いたしました。また、予防接種記録等を管理している健康管理システムの標準化に対応するためのデジタル化機能改修を実施いたしました。今後も運用開始に向けて、参加医療機関との調整や医師会との合意形成、条例改正、予診受付アプリの導入等のハード面の整備などの準備を進めてまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-43	鬼田 岳哉 委員	説明書 P57	<p>(事業名称：健康づくり推進事業04010303) 委託料 食生活改善事業委託料 932千円 ⇒具体的な委託内容及び、目標(参加回数や人数、食生活の改善の健康データ等)を伺います。</p>	文教福祉②	健康増進課	<p>食生活改善事業委託料につきましては、小美玉市食生活改善推進協議会への委託事業となります。</p> <p>具体的な委託内容としましては、研修会の実施による疾患に合わせた食事についての知識の普及、食生活改善普及事業として、生活習慣病予防のための地区サロン等での活動や食育推進・郷土料理の普及啓発の為の市内保育施設での親子食育教室の実施、食生活普及啓発イベントであるヘルスマイト展の開催などとなっております。</p> <p>○計画している事業の回数、参加見込人数 ・中央研修会 6回 1回当 20人見込 ・伝達研修会 18回 1回当 20人見込 ・地区サロン等 24回 1回当 20人見込 ・親子食育教室 15施設 1回当 20組見込 ・児童クラブ対象食育教室 2回 1回当 20人見込 ・ヘルスマイト展 1回 200人見込</p> <p>食生活の健康データですが、令和6年度に実施した健康・食育に関するアンケート結果では、塩分摂取量の平均は11.1gと国が目標としている7.0gより高い数値となっております。また、野菜摂取量については一日平均摂取量が199gとなり目標の350gより低い数値となっております。このため食生活改善推進協議会には数値の改善につながるよう、調理や試食を通じ住民の方が自身の食生活を見直すことができるよう、各年代への働きかけを行っていただく計画となっております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-44	鬼田 岳哉 委員	説明書 P58	(事業名称：健康増進施設管理運営費04010401) 委託料 小美玉市保健施設指定管理委託料 令和7年度予算 88,883千円 令和8年度予算 94,600千円 ⇒指定管理料が増額となる理由を伺います。	文教福祉②	健康増進課	小美玉市保健施設指定管理委託料につきましては、四季健康館、小川保健相談センター、玉里保健福祉センターの3施設の指定管理に係る管理清掃業務の委託料、及び各種設備の保守点検業務の委託料の上昇分と、光熱水費等の上昇を見込んだことにより、指定管理料が増額となっております。
2-45	鬼田 岳哉 委員	説明書 P59	(事業名称：社会福祉事務費03010102) 補助金 市社会福祉協議会補助金 令和7年度予算 81,964千円 令和8年度予算 96,000千円 ①社協への補助金が増額となる理由を伺います。 ②社協の財政健全化に向け、現状の立ち位置、及び令和8年度の重点施策を伺います。 (資金調達の改善や、介護保険事業のテコ入れ等、令和8年度における指針等を教えてください。)	文教福祉②	社会福祉課	①令和5年3月に策定した財政健全化計画に沿って、令和6年3月には実施計画をまとめ、事業の整理統合や、人員配置の見直し、職員の意識改革など、進めてきておりますが、燃料・光熱費の高騰、最低賃金の上昇や、社協職員の人件費増などによって、増額となっております。 ②令和8年度の重点施策は、介護保険事業所・障がいサービスの運営強化とサービスの質の向上です。具体的には、平日しか稼働していなかった、ヘルパーセンター及び支援センターを土日稼働するもので、ヘルパーの平日勤務時間減らしを土日に勤務してもらうものであります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-46	鬼田 岳哉 委員	説明書 P59	<p>(事業名称：社会福祉事務費03010102) 負担金 研修参加負担金 227千円 (都市福祉事務所長会研修・同和問題関係団体研修)</p> <p>⇒昨今は人権問題（LGBT、外国人問題、ウェブ上の誹謗中傷等）が多岐にわたりますが、それらを包括して学習できる研修であるのか、また別の機会を設けているのかを伺います。</p>	文教福祉②	社会福祉課	<p>都市福祉事務所長会研修は、茨城県内の市福祉事務所長が各市の諸問題の情報交換する機会であります。また同和問題関係団体研修は茨城県が認めている4つの同和団体の同和問題研修であります。人権問題全般（LGBT、外国人問題、ウェブ上の誹謗中傷等）になると、茨城県主催によるヒューマンライツセミナー、人権フェスタ、法務局と市町村の共催による人権講演会など、人権問題に関する研修は多々あります。</p>
2-47	鬼田 岳哉 委員	説明書 P60	<p>(事業名称：遺族援護関係経費03010104) 補助金 市遺族会補助金 令和7年度予算 305千円 令和8年度予算 516千円</p> <p>①補助金が増額となる理由を伺います。 ②遺族会の高齢化が進んでおりますが、追悼式に関して交通手段の確保や今後の方針等（維持、縮小、事業終了等）を伺います。</p>	文教福祉②	社会福祉課	<p>①追悼を兼ねた県外研修のためのバス借り上げ料の1台あたりの単価の増額によるものです。 R7年度1台あたり80,000円×3台 R8年度1台あたり150,000円×3台</p> <p>②市追悼式での交通手段の確保は、市バス及び社会福祉協議会福祉車両で対応しています。今後の方針につきましては、県内の各自治体の動向を鑑み、方針を決定してまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-48	鬼田 岳哉 委員	説明書 P62	<p>(事業名称：障害者自立支援給付等事業03010302) 扶助費 自立支援給付費 1,356,181千円</p> <p>①事業の内訳を伺います。 ②就労移行支援の対象数と移行目標数を伺います。</p>	文教福祉②	社会福祉課	<p>障害者自立支援給付等事業費 (03010302)</p> <p>①自立支援給付費 1,356,181千円の内訳について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護給付費 (訪問系) 111,473千円 ・介護給付費 (その他) 1,205,447千円 ・特定障害者特別給付費 18,425千円 ・相談支援給付費等 20,836千円 <p>②就労移行支援の対象者数と移行目標について 第7期障がい者福祉計画での見込値は、令和4年度実績値である実利用者数 (人/月) 45人に対して51人、(日数/月) 525人に対して594人となっております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁																								
2-49	鬼田 岳哉 委員	説明書 P63	<p>(事業名称：障害者地域生活支援事業)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象人数</th> <th colspan="2">令和8年度予算</th> <th colspan="2">令和7年度予算</th> </tr> <tr> <th>事業費</th> <th>割合</th> <th>事業費</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県</td> <td>32,526</td> <td>37.4%</td> <td>39,321</td> <td>46.2%</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>54,426</td> <td>62.6%</td> <td>45,865</td> <td>53.8%</td> </tr> <tr> <td>合計額</td> <td>86,952</td> <td></td> <td>85,186</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>⇒令和7年度比で、一般財源の割合が増加している理由を伺います。(引き続き補助額が減少傾向にありますか)</p>	対象人数	令和8年度予算		令和7年度予算		事業費	割合	事業費	割合	国・県	32,526	37.4%	39,321	46.2%	一般財源	54,426	62.6%	45,865	53.8%	合計額	86,952		85,186		文教福祉②	社会福祉課	<p>地域生活支援事業費補助金の対象事業となっております「基幹相談支援センター」の事業について、本補助金の対象部分である機能強化部分と交付税措置の対象となる割合を実態に即して変更したため、約700万円の減額が生じたことが主な要因です。また、今後の傾向につきましては、予算作成時において国県の要項等の改正に伴う補助額の増減が予想されます。</p>
対象人数	令和8年度予算		令和7年度予算																											
	事業費	割合	事業費	割合																										
国・県	32,526	37.4%	39,321	46.2%																										
一般財源	54,426	62.6%	45,865	53.8%																										
合計額	86,952		85,186																											
2-50	鬼田 岳哉 委員	説明書 P66	<p>(事業名称：生活保護事務費03030102) 役務費 通信運搬費 令和7年度予算 270千円 令和8年度予算 896千円 ⇒通信運搬費が令和7年度比で約3倍となる理由を伺います。</p>	文教福祉②	社会福祉課	<p>令和6年度までは、各病院へ「医療要否意見書」を送付する際に返信用封筒の同封は行っていませんでした。 しかし、令和7年3月28日付で茨城県県央医師会長及び茨城県医師会長連名で「生活保護法における医療要否意見者提出時の郵送に関する要望について」という要望書が届きました。 この要望書を受けて、令和7年5月分から「医療要否意見書」送付の際に料金後納返信用封筒を同封することになったことによるものです。</p>																								

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-51	鬼田 岳哉 委員	説明書 P67	<p>(事業名称：生活保護扶助事業03030201) 扶助費 医療扶助費 令和7年度予算 562,240千円 令和8年度予算 593,934千円 ⇒医療扶助費が拡大傾向にあります。ジェネリック医薬品の推進や、医療扶助対象外の診療を行わない等、どのような対策を実施しているか伺います。また課題、対策を伺います。</p>	文教福祉②	社会福祉課	<p>ジェネリック医薬品の処方については、以前は各薬局に医療券を送付する際にお知らせを同封しており、被保護者へは保護開始時に説明をし、それ以降は毎年10月～12月の定期訪問時に説明を行っています。</p> <p>また、医療扶助対象外の診療（自由診療等保険適用外の診療）については医療扶助対象外となっていることから、医療扶助の給付は行っていません。</p> <p>医療扶助が拡大する要因としては、高齢者を含む被保護者数の増加が主な要因と思われることから、拡大を防ぐことは難しいと思われませんが、被保護者の健康管理を行い、重症化の前に医療機関に繋ぐことで拡大幅をゆるやかにすることは可能かと思われま</p> <p>対策としては、いままで行っていた定期訪問時に被保護者の健康状況の確認を行うことに加え、市で行っている健康診断の受診を奨励し、保護者自身が自分の健康状態の確認を行えるようにし、重症化前に医療機関の受診を促します。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-52	鬼田 岳哉 委員	説明書 P68	<p>(事業名称：敬老会事業 0310204) 敬老会長寿祝等記念品 一般敬老者 75歳以上 令和7年度予算 9,100人 8,846千円 972円/人 令和8年度予算 9,400人 11,437千円 1,217円/人</p> <p>①ひとりあたりの単価が上昇した理由を伺います。(物価高騰の影響でしょうか、もしくは記念品の内容を拡充するのでしょうか)</p> <p>②本事業はすべて一般財源で賄われます。対象人数の増加は従前から予測されており、令和7年第3回定例会決算特別委員会では「対象者の見直しを検討している」とございましたが、見直しを行わなかった理由に関して、説明を求めます。</p> <p>(次頁へ)</p>	文教福祉②	介護福祉課	<p>①令和7年度は、ギフト店から野菜ジュースを購入し、各敬老会会場（公民館等）への配布まで一括して依頼しました。現時点では令和8年度も野菜ジュースの購入を検討しております。単価上昇の理由は、食料品の物価高騰に加え、各会場に膨大な数の記念品を配布するための人件費等にも影響を与えていることが主な要因です。</p> <p>②敬老記念品の対象者につきましては、新規75歳の方のみに変更することを一つの案として、検討してまいりました。 令和7年度の記念品は、初めてヨーグルトから野菜ジュースに変更いたしましたが、その結果、市民の評判は想定以上に良好なものでした。このため1年限りで対象者や品物を変更するには、市民への十分な説明・理由が難しいことから、令和8年度の見直しは妥当な時期ではないと判断させていただきました。</p> <p>(次頁へ)</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-52	鬼田 岳哉 委員	説明書 P68	<p>(前頁より)</p> <p>③市長施政方針にございます「1. 令和8年度市政運営の基本方針(3本柱)の【2】若者世代の支援強化」と矛盾しているようにお見受けします。高齢者支援としては、既に物価高騰対策事業にて令和7年度の補正予算事業で、高齢者1人あたり商品券8,000円分を支給しており必要十分かと存じますので、説明を求めます。</p> <p>④敬老会事業に関しては、区長会と調整を図りながらあり方を検討していくとございましたが、現在はどのような立ち位置にいるのか、また他自治体の調査研究はどのような進捗状況かを伺います。</p> <p>(次頁へ)</p>	文教福祉②	介護福祉課	<p>(前頁より)</p> <p>③高齢者に対する8,000円の商品券支給は、重点支援地方交付金を活用して、あくまで物価高騰対策として、高齢者への一時的な生活支援をおこなうものです。一方、敬老記念品贈呈は、高齢者の長年の社会貢献に対する感謝と敬老の意を表する趣旨の事業であるため、商品券支給と記念品贈呈は性質が異なるものと捉えております。</p> <p>④敬老会事業に関しましては、毎年開催します区長会総会及び新任区長研修会の際に、担当係より説明を行っているところであり、各区長からご質問やご意見等もいただいております。また、現在は各区長宛てに敬老記念品の対象年齢の見直しや今後の敬老会実施の在り方についてアンケート調査を行っているところであり、その内容を今後に反映させるとともに、他自治体の状況を参考に、より良い敬老会事業を目指してまいります。なお令和7年度における他市町村の敬老会事業については既に情報収集が済みであり、今後の検討材料といたします。</p> <p>(次頁へ)</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-52	鬼田 岳哉 委員	説明書 P68	(前頁より) ⑤一般敬老者の対象は拡大傾向にある一方、主に行政区が対象となる単位敬老会実施団体助成金の対象者には変動がございません。行政区のあり方を検討していかなければならない現在、こうした状況は、加入者との不公平感が生じると存じますが、見解を伺います。	文教福祉②	介護福祉課	(前頁より) ⑤集落敬老会は、各行政区の意向により実施しており、小美玉市集落敬老会事業補助金交付要綱においては、高齢者自らが地域福祉への理解と協力を深め、健康と生きがいをづくり、社会参加、地域でのネットワークづくりなどを推進することを趣旨としております。あくまで行政区として記念品を贈呈することを主たる目的とした補助金ではないと理解しております。一方、市としては行政区の加入の有無について区別することはなく、敬老対象者全員に一律記念品を贈呈し、公平性を図っております。
2-53	鬼田 岳哉 委員	説明書 R8年度 計上なし R7年度 P67	(事業名称：日常生活用具給付事業03010205) 令和7年度予算 55千円 令和8年度予算 0千円 ⇒事業完了という理解でよろしいでしょうか。	文教福祉②	介護福祉課	日常生活用具給付事業につきましては、消火器・火災報知器・電磁調理器のいずれか一つについて購入費の一部を助成するものです。 例年、利用実績が非常に少ないことから、この事業は廃止といたします。 別の事業として、多くの高齢者に役立てていただける生活支援として、令和8年度から高齢者補聴器購入費助成事業を開始いたします。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-54	鬼田 岳哉 委員	説明書 P69	<p>(事業名称：元気わくわく支援事業03010205) ひとり暮らし老人等ふれあい給食事業委託料 令和7年度予算 人数 165人 4,510千円 27,333円/人 令和8年度予算 人数 170人 5,085千円 29,911円/人 ⇒ひとりあたりの単価が2,500円程度上昇していますが、これは食糧品高騰の影響でしょうか。もしくは委託人件費の上昇でしょうか。</p>	文教福祉②	介護福祉課	<p>ふれあい給食につきましては、多くの高齢者に好評を得ており、利用者は毎年増加傾向にあります。 令和8年度の年間の延べ利用者数は、これまでの実績値から推計し、約1,200人以上と見込んでおり、一食あたりでは400～500円/人の上昇になります。 委託料の増加の理由は、ご指摘のとおり食料品の高騰と委託人件費の上昇が主な要因となっております。そのほか、送迎者の増加に伴い燃料代にも影響を与えております。</p>
2-55	鬼田 岳哉 委員	説明書 P72	<p>(事業名称：地域ケアシステム推進事業03010208) ⇒事業の具体的な内容と目標を伺います。(「ケアシステムの構築」のとおり制度設計構築の事業費なのか、実際のサービス提供なのか、教えてください。)</p>	文教福祉②	地域包括 支援センター	<p>地域ケアシステムは、在宅の高齢者や心身に障がいのある方々が、地域の中で安心して暮らせるよう、保健・医療・福祉の関係者がケアチームを組織し、地域ケアコーディネータが中心となつて的確で効率的なサービスにつなげる体制づくりです。 今後は本事業の会議体を重層支援会議に移行し、「属性を問わない相談支援」「社会とつなげる参加支援」「住民同士が支えあう地域づくり」の一体的な運用に向けた体制づくりを進め、複合化・複雑化した相談事案の支援体制強化に努めてまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-56	鬼田 岳哉 委員	説明書 P73	<p>(事業名称：児童福祉事務費03020103) 扶助費 ①母子生活支援施設利用扶助費 令和7年度予算 14,905千円(3世帯分) 令和8年度予算 9,773千円(3世帯分) ⇒見込み世帯数が同一ですが、予算措置を令和7年度比で約2/3と見込む理由を伺います。 ②高等職業訓練促進費等扶助費 ⇒小美玉市内で人材が不足している職業や事業内容と連携がとれているのか(奨励しているのか)伺います。</p>	文教福祉②	こども課	<p>①令和8年度の3世帯分につきましては、2世帯分で訂正をお願いいたします。 ②高等職業訓練促進費等扶助費につきましては、ひとり親の方が、就労に際し有利となる資格の取得を目指して、養成機関で修業する期間の生活費を支援する国の定める制度です。 主に看護師や保育士、介護福祉士などの国家資格等、対象となるものが決められており、そのなかでご本人の希望や意思で申請されております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-57	鬼田 岳哉 委員	説明書 P74	<p>(事業名称：子育て応援事業 03020107)</p> <p>①報奨金 出産祝い金 令和7年度予算 24,800千円 令和8年度予算 20,250千円 ⇒対象者減による予算減は適正ですが、非常に懸念を抱いており、執行部とこの危機感を共有したいです。減額となった事業費は、たとえば国・県が行っている出産子育て応援交付金に、自治体独自で上乘せする等、熱量のある少子化対策を実施することは検討していますか。</p> <p>②委託料/資料料及び賃借料/負担金補助及び交付金 ⇒出産子育て情報アプリの拡充や、子育てさせたい家事支援助成金の単価UPに関して、評価・期待しております。</p>	文教福祉②	こども課	<p>①少子化対策につきましては、「第3期小美玉市まち・ひと・しごと創生総合戦略 ダイヤモンドシティ・プロジェクト」をはじめとした関連計画をもとに、人口減少対策・定住促進対策を各政策分野ごとに取り組んでいるところです。特に子育て支援に関しましては、おみたまっ子応援パッケージの子育て支援の一環として出産祝い金の拡充をしたところですが、今後関係各課と連携しながら、少子化対策に関する施策を計画的に進めていきたいと考えております。</p> <p>②おみたまっ子応援パッケージの拡充として、既存の子育てアプリよりきめ細やかな成長の記録や情報発信のために機能の刷新、また、家事支援助成についても、利用実態に添えるよう、補助単価の見直しを図ったところですが、今後とも、子育て家庭のニーズに合わせたサービスが提供できるよう努めてまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁																		
2-58	鬼田 岳哉 委員	説明書 P74	<p>(事業名称：多子世帯保育料 軽減事業03020108)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和8年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県</td> <td>10,710</td> <td>11,237</td> </tr> <tr> <td>特定財源</td> <td>29,700</td> <td>28,500</td> </tr> <tr> <td>一財</td> <td>7,448</td> <td>8,121</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>47,858</td> <td>47,858</td> </tr> </tbody> </table> <p>①事業費に増減がありませんが、内訳に相違がある理由を伺います。 ②対象となる延児童数に増減(2,868名→2,808名)がありますが、事業費に増減がない理由を伺います。</p>	財源内訳			年度	令和8年度	令和7年度	国・県	10,710	11,237	特定財源	29,700	28,500	一財	7,448	8,121	合計	47,858	47,858	文教福祉②	こども課	<p>保育料は世帯の所得状況によって異なります。財源内訳が変動した主な理由は、国県の補助金の算定基礎となる対象児童数の見込の変化、及びそれに伴う一般財源の調整によるものです。</p> <p>延べ児童数が前年度より60名減少しているにもかかわらず事業費が同額となっているのは、軽減額の大きい世帯の利用割合が高まることを見込んでいるため、一人当たりの単価が上昇し、結果として前年度の事業費と同額を計上しているものです。</p>
財源内訳																								
年度	令和8年度	令和7年度																						
国・県	10,710	11,237																						
特定財源	29,700	28,500																						
一財	7,448	8,121																						
合計	47,858	47,858																						

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁												
2-59	鬼田 岳哉 委員	説明書 P75～P76	<p>(事業名称：児童手当経費 03020201)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">支給対象関係</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和8年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世帯数</td> <td>3,300</td> <td>3,370</td> </tr> <tr> <td>予定者数</td> <td>12,604</td> <td>5,896</td> </tr> </tbody> </table> <p>⇒令和7年度比で世帯数に変動がないものの、支給対象予定者数が倍増以上となる理由を伺うとともに、支給漏れを防止するための周知対策を伺います。</p>	支給対象関係			年度	令和8年度	令和7年度	世帯数	3,300	3,370	予定者数	12,604	5,896	文教福祉②	こども課	<p>令和8年度の予定者数につきまして、12,064人から5,519人に訂正させていただきます。</p> <p>児童手当の申請については、出生届、転入届などを申請する際に、窓口において申請の案内をしております。現時点で出生、転入などの申請漏れは把握されておらず、適切な周知がされていると考えます。</p>
支給対象関係																		
年度	令和8年度	令和7年度																
世帯数	3,300	3,370																
予定者数	12,604	5,896																
2-60	鬼田 岳哉 委員	説明書 P77	<p>(事業名称：民間保育所等補助事業03020302)</p> <p>負担金補助及び交付金 一時預かり事業補助金</p> <p>令和7年度予算 21,491千円 令和8年度予算 14,726千円</p> <p>⇒予算措置を令和7年度比で約2/3と見込む理由を伺います。</p>	文教福祉②	こども課	<p>一時預かり事業は、市内事業実施保育施設ごとの年間利用児童数により補助基準額が設定されます。</p> <p>前年比2/3の見込となった理由については、令和6年度の事業実績から、年間利用児童数の減少に伴い、実状にあわせて事業実施施設ごとの補助基準額設定を行い予算計上した結果によるものです。</p>												

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-61	鬼田 岳哉 委員	説明書 P78	<p>(事業名称：施設型給付費 03020303) 負担金補助及び交付金 認定こども園施設型給付費負担金 令和7年度予算 管外20園 令和8年度予算 管外23園 ⇒管外の園数が増額となる理由を伺います。(乳児等支援給付費に係るこども誰でも通園制度開始のための、受入先体制の整備でしょうか?)</p>	文教福祉②	こども課	<p>管外の園数は、毎年の利用者ニーズにより変動しますので、新年度予算編成時に児童が在籍している管外認定こども園等の施設数を直近の値として計上しています。 乳児等通園支援給付費負担金については別途予算計上しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-62	鬼田 岳哉 委員	説明書 P80～P81	<p>(事業名称：母子健康事業 04010301) 委託料 産後ケア事業委託料 令和7年度予算 450千円 デイ5名 宿泊5名 訪問5名 令和8年度予算 525千円 デイ8名 宿泊5名 訪問5名</p> <p>①見込み人数は、対象者を分母とした際に、どのぐらいの利用率となりますか。またこの人数を設定した理由を伺います。</p> <p>②利用率に関しては全国的な課題ですが、小美玉市においては、その原因（たとえば認知度の不足等）は何と捉え、どのような対策を検討していますか。</p> <p>③近隣自治体（笠間市、石岡市、行方市等）と比較して、利用料が高いとお見受けします。本予算案でも、子育て応援事業や、出産・子育て応援事業の予算減で露呈している、本市における喫緊の課題（出生減や少子化対策）を念頭に置いて、利用料の負担減等の調査研究・検討はされていますか。</p>	文教福祉②	こども家庭センター	<p>①令和7年度の分娩件数を母数とした利用率は、6.7%となっており、利用希望は増加傾向にあることから、令和8年度は、利用率を8%程度と見込んでおります。</p> <p>②利用率は、全国においても10%程度となっておりますが、一方で、分娩施設の減少と合わせ、産後ケアにおいても実施施設の不足が大きな課題となっております。現状、認知度不足への対応としてチラシのアップデートを図ったことにより、対象者からの問い合わせは増えておりますが、対象児の月齢やきょうだい児への対応など、ご希望に添えない場合も発生しております。今後は、近隣市町や茨城県などとも連携し、本事業のあり方などについても協議が必要と考えております。</p> <p>③利用料については、母子保健衛生費補助から子ども・子育て支援交付金事業へと移行した国の補助制度などは活用しながら、利用者の負担減に向けて制度見直しを図って参ります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁																
2-63	鬼田 岳哉 委員	説明書 P82	<p>(事業名称：出産・子育て応援事業04010305)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">妊娠・出産の届出見込み</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和8年度</th> <th>令和7年度</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊娠届出</td> <td>245</td> <td>290</td> <td>-45</td> </tr> <tr> <td>出産届出</td> <td>255</td> <td>310</td> <td>-55</td> </tr> </tbody> </table> <p>【要望】妊娠届出数・出生数の見込み減少が著しい状況で、本市の持続的な可能性を問われる結果です。執行部に危機感を共有するとともに、少子化対策（子どもが欲しいと希望を持っている方すべてが安心して産める環境整備）に関して、考えうるあらゆる手段を打っていただく覚悟をお聞かせください。</p>	妊娠・出産の届出見込み				年度	令和8年度	令和7年度	比較	妊娠届出	245	290	-45	出産届出	255	310	-55	文教福祉②	こども家庭センター	少子化が加速度的に進行している現状を深刻に受け止めています。若者世代が未来に希望を持ち、本市で出産・子育てする姿を真に描けるよう、関係部局が一丸となって、少子化対策をより一層強化してまいります。
妊娠・出産の届出見込み																						
年度	令和8年度	令和7年度	比較																			
妊娠届出	245	290	-45																			
出産届出	255	310	-55																			

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-119	鬼田 岳哉 委員	説明書 P145	(事業名称：一般管理事務費 01010102) ⇒マイナ保険証の登録や、マイナンバーカードの有無に関して、資格確認書の送付等、手続きや事務処理、また市民からの問い合わせや理解に関して、ご苦労がたくさんあったと思います。現状は落ち着いており、令和8年度としては業務に支障があるような状況にはなっておりませんか。	文教福祉②	医療保険課	マイナ保険証の利用登録及び資格確認書の発行につきましては、制度が浸透しているものと認識しております。
2-120	鬼田 岳哉 委員	説明書 P145	(事業名称：徴税一般事務費 01020102) 役務費（納税通知書郵便料等） 令和7年度予算 5,258千円 令和8年度予算 4,744千円 ⇒令和7年度比で予算額が減額となる理由を伺います。	文教福祉②	医療保険課	国民健康保険税の賦課資料照会等に要する郵便料を減額したことによるものです。これは、国保税を算定するための課税情報を書面で市町村に照会する際に要する郵便料ですが、マイナンバーシステムを利用した照会に切り替えたため、不要となり減額するものです。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-121	鬼田 岳哉 委員	説明書 P146	(事業名称：趣旨普及事業 01040101) ・需用費（パンフレットの印刷製本代） 962千円 ⇒パンフレットの配布先とターゲットを伺います。（制度自体の理解は既に十分なので、今後はターゲット層の選定は重要ではないでしょうか）	文教福祉②	医療保険課	パンフレットの種類としては主に次の種類を作成しています。 ①国保制度パンフレット ②資格確認書パンフレット ③ジェネリック医薬品利用促進シール ④国保税パンフレット ①～③は新規国保加入者及び資格確認書を更新する加入者に送付しています。④は納税通知書に同封しています。 国保制度は大小問わず毎年のように制度改正があるため、既に参加している被保険者にも配布しています。また、外国人向けの国保制度パンフレットを窓口で配布予定です。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-122	鬼田 岳哉 委員	説明書 P148	<p>(事業名称：出産育児一時金02040101) 負担金補助及び交付金（出産育児一時金） 令和7年度予算 12,500千円 250件 令和8年度予算 13,500千円 270件 ※出産祝い金 想定件数 219件 (P74) ※出産・子育て応援事業 想定件数 255件 (P82) ⇒出産数が減少する中、令和7年度よりも件数増と見込む理由を伺います。また他事業との整合性（※件数や令和7年度よりも減少傾向としている等）はとれていますか。</p>	文教福祉②	医療保険課	<p>出産育児一時金の想定給付件数は、過去5年間の実績に基づき算定しております。</p> <p>令和6年度 29件 令和5年度 20件 令和4年度 36件 令和3年度 35件 令和2年度 19件</p> <p>以上のとおり、年毎に不規則に数値が上下しており、想定件数を前年比減で算定することが困難のため、平均値を採用しました。</p> <p>出産育児一時金の給付対象は国民健康保険被保険者に限定されます。過去の実績は上記のとおり必ずしも減少傾向ではないことから平均値を採用した結果、前年比で件数増の見込みとなりました。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-123	鬼田 岳哉 委員	説明書 P149	(事業名称：一般被保険者医療給付費分03010101) 保険者努力支援分 令和7年度歳入 22,902千円 令和8年度歳入 21,750千円 ⇒県からの保険者努力支援交付金が減少見込みです。要因を伺います。(得点が低くなったのか、被保険者数の減少によるものか)	文教福祉②	医療保険課	被保険者数の減少によるものです。 当初予算編成時被保険者見込数 令和7年度 10,261人 令和8年度 9,805人
2-124	鬼田 岳哉 委員	説明書 P149	(事業名称：子ども・子育て支援納付金03040101) ⇒新たに創設された事業ですが、国民健康保険に加入している市民ひとりあたり、年間のぐらいの負担増となりますか。 ※P151の「子ども分」の概要をご教示いただければと思います。	文教福祉②	医療保険課	子ども・子育て支援納付金につきまして、18歳以上の国民健康保険加入者8,935人(見込数)に対し、1人あたり年額平均でおよそ3,358円の負担増となる見込みです。 また、P151の子ども・子育て支援納付金の所得割率及び均等割額につきましては、県が算定している標準保険料率を参考としております。限度額につきましては、国民健康保険法施行令の規定に基づく額です。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-125	鬼田 岳哉 委員	説明書 P165	<p>(事業名称：一般管理費 01010102)</p> <p>①報酬 介護保険等運営協議 会委員報酬 令和7年度予算 180千円 令和8年度予算 360千円 令和7年度比で倍増となる理 由を伺います。</p> <p>②負担金及び交付金 介護施設等施設開設準備経費 等支援補助金 59,200千円 見込んでいる施設概要(施 設・事業の種類)を伺いま す。</p>	文教福祉②	介護福祉課	<p>①介護保険等運営協議会は、毎年2回～3回開催 しております。委員は12名で構成され、1回の出 席につき5,000円の報酬をお支払いしてしま す。 令和7年度予算の根拠は、5千円×12名×3回＝ 180千円となっております。 令和8年度は、3年毎に策定することとされてい る介護保険等事業計画を策定する年にあたるた め、過去の例をもとに、年間5回～6回の開催を 予定しております。 令和8年度予算の根拠は、5千円×12名×6回＝ 360千円となっております。</p> <p>②茨城県地域医療介護総合確保基金事業補助金 交付要綱に基づき、介護老人福祉施設整備推進 事業として、特別養護老人ホームの開設・改 修・整備等について、補助金を交付する制度が あります。補助金の対象となる経費は、県要綱 で詳細が定められており、交付金申請の際には 事前に県の確認が必要になります。今回、市内 の特別養護老人ホームから補助金交付申請が一 件あり、内容は、多床室のプライバシー保護の ための改修を行う旨のものです。 予算額の根拠は、要綱で定める基準に基づき800 千円×74床＝59,200千円となっております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-126	鬼田 岳哉 委員	説明書 P166	(事業名称：介護認定審査会費01030101) 需用費 修繕費 88千円 ⇒修繕費の内容を伺います。	文教福祉②	介護福祉課	毎週開催しております介護認定審査会では、令和8年度から、書面による資料からタブレットによる資料に移行いたします。 既に審査員15名分のタブレットは用意しておりますが、故障等の不測時に備え、予備として1台備えておく予定です。 審査員使用のものと同型の機種を購入予定で、1台88,000円を計上しております。
2-127	鬼田 岳哉 委員	説明書 P169	(事業名称：市町村特別給付費02060101) 負担金補助及び交付金 市町村特別給付費 令和6年度決算 769千円 29件 令和7年度予算 2,592千円 令和8年度予算 2,592千円 ⇒令和7年度予算と同値とした理由を伺います。(令和6年度の決算から大幅に上昇すると見込んでいる理由、及び見込み件数を知りたいです。)	文教福祉②	介護福祉課	この事業の対象となる条件は、 ・要介護3～5と認定された方 ・住民税非課税世帯である方 としております。 現在令和7年度は50件近くの申請を受けておりますが、住民税の非課税要件に当てはまらず、32名が給付対象となっております。 申請時点では住民税の課税状況が判断できませんので、仮に全員が非課税であっても対応できるよう、令和8年度は4,500円×48件×12ヶ月として計上しております。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-128	鬼田 岳哉 委員	説明書 P171	<p>(事業名称：一般介護予防事業運営費03030101) 委託料 地域介護予防活動支援事業委託料 令和7年度予算 2,034千円 令和8年度予算 919千円 ⇒委託内容が見直されました。現在まで、どのような事業を委託し成果があったのか、今後はどういった事業を委託し、目標設定をするのかを伺います。</p>	文教福祉②	介護福祉課	<p>現在の事業は「介護予防教室ともいき」として、65歳以上の市民を対象に、閉じこもり予防・認知症予防・運動機能向上・創作活動・外食等を行っております。主な目的は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護に関する知識を得た市民が、自らの介護予防に取り組めるよう支援すること。 ・閉じこもり傾向にある参加者に対し、通いの場に出る習慣を身に着けること。 <p>などです。</p> <p>令和7年度は、現在約20人の利用があり、延べ人数は500人を超えております。</p> <p>今後の目的は、今までの目的に加え、次の事項についても支援強化してまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者自らが要介護、要支援状態になることを予防する。 ・高齢者自らが地域活動組織において健康の保持増進及び自立した社会生活を送れるようにする。 <p>委託料の大幅な減額の理由は、今まで委託料の中に「ともいきプラザ」の維持管理費的なものも含まれていましたが、事業委託の本来の趣旨からは直接的な経費には当たらないため、委託料の見直しにより維持管理面に係る費用は委託料から除外したことによります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-129	鬼田 岳哉 委員	説明書 P174	<p>(事業名称：介護予防ケアマネジメント事業03010201) 委託料 介護予防ケアマネジメント委託料 4,797千円 ⇒介護予防ケアマネジメントと民間のケアマネとのすみ分けはどのようになっているのか伺います。介護予防ケアマネジメントを委託していますが、委託先は民間なのでしょうか。(そうした場合、どのような違いがあるのでしょうか。)</p>	文教福祉②	地域包括支援センター	<p>要支援認定(要支援1・2)を受けた方は、原則として地域包括支援センター(以下、包括)と契約し、アセスメントやケアプランの作成を経て、サービス利用を開始します。しかし、業務負担の軽減や専門性を生かすため、その業務を「居宅介護支援事業所に委託することができる」とされていることから、民間のケアマネにもご担当いただき、件数等に応じて委託費をお支払いしています。</p> <p>委託するケースと直営で担当するケースに具体的な基準を定めてはならず、支援者の調整が難しい又は問題を抱えているケース等は総合相談機能や市の各機関との連携も踏まえ包括が担当し、利用者の希望や安定してサービス利用が可能な方等は民間のケアマネに担当いただくなどケースに応じて対応を検討しています。</p> <p>現在、2包括(直営・委託)で市域を分担し、それぞれが自ら担当するか、委託するか等を判断し、ケアマネジメントを実施していますが、基本的にはいずれも同様のマネジメントを提供しています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-140	鬼田 岳哉 委員	説明書 令和8年度 計上なし 令和7年度 P56	<p>(事業名称：健康増進施設管理運営費04010401) 工事請負費 四季の広場遊具設置工事 令和7年度予算 19,156千円 令和8年度予算 0千円 ⇒遊具設置工事費がなくなったが、四季の広場での遊具設置工事は完了し、今後の設置は当面見込まないという理解でよろしいでしょうか。また今後、四季の広場以外に、インクルーシブ遊具を設置する具体的な計画・予定を伺います。(「小美玉市こども計画(案)」のパブリックコメントの意見に対して「インクルーシブ遊具の設置推進」に取り組む旨、回答がございません。)</p>	文教福祉②	健康増進課	<p>インクルーシブ遊具で計画しておりました四季の広場遊具設置工事につきましては、令和7年度で完了となり、議員お見込みのとおり、四季の広場を含む四季の里への遊具設置については当面の計画はございません。</p> <p>また、「小美玉市こども計画」において「インクルーシブ遊具の設置推進」に取り組むこととしており、令和7年度に完成する小川運動公園たちばな広場へも、インクルーシブ対応ではありませんが遊具を設置いたしました。</p> <p>今後整備される遊具においては、インクルーシブ遊具の設置が推進されるよう調整して参ります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-5	谷仲 和雄 委員	説明書 P69	<p>(事業名称：生活支援事業 31,740千円(30,019千円) 5.7%増) 特財23,785千円 一財7,955千円 繰入金；ふるさと応援基金繰入金23,700千円 諸収入；緊急通報装置設置利用者負担金85千円 (1) 高齢者補聴器購入費助成金1,200千円 目的効果欄に高齢者補聴器購入費助成事業については、令和8年度から令和10年度までの3か年とすると記載されていますがその理由をお聞きします。 (2) 外出支援サービス事業助成金26,376千円 外出支援サービス事業助成金について、おみたくと別事業で進んで行くとの理解となるが、市の見解をお聞きします。</p>	文教福祉②	介護福祉課	<p>(1) 今回の補聴器購入費に対する支援事業につきましては、本市では初めての施策となり、過去の利用者数の実績が無いため、初年度につきましては他市町村の実施状況を参考に予算計上しております。本市においては、年間での利用者数がどの程度になるのか見込むことが現時点では困難なため、まずは3年間を目途に利用状況を検証いたします。なお、今後は助成金支給者へのアンケート調査を予定しており、制度の満足度や効果について検証するとともに、利用者数実績を参考に、制度継続の必要性・妥当性を見極めていきたいと考えております。</p> <p>(2) 外出支援サービス(タクシー券)は、あくまで高齢者福祉サービスの一つとして行っている事業です。全国的に高齢者の免許返納の働きかけや、免許更新を抑制する傾向が見られるほか、もともと免許を取得していない高齢者など、免許を所持していない方の外出を支援することを主な目的としております。また、年金等の限られた収入の中、食料品や生活必需品等の購入時や通院など、生活上かかせない支出の際に、その都度タクシー代を支払うという経済的負担を緩和するため、片道最大500円券を4枚まで使えるよう配慮し、一定距離以上の乗車は、公平性を保つ観点から自己負担とさせていただいております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-6	谷仲 和雄 委員	説明書 P80	<p>(事業名称：母子保健事業 62,753千円(60,010千円) 4.6%増)</p> <p>(1) 新規実施の保育所等巡回相談支援事業の内容についてお聞きします。また、</p> <p>(2) スクールソーシャルワーカー(SSW)との繋がりはどのようになりますか、お聞きします。</p>	文教福祉②	こども家庭センター	<p>(1) 保育所等巡回相談支援事業は、発達障がい等に関する知識を有する専門員が、保育所等を巡回し、保育所等の職員や発達に課題のあるこどもの保護者等に対する相談・支援を行う事業です。</p> <p>(2) 主に1歳6か月児健診や2歳児健診等で発達に課題のあるお子さんが、保育所等の集団の中での関り方などを通して対応方法などを助言・指導を行っていくことを想定しております。対象児の状況により、就学に向けての支援が必要な場合は、適宜、スクールソーシャルワーカーとの連携を図り、切れ目のない相談支援体制を構築して参ります。</p>
3-15	谷仲 和雄 委員	説明書 P174	<p>(事業名称：地域包括支援センター運営費31,704千円 (32,511千円) 2.5%減)</p> <p>(1) 運営費前年度対比2.5%減の理由をお聞きします。</p>	文教福祉②	地域包括支援センター	<p>主なものとしては、2つの委託ブランチを1つの委託包括とした体制見直しの効果や、前年度の職員PC入れ替えに伴うインストール・再設定の予算が今年度不要になったことによります。</p> <p>また、実績ベースで新年度予算を見直したことにより、複数の科目が前年度比で減額となりました。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁										
4-11	長津 智之 委員	説明書 P57	(事業名称：健康づくり推進事業) ・食生活改善事業委託料 932千円 委託先等及び事業の詳細説明	文教福祉②	健康増進課	<p>食生活改善事業委託料の委託先につきましては、小美玉市食生活改善推進協議会となっております。</p> <p>食に関する正しい知識の習得と、生活習慣病の予防や食生活の改善を促進するために、食育実践活動を推進し、健康づくりを展開することを目的としております。</p> <p>事業の詳細としましては、年6回の中央研修会と年18回の伝達研修会を実施し、疾患に合わせた食事について知識の普及を図ります。また、食生活改善普及事業として、生活習慣病予防のための地区サロン等での活動を24回、食育推進・郷土料理の普及啓発の為の市内保育施設での親子食育教室を15施設で計画しております。</p> <p>放課後児童クラブを利用している児童を対象とした食育教室については、2回を目標に実施する計画としております。</p> <p>食生活普及啓発イベントであるヘルスマイト展につきましては1月の開催を計画しております。</p>										
4-12	長津 智之 委員	説明書 P60	(事業名称：遺族援護関係経費) ・市遺族会補助金 516千円 遺族会補助金が増額になった理由 遺族者の過去5か年の人数の推移を年度別に	文教福祉②	社会福祉課	<p>①追悼を兼ねた県外研修のためのバス借り上げ料の1台あたりの単価の増額によるものです。 R7年度1台あたり80,000円×3台 R8年度1台あたり150,000円×3台</p> <p>②</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>416人</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>416人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>384人</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>354人</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>305人</td> </tr> </tbody> </table>	令和3年度	416人	令和4年度	416人	令和5年度	384人	令和6年度	354人	令和7年度	305人
令和3年度	416人															
令和4年度	416人															
令和5年度	384人															
令和6年度	354人															
令和7年度	305人															

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
4-13	長津 智之 委員	説明書 P60	(事業名称：災害支援事業) ・ 扶助費 650千円 何件分か 貸付金災害援護貸付金 3,500千円 災害援護資金貸付金償還金 2,016千円 内容の詳細説明を	文教福祉②	社会福祉課	①住家の全壊・全焼等 100,000円×3件 住家の半壊・半焼等 50,000円×4件 被災者の死亡 100,000円×1件 被災者の重傷 50,000円×1件 ②小美玉市災害弔慰金の支給等に関する条例第12条において災害援護資金の貸付けを謳っており、同条例第13条第1項において療養に要する期間がおおむね1月以上である世帯主の負傷があり、かつ、次のいずれかに該当する場合、住居が全壊した場合 350万円を貸し付けると謳っています。 ②東日本大震災で住宅が半壊以上した世帯主に国が県を通して、170万円を貸付をする制度であり、平成23年度貸付者は3件、平成25年度貸付者は1件であります。うち平成23年度貸付者のうち1件は完済でり。残り3件について返済中であります。内容は茨城県への返還金で上半期分126,918円(A氏) + 754,048円(B氏) = 880,966円、下半期分126,919円(A氏) + 253,837円(C氏) + 754,048円(B氏) = 1,134,804円、合計2,015,770円です。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁																																
4-14	長津 智之 委員	説明書 P59	(事業名称：社会福祉事務費) ・市社会福祉協議会補助金 96,000千円 補助金額の内訳及び内容の詳細説明	文教福祉②	社会福祉課	<p>社協補助金96,000千円 内訳及び詳細（予算要求額105,243千円）</p> <p>・社協が実施する地域福祉事業に従事する職員の給与です。地域福祉事業とは、高齢者福祉、福祉教育、障がい者福祉、ボランティア活動育成、法人運営等になります。</p> <p>※正規職員15名の内 補助金より100%支給は6名、9名は受託事業と按分で支給。</p> <p>※嘱託・臨時職員6名の内 補助金より100%支給は4名、2名は受託事業と按分で支給。</p> <p>※嘱託職員とは……フルタイム（月給）で勤務し、専門職や責任のある立場の者。</p> <p>※臨時職員とは……短時間（時給）で勤務する者。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>人数</th> <th>給与</th> <th>諸手当</th> <th>費与</th> <th>法定福利</th> <th>退職手当積立</th> <th>人件費計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正規職員</td> <td>15名</td> <td>45,412</td> <td>9,200</td> <td>19,545</td> <td>12,141</td> <td>5,039</td> <td>91,337</td> </tr> <tr> <td>嘱託・臨時職員</td> <td>6名</td> <td>10,385</td> <td>862</td> <td>791</td> <td>1,868</td> <td>0</td> <td>13,906</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>21名</td> <td>55,797</td> <td>10,062</td> <td>20,336</td> <td>14,009</td> <td>5,039</td> <td>105,243</td> </tr> </tbody> </table>		人数	給与	諸手当	費与	法定福利	退職手当積立	人件費計	正規職員	15名	45,412	9,200	19,545	12,141	5,039	91,337	嘱託・臨時職員	6名	10,385	862	791	1,868	0	13,906	小計	21名	55,797	10,062	20,336	14,009	5,039	105,243
	人数	給与	諸手当	費与	法定福利	退職手当積立	人件費計																															
正規職員	15名	45,412	9,200	19,545	12,141	5,039	91,337																															
嘱託・臨時職員	6名	10,385	862	791	1,868	0	13,906																															
小計	21名	55,797	10,062	20,336	14,009	5,039	105,243																															

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-7	山崎 晴生 委員	説明書 P52	<p>(事業名称：高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業)</p> <p>KDBデータ等を活用し経年的に評価していると理解していますが、健康寿命延伸の具体的な数値目標や達成基準について伺います。</p> <p>① 本事業において成果を判断する具体的な数値指標は何か。</p> <p>② 健康寿命、要介護認定率、フレイル該当率等について、具体的な目標値は設定しているのか。</p> <p>③ 糖尿病重点対策について、改善を測定するKPIは何か。</p> <p>④ チラシを作成しどのように普及啓発するのか。</p>	文教福祉②	医療保険課	<p>数値目標については、茨城県後期高齢者医療広域連合が策定した「第3期データヘルス計画」と連動し設定しております。</p> <p>①②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成果を判断する指標は以下の通りです。 健康寿命、1人あたり医療費、医療費分析、人工透析率、要介護認定率、ハイリスク割合 ・ 目標値は同計画を準用し設定しております。 健康寿命：男性80.35歳 女性84.25歳 (現状 男性78.0歳 女性83.4歳) <p>フレイル該当率：目標 2.1% (現状 3.13%)</p> <p>要介護認定率：目標 15.6% (現状 15.8%)</p> <p>③ 以下のKPIを軸に改善を測定しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実績：受診勧奨後の医療機関受診率、健診受診率、関連事業参加率 ・ 成果：HbA1c 8.0%以下の割合 (国抽出基準に準拠) <p>④ フレイル予防及び通いの場参加勧奨を目的に1,000部作成します。医師会・歯科医師会加入の市内22医療機関へ設置し、かかりつけ医から閉じこもり傾向の方へ配布するほか、市担当職員による健康状態不明者訪問時に直接手渡し、社会参加を促してまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-8	山崎 晴生 委員	説明書 P57	<p>(事業名称：健康づくり推進事業) 具体的な取り組みについて伺います。</p> <p>① 委託料932千円の内訳及び積算根拠は何か。</p> <p>② 委託している具体的な活動内容は何か。</p> <p>③ 参加対象者数及び年間の実施回数ほどの程度を見込んでいるのか。</p>	文教福祉②	健康増進課	<p>健康づくり推進事業における食生活改善事業委託料につきましては、小美玉市食生活改善推進協議会への委託事業となります。</p> <p>①委託料内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理実習(材料費等含) 709,000円 研修会・サロン等 1回当 10,000円×50回 親子食育教室 1回当 13,000円×15回 他 ・腸内細菌検査(食改会員) 80,000円 1人当 500円×160人分 ・郵便料 21,000円 110円×93通×2回 ・消耗品 122,000円 病態別食事啓発パンフレット他 1,430円×7冊 キッチンペーパー 1箱 110円×100箱 食器用洗剤詰替用 1本 990円×5本 他 <p>②委託している具体的な活動内容 疾患に合わせた食事知識の普及、食生活改善普及事業として、生活習慣病予防のための地区サロン等での活動や食育推進・郷土料理の普及啓発の為に市内保育施設での親子食育教室を計画しております。また、食生活普及啓発イベントであるヘルスマイト展の開催等となっております。</p> <p>③参加対象者数及び年間の実施回数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会24回 1回当 20人見込 ・地区サロン等 24回 1回当 20人見込 ・親子食育教室 15施設 1回当 20組見込 ・児童クラブ食育教室 2回 1回当 20人見込 ・ヘルスマイト展 1回 200人見込

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁																																				
5-9	山崎 晴生 委員	説明書 P60	<p>(事業名称：遺族援護関係経費) 遺族援護関係経費のうち、遺族会補助金について伺います。</p> <p>① 本補助金は、具体的にどのような事業・活動に対して交付しているのか。</p> <p>② 昨年と比較し211千円増となっているが補助対象経費の内容及び積算根拠は何か。</p> <p>③ 会員数の推移と補助金額の関係はどのように整理しているのか。</p>	文教福祉②	社会福祉課	<p>①追悼を兼ねた県外研修時のバス代と役員会等会議時の資料、事務費、印刷製本費、慰霊碑清掃等に交付しています。</p> <p>②追悼を兼ねた県外研修のためのバス借り上げ料の1台あたりの単価の増額によるものです。 R7年度1台あたり80,000円×3台 R8年度1台あたり150,000円×3台</p> <p>③会員数については年々減少しておりますが、遺族会の活動内容に変更はありません。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>会員数</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>平成28年度</td><td>541人</td><td>665,000円</td></tr> <tr><td>平成29年度</td><td>541人</td><td>665,000円</td></tr> <tr><td>平成30年度</td><td>484人</td><td>665,000円</td></tr> <tr><td>令和元年度</td><td>455人</td><td>665,000円</td></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>455人</td><td>665,000円</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>416人</td><td>665,000円</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>416人</td><td>665,000円</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>384人</td><td>665,000円</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>354人</td><td>665,000円</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>305人</td><td>305,000円</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>516,000円</td></tr> </tbody> </table>	年度	会員数	予算額	平成28年度	541人	665,000円	平成29年度	541人	665,000円	平成30年度	484人	665,000円	令和元年度	455人	665,000円	令和2年度	455人	665,000円	令和3年度	416人	665,000円	令和4年度	416人	665,000円	令和5年度	384人	665,000円	令和6年度	354人	665,000円	令和7年度	305人	305,000円	令和8年度		516,000円
年度	会員数	予算額																																								
平成28年度	541人	665,000円																																								
平成29年度	541人	665,000円																																								
平成30年度	484人	665,000円																																								
令和元年度	455人	665,000円																																								
令和2年度	455人	665,000円																																								
令和3年度	416人	665,000円																																								
令和4年度	416人	665,000円																																								
令和5年度	384人	665,000円																																								
令和6年度	354人	665,000円																																								
令和7年度	305人	305,000円																																								
令和8年度		516,000円																																								

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-10	山崎 晴生 委員	説明書 P70	<p>(事業名称：高齢者補聴器購入助成金) 補聴器の価格は安価なものから高額なものまで幅があり、機種によっては十分な効果が得られない場合もあると考えます。そこで、以下について伺います。</p> <p>①補助額3万円の設定根拠は何か。 ②医師の診断を要件とした理由は何か。 ③専門店や量販店、通販などの範囲の購入を想定したものか。 ④本制度により認知症予防やフレイル対策への効果をどのように見込んでいるか。</p>	文教福祉②	介護福祉課	<p>①補聴器購入費用の助成事業は茨城県内では、令和7年度において11市町村が実施しております。助成金額の上限は全ての市町村が1万円～3万円の範囲で設定しており、うち5市町が3万円としております。この状況を参考に、本市では上限を3万円と設定しております。</p> <p>②65歳以上の高齢者のうち、補聴器が無いと生活上支障をきたす状態にない方にはご遠慮いただき、医師の判断により必要性の高い方を優先にサービスが行きわたるよう考慮しております。</p> <p>③現時点では、販売店・販売業者等の範囲や形態について、特に設定はしておりません。</p> <p>④補聴器の利用は、日常生活上の不便を解消する目的のほか、社会への参加促進や、地域でのコミュニケーションを深められることが期待でき、認知症予防やフレイル対策への効果も見込めるものと考えております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-11	山崎 晴生 委員	説明書 P70	<p>(事業名称：社会福祉法人等利用者負担軽減措置事業補助金)</p> <p>本補助金は10千円と少額計上となっておりますが、低所得者支援の観点から制度の在り方について確認します。</p> <p>① 本年度の想定対象者数は何人か。</p> <p>② 本年度は何法人の活用を見込んでいるのか。</p> <p>③ 予算額10千円の根拠は何か。</p>	文教福祉②	介護福祉課	<p>この事業は、社会福祉法人が提供する訪問系、多機能系の一定の介護サービスについて、市民税非課税世帯や単身世帯で年収150万円以下など、低所得による生活困窮者が利用する場合、利用者負担が通常10%のところを9%分に減額し、残り1%分を法人が利用者に代わって一旦負担し、そのうち1/2を市が助成するものです。</p> <p>①過去数年間、利用者実績が0件の状態が続いているため、令和8年度において利用者の具体的な人数を見込むのは困難な状況です。</p> <p>②この補助金を活用する法人数は利用者数によって左右されるため、具体的な法人数を見込むのは困難な状況です。</p> <p>③過去の実績から、令和8年度においても予算執行額は0となる可能性は高いと想定されますが、いつ申請があっても対応できるよう最小限の予算は計上しているところです。なお申請状況によっては補正予算等で対応することを考えております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-15	山崎 晴生 委員	説明書 P165	(事業名称：一般管理費) 介護施設等施設開設準備経費 等支援事業補助金について伺 います。 ①詳細な内容	文教福祉②	介護福祉課	茨城県地域医療介護総合確保基金事業補助金 交付要綱に基づき、介護老人福祉施設整備推進 事業として、特別養護老人ホームの開設・改 修・整備等について、補助金を交付する制度が あります。補助金の対象となる経費は、県要綱 で詳細が定められており、交付金申請の際には 事前に県の確認が必要になります。今回、市内 の特別養護老人ホームから補助金交付申請が一 件あり、内容は、多床室のプライバシー保護の ための改修を行う旨のものです。 予算額の根拠は、要綱で定める基準に基づき 800千円×74床=59,200千円となっております。
5-16	山崎 晴生 委員	説明書 P165	(事業名称：介護認定審査会 費) 介護保険の要介護認定は、 サービス利用開始に直結する 重要な手続きであり、迅速な 対応が求められます。そこで 以下について伺います。 ① 申請から認定までの平均 所要日数は何日か。 ② 原則30日の法定期間を超 過している割合は。 ③ 認定期間短縮のためにど のような工夫を行っているの か。 ④ 本年度の強化策はあるの か。	文教福祉②	介護福祉課	①平均的には30日～40日程度を要しておりま す。 ②概ね2割程度となっております。 ③認定調査の迅速な対応を心がけるとともに、 申請者には、速やかにかかりつけ医に受診する よう促し、主治医意見書の入手までの期間も短 縮するよう努めております。 ④要領よく認定調査を進めるほか、遠方の調査 の場合は、外部委託することで移動に要する時 間を減らすよう工夫いたします。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-17	山崎 晴生 委員	説明書 P166	<p>(事業名称：認定調査費等) 認定調査等費について伺います。</p> <p>① 本年度の認定調査見込み件数は何件か。</p> <p>② そのうち、調査を外部委託する件数は何件を想定しているのか。</p> <p>③ 調査員の配置人数及び充足状況はどうか。</p>	文教福祉②	介護福祉課	<p>①令和8年度については、これまでの推移から、概ね2,000件/年と見込んでおります。</p> <p>②現時点では、最大で100件程度を委託する想定をしておりますが、申請者の状況に応じて柔軟に対応いたします。</p> <p>③4月から6月までは4人体制、7月以降は5人体制で行いますが、近年、要介護認定申請者が増加傾向にあるため、必ずしも人員が充足しているとは言い難い状況です。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁												
5-18	山崎 晴生 委員	説明書 P171	<p>(事業名称：保健福祉事業) 利用件数が減少している状況が見受けられますが、その要因について伺います。</p> <p>① 利用件数の直近3年間の推移はどうか。</p> <p>② 利用件数減少の要因をどのように分析しているのか。</p> <p>③ 本年度の利用見込み件数は何件を想定しているのか。</p>	文教福祉②	介護福祉課	<p>①</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実人数</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>175人</td> <td>15,254人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>184人</td> <td>15,169人</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>163人</td> <td>13,280人</td> </tr> </tbody> </table> <p>②配食サービスの主たる目的は、ひとり暮らし高齢者の安否確認を第一とし、調理が困難な方への支援も兼ねております。 ただ単に弁当の配達を希望したいという方は、この事業の趣旨から、利用対象外とさせていただきます。</p> <p>ご指摘の利用者減少の主な理由については、下記の通り分析しております。</p> <p>(1) 高齢者への介護予防事業等の効果により、安否確認が必要でなくなった。</p> <p>(2) 介護保険サービスの利用を開始したため、見守りの必要がなくなった、又は見守り回数が減った</p> <p>(3) 親族や地域での協力、理解により見守り体制が整ってきた。</p> <p>③令和8年度の予算上では、13,200件分を計上しておりますが、最大限想定される件数として予算化しております。</p>		実人数	延べ人数	令和4年度	175人	15,254人	令和5年度	184人	15,169人	令和6年度	163人	13,280人
	実人数	延べ人数																
令和4年度	175人	15,254人																
令和5年度	184人	15,169人																
令和6年度	163人	13,280人																

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁																
5-19	山崎 晴生 委員	説明書 P174・ P177	(事業名称：介護予防ケアマネジメント事業・介護予防支援事業) マネジメントの件数減について伺います。 ①利用件数減少の要因は何か。	文教福祉②	地域包括 支援センター	実績ベースで利用見込みを積算したため前年度に比べ、当初予算での件数が減となりました。 介護予防ケアマネジメント事業・介護予防支援事業ともR2年度以降微増傾向にありましたが、R6年度は減少に転じました。認定率の増加も県・全国に比べ緩やかな状況にあることから、実績に基づき積算しました。 【認定率の推移】※厚労省 見える化システムから <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H29.3</td> <td>R2.3</td> <td>R6.12</td> </tr> <tr> <td>認定率</td> <td>14.2</td> <td>14.5</td> <td>15.2</td> </tr> <tr> <td>〃(県)</td> <td>14.9</td> <td>15.4</td> <td>16.5</td> </tr> <tr> <td>〃(全国)</td> <td>18.0</td> <td>18.4</td> <td>19.8</td> </tr> </table>		H29.3	R2.3	R6.12	認定率	14.2	14.5	15.2	〃(県)	14.9	15.4	16.5	〃(全国)	18.0	18.4	19.8
	H29.3	R2.3	R6.12																			
認定率	14.2	14.5	15.2																			
〃(県)	14.9	15.4	16.5																			
〃(全国)	18.0	18.4	19.8																			
6-8	内田 和彦 委員	説明書 P52	(事業名称：後期高齢者健康診査事業) 被保険者数と受診者見込み数はそれぞれ前年度と比較して何人、何パーセントの増加を見込んでいるのか(健診費用の変動はあるのか)伺います。	文教福祉②	医療保険課	①被保険者数 R8：8,374人 499人増 6.4%増 R7：7,875人 ②受診者数(市健診・人間ドック) R8：2,110人 545人増 34.8%増 R7：1,565人 ※①、②とも当初予算時の見積人数 対象者が増加することに伴い、後期高齢者健診事業費を27.8%増加しています。																

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-9	内田 和彦 委員	説明書 P54	<p>(事業名称：保健衛生事務費) 地域医療の運営責任者としてより効率的で市民が使いやすい救急体制をどのように考えるのか救急搬送の待機時間の短縮など、具体的な数値目標などあるのか伺います。</p>	文教福祉②	健康増進課	<p>より効果的で市民の使いやすい救急体制についてですが、重症・中等症救急患者の救急搬送については、石岡地域の3病院、並びに鉾田地域の4病院で、病院群輪番制制度を採用し、迅速に医療を提供できるよう務めております。</p> <p>また、近年は救急出場件数の増加と、1件当たりの救急対応時間の増加傾向が問題となっております。その様な状況を踏まえ、茨城県では令和6年度から、救急要請時の緊急性が認められないケースにおいては、対象病院において選定療養費を徴収しており、本市におきましてもホームページや広報紙、救急医療週間における街頭広報等により、市民への救急車適正利用の広報活動を行っているところです。</p> <p>なお、消防本部におきましても、救急隊では県統一の救急医療情報システムを運用し、同時に複数の医療機関への収容依頼を行い、医療機関収容までの時間短縮を図っております。</p> <p>また、近隣消防本部との連携強化を図るとともに、土浦地区メディカルコントロール協議会などを通じて、より多くの救急車をスムーズに受け入れていただけるよう県や医療機関と協議を重ね、関係機関との協力体制強化と救急搬送の待機時間短縮へ向けて努めてまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-10	内田 和彦 委員	説明書 P73	(事業名称：児童福祉事務費) 予算移動の対象者「母子生活支援施設利用扶助費」について直近の利用実績と令和8年度の見込みはどうか、また生活自立に向けた伴走型支援を新体制下ではどのように強化していくか伺います。	文教福祉②	こども課	【実績】R6:4世帯 R7:2世帯 主な利用理由は、配偶者からのDV避難となります。令和7年度の2世帯のうち1世帯はすでに退所しており令和8年度の利用は1世帯を見込んでおります。 新体制での支援につきましては、母子父子自立支援員の常駐により、初期相談から自立に至るまで継続性のある支援体制を整えております。
6-11	内田 和彦 委員	説明書 P75	(事業名称：物価高対応子育て応援手当支給事業) 生活支援の観点から早期支給が求められるが具体的なスケジュールはどうか、市がそれぞれの口座情報を把握しているのか、していない対象者への対応は出来ているのか、物価高の影響が長期化している中で、今回のような一時的な給付以降子育て支援をどのように進めていくのか伺います。	文教福祉②	こども課	給付金のスケジュールについては、児童手当対象者へは申請不要のプッシュ対応で、令和8年2月27日に口座へ支給しました。 公務員等申請が必要な対象者には、令和8年2月16日から年度内を受付期間とし、3月末に出生した児童に限り、4月の申請となります。 支給については、受付後、申請内容を確認審査の上、順次支給となります。 申請に基づく支給は、国通知に基づき、児童手当対象者の支給後でよいこと、また、3月申請分については、4月以降の支給で見込むかたちで遂行しております。 今後の子育て支援については、国、県の動向を注視しながら、おみたまっ子応援パッケージを主軸に据えながら、必要な支援策を検討してまいります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-21	内田 和彦 委員	説明書 P149	<p>(事業名称：子ども子育て支援納付金) 本市が徴収し国に納付する支援金が児童手当の拡充以外にどのようなものが本市に還元されるのか伺います。 第3次小美玉市総合計画で掲げる独自の子育て施策とどのように相乗効果を生むのか伺います。</p>	文教福祉②	医療保険課	<p>国民健康保険税納税者からお預かりした子ども・子育て支援納付金は、国が推進する子ども未来戦略加速化プランの財源になります。加速化プランの対象となる事業は次のとおりで、本市では下記事業に該当する方に還元されます。</p> <p>①児童手当の拡充 ②妊婦のための支援給付 ③出生後休業支援給付 ④育児時短就業給付 ⑤育児期間中の国民年金保険料免除 ⑥こども誰でも通園制度</p> <p>本市が実施する「おみたまっ子応援パッケージ」と国の加速化プランとの相乗効果につきましては、所管課による当該事業の推進により、本市の子育て政策の更なる充実が図られるものと考えます。</p>
7-14	戸田 大我 委員	説明書 P51	<p>(事業名称：国民健康保険特別会計操出金) その他一般会計操出金が減額している理由とこれまで操出を行っていた理由</p>	文教福祉②	医療保険課	<p>令和8年度国民健康保険特別会計におきまして、令和7年度に実施しました国民健康保険税の税率改正による収入増、及び被保険者数の減少に係る国民健康保険事業費納付金等の歳出減により財源不足が解消される見込みのため、一般会計からの法定外操出金を減額しました。 これまでは、国民健康保険特別会計において財源不足が見込まれたため、法定外操出金を予算計上していました。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-15	戸田 大我 委員	説明書 P52	(事業名称：後期高齢者健康 診査事業) 被保険者数の増加数と総数、 健診見込数と増額の根拠	文教福祉②	医療保険課	被保険者数は令和7年度と比較して6.4%増の 8,374人と見込んでおります。健診見込数は、市 健診・人間ドックをあわせて34.8%増の2,110人 と見込んでおり、健診受診者が増加する見込の ため増額をしております。
7-16	戸田 大我 委員	説明書 P55	(事業名称：予防接種事業) ・財源の内訳(一財・その他 特材)が前年度と入れ替わっ ている(増減)が、その考え は。 ・小児用肺炎球菌ワクチン予 定数が前々年度・前年度比増 えていること理由 ・子宮頸がんワクチン予定数 が前々年度・前年度比増えて いること理由	文教福祉②	健康増進課	・財源の内訳についてですが、令和7年度当初予 算においては、国の新型コロナ定期接種確保事 業に対する助成金 45,484,000円を計上しており ましたが、国の助成金が廃止となったこと、及 び令和8年度予算では、ふるさと応援基金繰入金 が減少したことにより、その他特財が減少し、 一般財源が増加したことにより、財源の比率が 逆転したことによります。 ・小児用肺炎球菌ワクチンについては、生後2月 から60月までのお子さんが対象であり、令和5年 度実績は1,259件、令和6年度実績は932件とな っております。令和8年度の対象見込件数が約 1,200件(1人4回接種)に対し、想定接種率 90%とし、1,080件を予定数としたことが理由と なります。 ・子宮頸がんワクチンについては、小学校6年生 から高校1年生対象のワクチンであり、令和5年 度実績は591件、令和6年度実績1,235件とな っております。令和8年度は対象見込件数を2,800件 とし、過年度の接種実績から接種率を22%とし た630件を予定数としたことが理由となります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁																																																
7-17	戸田 大我 委員	説明書 P61	(事業名称：障害者自立支援給付費等事業) 直近5年の障害福祉サービスの利用者数を教えてください。	文教福祉②	社会福祉課	<p>○直近5年の障害福祉サービスの利用者数 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス内訳</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護給付費（訪問系）</td> <td>390</td> <td>304</td> <td>368</td> <td>402</td> <td>390</td> </tr> <tr> <td>介護給付費（その他）</td> <td>5,209</td> <td>5,587</td> <td>5,842</td> <td>6,058</td> <td>6,318</td> </tr> <tr> <td>特定障害者特別給付費</td> <td>1,485</td> <td>1,552</td> <td>1,651</td> <td>1,648</td> <td>1,772</td> </tr> <tr> <td>計画相談支援給付費</td> <td>922</td> <td>950</td> <td>1,047</td> <td>1,097</td> <td>1,180</td> </tr> <tr> <td>障害児通所給付費</td> <td>1,882</td> <td>2,087</td> <td>2,170</td> <td>2,452</td> <td>2,810</td> </tr> <tr> <td>障害児相談支援給付費</td> <td>233</td> <td>286</td> <td>318</td> <td>412</td> <td>510</td> </tr> <tr> <td>総計</td> <td>10,121</td> <td>10,766</td> <td>11,396</td> <td>12,069</td> <td>12,980</td> </tr> </tbody> </table>	サービス内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	介護給付費（訪問系）	390	304	368	402	390	介護給付費（その他）	5,209	5,587	5,842	6,058	6,318	特定障害者特別給付費	1,485	1,552	1,651	1,648	1,772	計画相談支援給付費	922	950	1,047	1,097	1,180	障害児通所給付費	1,882	2,087	2,170	2,452	2,810	障害児相談支援給付費	233	286	318	412	510	総計	10,121	10,766	11,396	12,069	12,980
サービス内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																	
介護給付費（訪問系）	390	304	368	402	390																																																	
介護給付費（その他）	5,209	5,587	5,842	6,058	6,318																																																	
特定障害者特別給付費	1,485	1,552	1,651	1,648	1,772																																																	
計画相談支援給付費	922	950	1,047	1,097	1,180																																																	
障害児通所給付費	1,882	2,087	2,170	2,452	2,810																																																	
障害児相談支援給付費	233	286	318	412	510																																																	
総計	10,121	10,766	11,396	12,069	12,980																																																	
7-18	戸田 大我 委員	説明書 P63	(事業名称：障害者地域生活支援事業) 国と県の補助が前年度比減額した理由	文教福祉②	社会福祉課	<p>地域生活支援事業費補助金の対象事業となっております「基幹相談支援センター」の業務について、本補助金の対象部分である機能強化部分と交付税措置の対象となる割合を実態に即して変更したため、約700万円の減額が生じたことが主な要因です。</p>																																																
7-19	戸田 大我 委員	説明書 P74	(事業名称：子育て応援事業) ・出産子育て情報アプリを令和8年度導入するが、現在ある市の子育てアプリとの連携などの予定はあるか。 ・対象人数、周知の方法を教えてください。	文教福祉②	こども課	<p>現在の子育てアプリとの相互連携はありませんが、利用者がスムーズに移行できるよう周知案内をしてまいります。 新規導入の子育てアプリの特徴として、母子手帳機能の充実がありますので、母子手帳交付時の面談や検診時などをはじめ、HPや市内保育施設などへのチラシ配布等を考えております。対象人数としては、現在の登録者数と出生を推計し、およそ1,000人を考えておりますが、児童のライフステージにあわせて対象を限定した必要な情報発信が可能ですので、より多くの子育て世帯に活用していただければと考えております。</p>																																																

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-20	戸田 大我 委員	説明書 P81	(事業名称：保育所等巡回相談支援事業委託料) ・委託する巡回支援専門員の資格・経歴等の内容 ・障がい等の早期発見がされるなど支援の必要がある際の、その後の支援の流れはどのように想定しているか。	文教福祉②	こども家庭センター	・巡回支援専門員は、児童指導員や保育士、臨床心理士、作業療法士、言語聴覚士等で発達障害に関する資格を有する者で、発達障がい児の支援に携わった経験をおおむね5年以上有する者とする予定です。 ・巡回相談の中で、療育支援等の必要性が判断された場合は、適切な療育支援への連携を図ることを想定しています。
7-21	戸田 大我 委員	説明書 P81	(事業名称：使用料及び賃借料(医療相談アプリ使用料)) 1,320千円はランニングコスト(次年度以降も)と考えてよいか。	文教福祉②	こども家庭センター	お見込みのとおりです。
8-3	香取 憲一 委員	予算書 P15	(事業名称：歳入 14款分担金及び負担金) 2目衛生費負担金29,040千円 令和7年度予算額が184千円に対して大幅に増額されている要因の詳細を伺う。	文教福祉②	健康増進課	令和7年度に対し令和8年度予算が大幅に増額されている要因につきましては、令和7年度については、2次救急銚田地域病院群輪番制の運営事務局が行方市であったため、本市から行方市へ負担金を支払っており、歳入予算の計上は有りませんでした。令和8・9年度は病院群輪番制の運営事務局を本市が担うことになり、銚田市から16,658,000円、行方市から12,191,000円を負担金として収納するため歳入予算計上したことによるものです。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-13	香取 憲一 委員	説明書 P59	<p>(事業名称：社会福祉事務費) 市社会福祉協議会補助金 96,000千円 ・社協への補助金額が再び増額となり元に戻りつつある現状と認識している 社協の経営改革の現状はどの様になっているのか詳細説明を求めます。</p>	文教福祉②	社会福祉課	<p>令和5年3月に策定した財政健全化計画に沿って、令和6年3月には実施計画をまとめ、事業の整理統合や、人員配置の見直し、職員の意識改革など、進めてきておりますが、燃料・光熱費の高騰、最低賃金の上昇や、社協職員の人件費増などによって、削減効果が経費の増加に吸収されてきております。令和9年度に向けて、さらなる事業整理と職員の意識改革を含めた人員整理など進め、経営健全化に向けて、指導してまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-14	香取 憲一 委員	説明書 P51	<p>(事業名称：国民健康保険特別会計繰出金) 職員給与等繰出金103,351千円 ・令和6年度決算額は88,961千円であった 8年度予算の算出根拠の詳細説明を求めます。</p>	文教福祉②	医療保険課	<p>令和8年度予算 ①事務費 32,500千円 ②職員給与費 70,851千円 計 103,351千円 令和6年度決算 ①事務費 36,493千円 ②職員給与費 52,468千円 計 88,961千円</p> <p>令和8年度予算は令和6年度決算と比較して、職員給与費について増額しております。職員構成の変動によるものです。令和8年度においては、特定健診等事業に要する職員給与費に正規職員1人、会計年度任用職員専門職(2人)を配属予定として計上しております。</p> <p>令和8年度予算 特定健診等事業職員給与費 19,093千円 (正規1人・保健師1人・管理栄養士1人)</p> <p>令和6年度決算 特定健診等事業職員給与費 1,324千円 (管理栄養士1人)</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁																
8-15	香取 憲一 委員	説明書 P68	(事業名称：老人福祉事務費) 高年齢者労働能力活用事業負担金6,238千円 ・事業の詳細および算出根拠の詳細説明を求めます。	文教福祉②	介護福祉課	<p>シルバー人材センターの「高齢者労働能力活用事業負担金」は、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき、地域に密着した仕事を提供することで、高齢者の生きがい充実や社会参加を促進し、地域社会に貢献することを目的に、国や地方自治体が負担するものです。この負担金は、茨城県シルバー人材センター連合会に支出しており、当連合会は県内38のセンターから構成されております。当連合会の主な事業内容は次のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 労働者派遣事業 2. 指導相談事業 3. 普及啓発事業 4. 交流研修事業 <p>県内38センターのうち、石岡地方広域シルバー人材センターは小美玉市と石岡市の2市による広域センターとなっており、令和8年度予算の算出根拠は下記の通りです。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>均等割</th> <th>人口割</th> <th>負担金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石岡市</td> <td>2,250千円</td> <td>6,512千円</td> <td>8,762千円</td> </tr> <tr> <td>小美玉市</td> <td>2,250千円</td> <td>3,988千円</td> <td>6,238千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,500千円</td> <td>10,500千円</td> <td>15,000千円</td> </tr> </tbody> </table>		均等割	人口割	負担金額	石岡市	2,250千円	6,512千円	8,762千円	小美玉市	2,250千円	3,988千円	6,238千円	合計	4,500千円	10,500千円	15,000千円
	均等割	人口割	負担金額																			
石岡市	2,250千円	6,512千円	8,762千円																			
小美玉市	2,250千円	3,988千円	6,238千円																			
合計	4,500千円	10,500千円	15,000千円																			

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-16	香取 憲一 委員	説明書 P74	<p>(事業名称：子育て応援事業)</p> <p>子育て世帯家事支援助成金 1,200千円</p> <p>・この事業については令和6年度決算額は6千円という結果であった。令和8年度の予算算出にあたりどのような課題があってそれをどの様に克服していくのか詳細説明を求めます。</p>	文教福祉②	こども課	<p>子育て世帯家事支援助成金については、令和6年度に開始した事業です。</p> <p>助成金額は、当初石岡シルバー人材センターの家事支援単価を基に設定したのですが、現時点ではシルバー人材センターの家事支援利用が休止しており、遠方の民事業者の利用等により利用料金と助成金額に乖離が見られたことから、1回あたりの助成金額の見直しを行ったところです。</p> <p>今後も現状とニーズの把握に努め、妊娠期や子育て世帯の負担軽減となるよう努めてまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-17	香取 憲一 委員	説明書 P54	<p>(事業名称：小美玉市医療センター経営改革事業) 地域医療存続交付金129,740千円</p> <p>・この交付金も残り4回4年となった。全国的にみても地域医療の病院経営の赤字体質は大きな課題であり死活問題でもあると認識している。医療センター側から新たな交渉をされる可能性等、市として4年後以降の交付金終了後についての考えを伺います。</p>	文教福祉②	健康増進課	<p>小美玉市医療センターは、市民からの評価も高く、患者数は毎年増加しており、医業収益も増加しているところでございます。しかしながら、医療材料費や人件費の上昇、診療報酬の伸び悩みなどにより、赤字幅は縮小しているものの赤字体質が続いており、病院経営が交付金により一定程度支えられている現状であります。</p> <p>全国的にも市内の医療機関においても医療経営を取り巻く環境は、大変厳しい状況が続くと認識しております。その様な状況に加え、市内医療機関の医師の高齢化や後継者の問題など、今後、中長期的な医療課題が生じてくることも鑑みますと、地域医療の維持という視点において、小美玉市医療センターの存在意義は益々大きなものになると捉えております。</p> <p>現時点において、令和12年度以降の支援などについての協議は行っておりませんが、収支の経過を注視しながら、地域医療の存続の方向性を検討してまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-3	宮内 勇二 委員	説明書 P67 予算書 P79	(事業名称：生活保護扶助事業) 年々保護率が上昇している要因と今後どのように捉えていくのかを伺う。	文教福祉②	社会福祉課	<p>保護率上昇の大きな要因としては、高齢者世帯の増加が挙げられます。世帯数は令和5年度は255世帯・令和6年度は269世帯・令和7年度は283世帯と年々増加しており、被保護世帯数全体に占める割合も61%～62%となっています。</p> <p>今後も高齢化に伴い、生活費・医療費・介護施設入所費用等に窮する高齢者が出てくることが見込まれるため、この傾向が続いていくと考えられます。</p> <p>また、受給者のうち就労自立の可能性がある者についてはハローワークと連携し、就労自立にむけた支援を実施しており、今後も同支援を継続して実施していきます。</p>
9-4	宮内 勇二 委員	説明書 P74 予算書 P75	(事業名称：子育て応援事業) 子育て世帯家事支援助成金が2,160千円より1,200千円となっている要因と周知に向けた今年度の取り組みを伺う。	文教福祉②	こども課	<p>当初予算の大幅な削減については、本事業が民事業者の利用料金と助成金額の乖離等の要因から、利用者数の伸びが低迷したことに起因するものです。</p> <p>本事業は、妊娠期や子育て世帯の負担を軽減し支援するという観点から有意義な事業と考えており、令和8年度より助成金額の見直しを図ったところです。</p> <p>新年度は、ホームページや広報誌、子育てアプリなどの情報媒体を活用し制度周知を図るとともに、今後も現状とニーズの把握に努め、必要に応じて実情に沿った支援策となるよう精査しながら事業を進めてまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
1-13	真家 功 委員	説明書 P83	(事業名称：用地買収費) シビックガーデンの用地買収とは、新たに土地を確保し拡張するのか。	産業建設	農政課	現在、シビックガーデンは年間1,065,100円の借地料を支払っています。本施設を担い手確保・育成の拠点として機能拡充を目指し、安定した住民サービスを提供するため、既存施設用地を買収することにより、借地を解消するとともに、資産の長期的かつ安定的な運用を行いたいと考えています。
1-14	真家 功 委員	説明書 P85	(事業名称：先端技術導入支援事業補助金) 先端技術導入とは、どのようなものに補助するのか。	産業建設	農政課	ドローンやGPSトラクターなど、先端技術を活用し、農作業の効率化・負担軽減と生産性向上に資する「スマート農業機械」を対象に補助を行います。これまでの県補助金への上乗せ補助に加え、県補助金の要件を満たさない比較的小規模なスマート農業機械やアシストスーツなどの省力化機材について、市単独での補助対象といたします。
1-15	真家 功 委員	説明書 P87	(事業名称：ため池整備工事) ため池整備に国補（防衛省予算）はなぜ入れないのか。	産業建設	農政課	農業用施設である「ため池」は、造営時に土地改良法に基づく同意取得や採択等の手続きがされ、土地改良区や水利組合が受益者となり、工事後の維持管理を行うこととなります。農業目的での事業であり、受益者も農家に限られるため、農林関連の補助事業を活用しています。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
1-16	真家 功 委員	説明書 P93	(事業名称：事業スキーム調査検証等業務委託料) 委託の内容。何をどのように委託するのか。計画の練り直しなのか。前年度の予算はどの様になり、R8予算は何のためなのか。	産業建設	特定プロジェクト推進課	官民連携事業には、民間との役割分担、事業形式、根拠法などから、様々なパターンが考えられます。 当調査は、事業パートナーと成り得る複数の民間企業と意見交換をし、かつ、これら各条件を組合せるなど、当地に合った事業形態を検証するものです。 従来のやり方である公共意向が主体で設計などを進めるのではなく、供用開始後の円滑な運営や管理費軽減等を目指し、計画早期から民間企業ノウハウや意見をを取り入れたいと考えます。 R7に計上した従来方式による基本設計委託料は、昨年12月議会において全額補正減としており、支出はしていない状況です。
1-17	真家 功 委員	説明書 P96	(事業名称：小河城跡地周辺整備急傾斜地整備工事) 上記工事の内容。急傾斜地の整備内容。	産業建設	都市整備課	急傾斜地の整備内容については、(仮称)小河城跡地公園の整備の一環で、急傾斜の樹木を伐採し、主に安定勾配で法面を成形し、安定勾配での法面整備が難しい箇所については構造物での整備を実施いたします。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
1-18	真家 功 委員	説明書 P96	(事業名称：市営上吉影住宅 解体設計業務) 上吉影住宅はいつ解体になる のか。	産業建設	都市整備課	上吉影住宅の解体については、令和6年度に策 定した小美玉市公営住宅等長寿命化計画に基づ き、令和11年度までに解体を予定しておりま す。 なお、入居者の移転（退去）が完了して初め て解体工事に着手できるため、移転の進捗状況 によっては、計画を変更する可能性があります。
2-8	鬼田 岳哉 委員	予算書 P16	(事業名称：歳入_使用料及 び手数料) 物産観光施設使用料 令和7年度予算額 14,347千円 令和8年度予算額 7,350千円 ①使用料収入が半減していま すが、これは指定管理者制度 の影響でしょうか？仕組みを 伺います。 ②光熱水費の使用料収入(予 算書P27諸収入 雑入)が全額 なくなっていますが、①の使 用料収入と連動しない理由を 伺います。	産業建設	農政課	①これまでは、乳製品加工施設を含む「そ・ ら・ら」全体の使用料が計上されていま したが、令和8年度からは指定管理者制度に移行する ため、指定管理者の収入となる地域再生拠点施 設を除き、乳製品加工施設の使用料のみが市の 収入となります。 ②これまでは、市が施設全体の光熱水費を支払 い、各施設から使用量に応じた費用を徴収して いましたが、令和8年度からは指定管理者制度に 移行するため、乳製品加工施設を含む施設全体 の光熱水費の支払いを指定管理者が行い、各施 設から使用量に応じた費用を指定管理者が徴収 することになります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-14	鬼田 岳哉 委員	予算書 P27	(事業名称：歳入_諸収入 雑入) 3雑入 自由通路広告料 令和7年度予算額 60千円 令和8年度予算額 30千円 ⇒歳入見込みを半減とした理由を伺います。	産業建設	都市整備課	羽鳥駅東西自由通路広告掲示については、これまでの有料広告の掲示実績が1件のみのため、減額といたしました。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-64	鬼田 岳哉 委員	説明書 P83	<p>(事業名称：農政企画総務事務費06010203)</p> <p>①小美玉のめぐみブランド推進に要する記念品 1,000千円 目的と配布先を伺います。</p> <p>②印刷製本費(シンいばらきメシ総選挙周知チラシ) 50千円 令和8年度は、ダイヤモンドランをどのようにPRしていくのか伺います。</p> <p>③農産物等ブランド化推進事業委託料 4,048千円 動画作成費用に関して、ターゲット、及び動画配信の機会・媒体(どういった機会に配信するのか、またSNS媒体は何を想定して配信するのか)をどのように検討しているのかを伺います。また、再生回数やふるさと納税寄付額への寄与度等、目標はございますか。</p>	産業建設	農政課	<p>①本予算は、商工観光課が所管していた「観光PRに要する記念品」を農政課に移管しました。「小美玉のめぐみ」認定品を、イベント時や出張先に配布することで市内外に周知し、ひいては販路拡大等につなげていくことを目的としています。</p> <p>②本予算は、令和8年10月に開催する「シンいばらきメシ総選挙2026」の小美玉代表グルメを周知することを目的としています。また、「ダイヤモンドラン」については、イベントの出店情報や、「そらら」の店舗「おみるく」がリニューアルする予定であることから、県と連携を取りながら、SNS等で発信していきます。</p> <p>③「小美玉のめぐみ」を市内のみならず、市外にも目に触れる機会を増やすため、市農政課インスタグラム、市HP、公共施設、イベント出展時等で放映します。また、動画再生回数やふるさと納税寄付額への寄与度等の数値目標の設定はありませんが、認定事業者の所得が増えることによる農業産出額(R9年度に252億円)の維持向上や、市内農業者がブランド認定を目指すことによるブランド認定数(年間3件)の増加を目標としています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-65	鬼田 岳哉 委員	説明書 P83	<p>(事業名称：シビック・ガーデン維持管理事業06010204) 用地買収費 58,003千円 ⇒シビック・ガーデンを担い手確保・育成の拠点などとして機能拡充を目指す、に関して具体的事業とスケジュール感を伺います。</p> <p>※借地解消に向けた具体的な事業内容に関して評価いたします。期待しています。</p>	産業建設	農政課	<p>シビックガーデンは、市民農園利用者のマンネリ化や高齢化等による利用区画数の減少が見られており、社会情勢の変化に対応した事業展開が必要と考えています。 様々なレベルに応じた教室の開催や情報交換の場を創出したり、利用者に貸出するための農機具を置く倉庫保管庫の設置等、ソフトハード両面での機能拡充を考えています。</p> <p>スケジュール感については、令和8年度中の用地買収を目指すとともに、JA直売所の進捗や指定管理の業務範囲を検討しながら進めていきます。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-66	鬼田 岳哉 委員	説明書 P83～P84	<p>(事業名称：農畜産物加工・消費施設管理費06010205) 乳製品加工施設修繕工事 30,000千円</p> <p>①工事の内容を伺います。 ②売上拡大による生産ロットの拡充方針はございますか。</p> <p>農産物加工促進事業補助金 令和7年度予算 4,500千円 令和8年度予算 0千円</p> <p>商品開発やイベントの際等、補正予算にて必要な都度計上する方針となったという理解でよろしいでしょうか。</p>	産業建設	農政課	<p>①乳製品加工施設修繕工事の内容については、令和6年度から引き続き実施している製造機器のオーバーホール工事になります。主な工事内容については、ヨーグルト製造ラインのホモゲナイザー、培養タンク、特殊ホモミキサー、充填ラインの製品搬送コンベア、アイス製造設備の受乳タンク、プリン製造ラインのスチームコンベクション、部品洗浄機、加工室設備の殺菌層、CIPラインのCIPタンクユニット、高温滅菌機の修繕を計画しております。</p> <p>②現在のところ生産ロットの拡充方針は聞いておりません。</p> <p>農産物加工促進事業補助金については、平成20年度に要綱を制定し、生乳を原料とした新たな加工品開発に係る経費や、市内農産物の仕入れに要する経費を小美玉ふるさと食品公社に対し補助をしていたところですが、一定の成果が出たと考えています。令和7年5月には、小美玉ふるさと食品公社が新たな経営体制に替わり、一民間企業として経営努力により商品開発等が進んでいくことを期待しています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-67	鬼田 岳哉 委員	説明書 P84	<p>(事業名称：農業経営支援事業06010207) 農業次世代人材投資資金事業費補助金 令和7年度予算 13,200千円 令和8年度予算 7,500千円</p> <p>①補助金交付対象者の減少理由に関して伺います。(満了なのか、やめてしまったのか等)。また補助金満了後の農業従事者に関しては、どのようなフォローアップを実施しているのか伺います。</p> <p>②市内の農業従事者に関して、新規就農者数等、安定した人材確保への支援ができていますか。</p>	産業建設	農政課	<p>①交付期間の満了を迎えた方がいたために予算減となっています。満了後の一定期間、報告書を提出いただき、営農状況等を確認するなどフォローアップを行っています。</p> <p>②農業従事者からの要請に応じて、農業ボランティアを募集する支援を行っています。あわせて、県やJA等から人材確保に関する研修会について、農業従事者に周知しています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-68	鬼田 岳哉 委員	説明書 P86	<p>(事業名称：畜産振興事務費 06010501) 粗飼料価格高騰対策支援金 令和7年度予算 20,265千円 令和8年度予算 0千円 ⇒畜産業の飼料の多くは輸入に依存しております。令和7年度予算成立時よりも円安傾向が続いておりますが、酪農・畜産は基幹産業であることもあり、今後、支援のパッケージ等は検討していますか。</p>	産業建設	農政課	<p>市独自の支援は困難であることから、国の行う物価高騰対策等を好機ととらえ、近年これを積極的かつ優先的に活用し、支援してきたところです。今後につきましても国の支援等を積極的に活用し、支援してまいります。</p>
2-69	鬼田 岳哉 委員	説明書 P86	<p>(事業名称：農地総務事務費 06010601) 経営体育成基盤整備事業費負担金（倉数・与沢地区）</p> <p>①令和11年度の竣工に向け、工事の進捗度合いを伺います。</p> <p>②今後、土地改良事業の実施に向けた地区は検討されているのか伺います。</p>	産業建設	農政課	<p>①農道2.8km、パイプライン更新50.6ha等の内、パイプライン更新工事22.6haが完了し、進捗率は概ね40%で、県営事業として順調に進捗しております。</p> <p>②現在、土地改良基盤整備事業を実施しているのは倉数・与沢地区のほか、小岩戸地区です。今後も基盤整備の機運が高まる新規の地区があれば、石岡台地土地改良区や茨城県と協議の上、取り組んでまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-70	鬼田 岳哉 委員	説明書 P87	<p>(事業名称：多面的機能支払 交付金事業06010606) 令和7年度予算 58,939千円 令和8年度予算 61,734千円 ⇒当該交付金は幅広い用途に 活用が想定される一方で、全 国的には、不適切な使用事例 が数多くみられ、農水省から 各自治体に現地確認の通知を 求める考え(R8.2.20)が示さ れております。現在までに小 美玉市にて不適切な使用事例 が存在したのか、問題ないの か、もしくは今後の調査とな るのか伺います。</p> <p>⇒また、予算も拡大傾向にあ りますが、管理や調査を実施 する際には、多くの事務作業 や現地確認等が必要かと存じ ます。行政職員の人的資源は 確保できているのか伺いま す。</p>	産業建設	農政課	<p>現在まで、市内では不適切な使用事例は確認 されておりません。 活動組織には自主的な管理をお任せしておりま すが、現地確認等調査が必要な際には、部内横 断体制を敷くことも検討しながら対応してまい ります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-71	鬼田 岳哉 委員	説明書 P89	<p>(事業名称：労働事務費 05010101) 「地域産業が必要とする労働力の確保に向けて～」 ⇒新卒採用の支援事業の具体化に向けて、ターゲットの明確化を目的として、高校生や大学生等への就職希望や職種等のアンケートの実施を検討していると伺っています。予算には記載がございませんが、自前で令和8年度中に実施するというスケジュール感でよろしいでしょうか。</p>	産業建設	商工観光課	<p>アンケートにつきましては、先月開催した高校2年生向け企業説明会にて、希望する勤務地や職種について学生への意向調査を行いました。 令和8年におきましても、6月に開催予定の合同就職説明会及び2月の企業説明会にて参加学生へのアンケート調査を実施するとともに、近隣の高校、大学へ市単独での就職状況調査を予定しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-72	鬼田 岳哉 委員	説明書 P89	<p>(事業名称：企業誘致事業 07010104) 産業用地整備促進伴走支援事業 令和7年度予算 6,600千円+補正▲3,600千円 令和8年度予算 0千円</p> <p>①令和7年度に実施した伴走支援事業の成果はどのようなものだったのか伺います。また本事業を受けて、令和8年度に企業誘致に向け実施する事業を伺います。</p> <p>②旅費が計上されておられません。ターゲットとする企業へのPR活動や訪問、産業展示会への出席、その他国内外の企業に対する立地意向調査等は検討されているのか伺います。</p>	産業建設	商工観光課	<p>①小美玉市内への産業立地の促進を目的に、土地利用の現況や地形等を踏まえた産業用地としての候補地の選定業務をコンサルへ委託しており、3月末の工期に向けて、現在、企業及び関係機関へのヒアリングや1次候補地の選定を行っております。</p> <p>令和8年度につきましては、選定した候補地及び優遇制度等の企業誘致に関する市の取り組みについてデベロッパーやゼネコン、金融機関等への情報提供及び企業誘致の情報収集に努めてまいります。</p> <p>②予算説明書には主な事業を記載しており、旅費については記載しておりませんが、令和8年度の予算に90千円の旅費を計上し、東京及び大阪で開かれる「いばらき産業立地セミナー」にて参加企業からの立地意向調査を実施してまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-73	鬼田 岳哉 委員	説明書 P90	<p>(事業名称：観光振興事務費07010201)</p> <p>①観光アドバイザー業務委託料 2,507千円 委託先、及び現在までにどのようなアドバイスがあり活用してきたのか。また、令和8年度、具体的にアドバイザーに提案・助言を求めていく事業・内容を伺います。</p> <p>②おみたま大空マルシェ実行委員会 令和6年度予算 10,000千円 令和8年度予算 13,000千円 前回実施時の予算から拡大した理由を伺います。また来場者目標数を伺います。</p> <p>③つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会負担金 ④大洗・ひたち海浜リゾート利活用推進協議会負担金 ③・④に関しては令和8年度に見込まれていませんが、事業完了という理解でよろしいでしょうか。</p>	産業建設	商工観光課	<p>①観光アドバイザー委託については、市の観光動態の把握から観光の方向性などに関するアドバイスをいただき、満足度調査の実施、アンケートの見直し、経済効果など市の観光事業を踏まえた効果測定に関する整理を行いました。令和7年度は、このアドバイスを活かして「第2回おみたま花火大会」において、経済波及効果の測定や観光消費額の算定などを実施しております。令和8年度では、「おみたま大空マルシェ」効果測定や新規事業の企画・観光PR手法などのアドバイスをいただく内容となっております。</p> <p>②おみたま大空マルシェ実行委員会補助金の増額理由は、茨城空港とそららをつなぐ「シンボル広場」の賑わい創出の為にイベント費用となります。来場者の目標数については、令和8年度の観光アドバイザーの業務で、目標数について助言をいただき、実行委員会の中で決定して参ります。</p> <p>③予算説明書には主な事業を記載しており、つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会負担金については記載しておりませんが、令和8年度の予算に100千円を計上しております。</p> <p>④③と同様に令和8年度の予算に300千円を計上しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-74	鬼田 岳哉 委員	説明書 P90	(事業名称：花の香る里づくり事業07010202) 「造成跡地の利活用に向けた調査を実施する」 ⇒調査の内容・手法やスケジュール感を伺います。	産業建設	商工観光課	調査内容および手法については、対象跡地に関する概況整理を行い、類似例調査と利活用計画案の作成などを行います。スケジュール感としては、調査委託の結果をもとに、関係各課等の全庁的な協議を経て、最終的には地権者の皆様にご説明を行う想定をしております。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁																		
2-75	鬼田 岳哉 委員	説明書 P90	<p>(事業名称：空の駅管理運営費07010203)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内訳</th> <th>令和8年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そ・ら・らに関する事業費</td> <td>81,075</td> <td>65,692</td> </tr> <tr> <td>使用料 物産観光施設使用料</td> <td>-</td> <td>-14,347</td> </tr> <tr> <td>諸収入 物産観光施設使用料</td> <td>-</td> <td>-14,331</td> </tr> <tr> <td>諸収入 雑収入</td> <td>-</td> <td>-780</td> </tr> <tr> <td>数字上の持ち出し費用</td> <td>81,075</td> <td>36,234</td> </tr> </tbody> </table> <p>①コスト上ですが、指定管理委託によって、数字上の持ち出し費用額は増額となっています。しかし、現在そ・ら・らに従事している職員を再配置できること、また行政事務の包括管理業務からそ・ら・らの費用が除かれることから、この差額は大きく縮小できる。さらに、民間ノウハウを使用した活性化による経済効果が期待でき、よりペイできる、メリットを享受できるという理解でよろしいでしょうか。(非常に期待しています。)</p> <p>②指定管理委託時の、来場者数や売上等はどのように目標設定する予定ですか。</p>	内訳	令和8年度	令和7年度	そ・ら・らに関する事業費	81,075	65,692	使用料 物産観光施設使用料	-	-14,347	諸収入 物産観光施設使用料	-	-14,331	諸収入 雑収入	-	-780	数字上の持ち出し費用	81,075	36,234	産業建設	商工観光課	<p>①ご指摘のとおり、指定管理委託によって数字上の持ち出し費用が増加しておりますが、職員の再配置や民間ノウハウ活用による活性化などメリットがあると認識しております。</p> <p>②過去の来場者数および売上高の推移を踏まえるとともに、指定管理者がこれまでに複数の施設を運営してきた実績等を勘案し、来場者数および売上高の数値目標を設定する予定です。なお、具体的な目標値については、指定管理者からの提案内容を踏まえた上で決定いたします。</p>
内訳	令和8年度	令和7年度																						
そ・ら・らに関する事業費	81,075	65,692																						
使用料 物産観光施設使用料	-	-14,347																						
諸収入 物産観光施設使用料	-	-14,331																						
諸収入 雑収入	-	-780																						
数字上の持ち出し費用	81,075	36,234																						

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-76	鬼田 岳哉 委員	説明書 P92	(事業名称：玉里地区地籍調査事業06010607) 令和7年度予算 111,164千円 6人 令和8年度予算 136,354千円 6人 ⇒調査面積が広がり、事業額が増加しておりますが、人員配置に懸念はございませんか。	産業建設	地籍調査課	調査開始時に比べ事業量は倍以上になっており、各職員への負担も増え、時間外勤務も増加傾向にあります。 地籍調査は、個人の土地資産を調査し法務局への登記持ち込みまで行います。登記後は固定資産税や土地売買等にも影響がありますので、土地地権者の対応においても公平性・慎重性・正確性などが求められております。 限られた職員数の中、事業量の増に伴い理解を得られない方や苦情なども増えてきており、対応する職員の体力的・心理的にも負担が増えていると考えられます。 今後につきましては、引き続き関係部署への職員増をお願いするとともに、課内の連絡・調整・相談等を密に行い、少しでも負担が軽減できるよう進めてまいります。
2-77	鬼田 岳哉 委員	説明書 P93	(事業名称：建築指導総務事務費08010201) 木造住宅耐震設計改修費補助金 危険ブロック塀等撤去補助金 ⇒令和6年度の決算にて補助利用者が少なく課題であることが判明しました。令和8年度は、補助利用に向けた啓発や周知をどのように行っていくのか伺います。	産業建設	都市整備課	例年、市の広報紙やホームページにて周知を行ってまいりましたが、令和7年度より、毎年4月に送付される固定資産税の納税通知書に補助金についての案内を同封しております。令和8年度についても令和7年度同様に案内を同封し、市民に対して制度の啓発に努めてまいります。また、すでに耐震診断を実施し耐震改修の要件を満たした方達に対しては、個別に案内の通知を実施することで、対象者への周知を行ってまいります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-78	鬼田 岳哉 委員	説明書 P93	<p>(事業名称：都市計画総務事務費08040102)</p> <p>①立地適正化計画改定業務委託料 8,734千円 委託料の算出根拠を伺います。</p> <p>②事業スキーム調査検証等業務委託料 羽鳥駅前新交流拠点施設事業 16,291千円 建設物価が高騰しておりますが、事業トータルのコスト(調査・設計・建設・その他等)、及び今後の工程をどのように見込んでいるのか伺います。</p> <p>③国道6号バイパス 協議会・期成会 各負担金等 ⇒6号バイパス小美玉道路の建設に向けた現況と、令和8年度に実施予定の要望活動を伺います。</p>	産業建設	<p>都市整備課 (①・③)</p> <p>・ 特定プロジェクト推進課 (②)</p>	<p>①立地適正化計画改定業務委託料の算出根拠は、前回計画を策定したコンサルからの参考見積によるものです。 委託料の主な内容としては、おおむね5年ごとに実施する見直し及び令和2年の都市再生特別措置法の改正に伴う防災指針の追加によるものとなります。</p> <p>②官民連携事業には、民間との役割分担、事業形式、根拠法などから、様々なパターンが考えられます。 当調査は、事業パートナーと成り得る複数の民間企業と意見交換をし、かつ、これら各条件を組合せるなど、当地に合った事業形態を検証するものです。また、事業にご指摘の市場性を加味することも、当調査の目的の1つでもあり、ご質問のコスト、工程などは、当調査により検証して行く予定です。</p> <p>③国道6号小美玉道路(仮称)は、現在、環境影響評価法に基づいた環境調査、都市計画法手続きに向けた作業が行われている段階です。令和8年度の要望活動については早期事業化に向けた手続きを進めていただくよう、小美玉市が事務局の国道6号茨城空港アクセス強化促進協議会及び他市事務局の協議会と合わせて、年4回の要望活動を予定しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-79	鬼田 岳哉 委員	説明書 P95	(事業名称：事業名称：公園 維持管理費08040301) 使用料及び賃借料 公園敷地 借上料 令和7年度予算 727千円 4箇所 令和8年度予算 762千円 5箇所 ⇒借上げる敷地が増加した理 由を伺います。	産業建設	都市整備課	学校用地として素鷲神社から借り上げていた 敷地を含めた旧小川小学校の用地を公園整備の ため当課に移管したためです。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-80	鬼田 岳哉 委員	説明書 P96	<p>(事業名称：住宅施設維持管理経費08050103)</p> <p>①使用料：住宅使用料 令和7年度予算 13,199千円 令和8年度予算 23,024千円 市営住宅が縮小傾向にある中、住宅使用料収入が大幅に増加すると見込む理由を伺います。</p> <p>②市営住宅管理業務等委託料4,095千円 具体的な事業内容、担当する業務、及び委託料の算出根拠を伺います。</p>	産業建設	都市整備課	<p>①住宅使用料の充当先については、令和7年度まで住宅施設維持管理経費や住宅管理事務費以外に、住宅管理に要する職員給与費にも充当していました。</p> <p>令和8年度については、市営ハトリ第2団地4号棟屋上防水改修工事等の事業費の増額に合わせて充当する住宅使用料も増額していますが、その分、住宅管理に要する職員給与費には充当しておりません。</p> <p>市営住宅は縮小傾向にあるため、令和8年度歳入予算の住宅使用料は、令和7年度歳入予算と比較し4,178千円減額となっており、住宅使用料収入の増額は見込んでおりません。</p> <p>②委託業務の内容については、月1回の全団地の点検パトロール業務、入居者から修繕依頼を受け付し随時対応していただく緊急修繕業務となります。</p> <p>委託料の算出根拠については、県営または市町営住宅の指定管理または管理業務の一部委託業務を受け、県全体の約8割の公営住宅を総括的に管理している唯一の団体である「一般財団法人 茨城県住宅管理センター」による見積となります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-81	鬼田 岳哉 委員	説明書 P97	<p>(事業名称：特定プロジェクト推進事業08040105)</p> <p>①用地測量・地質調査等業務委託料</p> <p>②百里飛行場前新交流拠点施設基本設計業務委託料</p> <p>建設物価が高騰しておりますが、事業トータルのコスト(調査・設計・建設・その他等)、及び今後の工程をどのように見込んでいるのか伺います。また、再編関連訓練移転等交付金を充当する見込みですが、今後施設計画に変更等があり未成となった際には、返還等のリスクは発生いたしますか。</p>	産業建設	特定プロジェクト推進課	<p>事業のトータルコストの試算については、昨今の上昇率から物価上昇分を見込んでおります。</p> <p>同トータルコストは、現在策定中の実施計画で検討中ですが、現地測量や建築設計を行う前の条件ですので、今後、設計を進めて行くうえで精査して行くものです。</p> <p>また、万一、事業が未成となった場合、個別条件を所管省庁と協議のうえ、やむを得ない特段の事情が認められないと認定された場合は、制度上は、返還もゼロではございませんが、その様な事態にならないよう、しっかりと調整して参りたいと思います。</p> <p>左記①は再編交付金での執行を予定しておりますが、事業の基礎的な業務であるため、事業個所の変更など根本的といえる大きな変更が無い限りは、無駄となることは有りえないと考えています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁																								
2-82	鬼田 岳哉 委員	説明書 P99	<p>(事業名称：防衛交付金道路整備事業08020303)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内訳</th> <th colspan="2">令和8年度予算</th> <th colspan="2">令和7年度予算</th> </tr> <tr> <th>事業費</th> <th>割合</th> <th>事業費</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県</td> <td>93,690</td> <td>66.2%</td> <td>144,910</td> <td>80.9%</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>47,910</td> <td>33.8%</td> <td>34,290</td> <td>19.1%</td> </tr> <tr> <td>合計額</td> <td colspan="2">141,600</td> <td colspan="2">179,200</td> </tr> </tbody> </table> <p>①令和7年度と比較して一般財源の割合が多くなった理由を伺います。 ②本事業は基地周辺という特定地域にて重点的な道路整備を実施しておりますが、現状での目途や目標はあるのでしょうか。</p>	内訳	令和8年度予算		令和7年度予算		事業費	割合	事業費	割合	国・県	93,690	66.2%	144,910	80.9%	一般財源	47,910	33.8%	34,290	19.1%	合計額	141,600		179,200		産業建設	道路建設課	<p>①用地取得に関する不動産鑑定・各筆の土地評価は、補助対象外となっております。令和8年度は、3路線の用地取得を予定しており、その結果、令和7年度と比較して一般財源の割合が増加しております。</p> <p>②交通施設（道路）の円滑化を目的に地元要望路線の整備を進めておりますが、要望数が多いなどの課題があります。まずは、現在整備中の路線が早期完了するよう整備を行ってまいります。</p>
内訳	令和8年度予算		令和7年度予算																											
	事業費	割合	事業費	割合																										
国・県	93,690	66.2%	144,910	80.9%																										
一般財源	47,910	33.8%	34,290	19.1%																										
合計額	141,600		179,200																											
2-83	鬼田 岳哉 委員	説明書 P99	<p>(事業名称：防衛補助道路整備事業08020304)</p> <p>①防衛交付金道路整備事業08020303との違いに関して伺います。（目的や対象道路の分け方等） ②本事業は基地周辺という特定地域にて重点的な道路整備を実施しておりますが、現状での目途や目標はあるのでしょうか。</p>	産業建設	道路建設課	<p>①民生安定施設整備事業における道路の改修等の補助採択要件に基づく路線を対象事業としています。</p> <p>②百里飛行場周辺地域で航空機事故等が発生した場合の避難等を円滑にすることを目的に整備を進めており、現在整備中の路線については、2030年代初頭の供用開始を目途に整備を進めております。</p>																								

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-84	鬼田 岳哉 委員	説明書 P100	(事業名称：地籍調査費 06010605) ⇒地籍調査課との事業のすみ 分けに関して伺います。	産業建設	道路維持課	地籍調査課の業務内容は、玉里地内の地籍再 調査業務になります。道路維持課の業務内容 は、地籍調査後、新たに道路、水路になった用 地を小美玉市名義にする登記業務、地籍調査成 果の管理及び地籍図の発行業務、宅地分譲等開 発により分筆を行う用地に隣接する道路、水路 の境界確認等になります。
2-85	鬼田 岳哉 委員	説明書 P100	(事業名称：道路橋梁維持管 理費080200201) 特定財源積算根拠 国補：社会資本整備総合交付 金 6,050千円 国補：都市構造再編集中支援 事業補助金 4,500千円 地方債：脱炭素化推進事業債 49,000千円 ①社会資本整備総合交付金が 令和7年度比で減となった理 由を伺います。 ②財源として、特定防衛施設 周辺整備調整交付金等の活用 は可能か伺います。(神奈川 県綾瀬市等での使用実績あり ました) ※新たな財源の確保に積極的 であるとお見受けいたしま す、評価すべきと考えます。	産業建設	道路維持課	①令和7年度比で減額となった理由は、令和8 年度に実施予定であった橋梁補修工事等につ いて令和7年度の国補正予算により社会資本整備 総合交付金22,000千円の交付決定を受けたこ とによる前倒しで実施することによるものです。 ②特定防衛施設周辺整備調整交付金について は、令和3年度から道路維持補修車両整備事業 で2トンダンプ等の車両購入費用の財源として 活用しており、令和9年度から小美玉市道路維 持補修車両整備基金を活用した車両購入費用の 財源として見込んでおります。特定防衛施設周 辺整備調整交付金等の維持補修費の活用につ いては引き続き検討してまいります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-86	鬼田 岳哉 委員	説明書 P100	<p>(事業名称：道路橋梁維持管理費080200201) 公有財産購入費(用地買収費) 令和7年度予算 2,000千円 令和8年度予算 3,000千円</p> <p>⇒用地買収を見込んでいる事業、及び令和7年度比で増額となる理由を伺います。</p>	産業建設	道路維持課	<p>令和7年度から増額となった理由は、国と取り交わした「一般国道6号千代田石岡バイパス周辺の排水施設整備に関する覚書」に基づき、小美玉市栗又四ヶ地内(国道355号線との交差付近)の排水路整備に伴う用地買収を予定しております。</p>
2-87	鬼田 岳哉 委員	説明書 P101	<p>(事業名称：河川総務事務費08030101) 工事請負費(補修工事) 23,000千円</p> <p>⇒具体的な事業内容(川や場所等)を伺います。</p>	産業建設	道路維持課	<p>具体的な事業内容は、令和7年度まで一般財源により実施していた準用河川の維持管理工事について、財源的に有利な緊急浚渫推進事業債(充当率100%、交付税措置70%)を活用した準用河川(梶無川など)の土砂等の除去(河床の泥上げ)や樹木伐採等の工事費として10,000千円、2.準用河川以外の河川及び水路補修工事費として13,000千円を予定しています。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-118	鬼田 岳哉 委員	説明書 P141	<p>(事業名称：農地調整事務費06010103)</p> <p>①「農地集積や遊休農地の解消に向けて～」 令和8年度では、どのぐらいの農地集積や遊休農地の解消を目標としていますか。</p> <p>②「ペーパーレス化とDX化への～」 農地転用の申請が農林水産省のシステムから可能になったと伺っています。現在、どのぐらいの割合でオンライン申請されているのか、また周知活動はどのように実施しているのか伺います</p>	産業建設	農業委員会事務局	<p>①-1 農地集積は、R12年度までに農地面積全体の集積率の目標を66%としており、直近の実績値はR6年度42.5%であり、目標値はR7年度46.7%、R8年度は50.4%を想定しております。(参考：農地面積R6年度:5,240㎡)</p> <p>①-2 遊休農地解消は、毎年度の解消目標を11.6haとしておりますが、R6年度の解消実績は2.5haであります。(参考：直近の遊休農地面積は100.9ha)</p> <p>②農林水産省共通申請サービス(eMAFF)による申請者側が行政手続きを電子申請できるシステムを令和4年3月1日より運用されておりますが、本市の申請実績はゼロ件であります。全国的でも利用率は1%未満と低く、理由として申請者側からは手続が煩雑で操作性も悪いため従来の窓口申請の方が手続が早いことが要因とされており、本市を含む地方自治体側からの周知活動は十分に行っていない状況であります。そのため令和6年11月に農林水産省において抜本的な機能改善等を進める意向が示されております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-130	鬼田 岳哉 委員	説明書 P181	(事業名称：浄水及び配水費) 委託料 水道水定期水質検査業務委託料 令和7年度予算 2,291千円 令和8年度予算 4,007千円 ⇒委託料が令和7年度比の約倍増となる理由を伺います。	産業建設	水道課	水道水定期水質検査業務委託料の増額の理由ですが、令和8年度から次の検査項目が新たに追加となることによるものです。 ①PFOS及びPFOAが新たに水道法に規定する水質基準への引き上げによる検査 396千円(49,500円×4回/年×2か所) ②茨城県の水質管理計画の改定により水質管理目標設定項目26項目(農薬類115項目を含む)について、水質監視実施 1,320千円(660,000円×1回/年×2か所) 合計で1,716千円の増になります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-131	鬼田 岳哉 委員	説明書 P182	<p>(事業名称：総係費) 委託料 水道料金等徴収業務委託料 令和7年度予算 56,694千円 令和8年度予算 59,070千円 ①委託料が令和7年度比増額となる理由を伺います。 ②スマートメーターの導入状況を伺います。また普及に向けた周知啓発活動はどのように実施していくのか伺います。(上下水道どちらにもメリットがあるかと存じます)</p>	産業建設	水道課	<p>①水道料金等徴収業務委託についてですが、令和8年10月から現在の上下水道の使用契約等の受付及び検針、調定、収納、滞納整理に加え、電算システム開発及び運用・保守等を含めた水道料金等徴収に係る一連の業務を包括的に委託することとなっております。現行システムから新システムへの移行に時間を要しているため包括委託の開始日を当初計画から1年延長して令和8年10月からの予定です。増額の理由としましては、包括委託移行前の委託料において、人件費上昇や物価高騰に伴い委託料が2,376千円増となるものです。 令和7年度上半期分3,608千円×6月＝21,648千円 令和8年度上半期分4,004千円×6月＝24,024千円 下半期分は、令和7、8年度とも包括委託料を計上しているため同額です。</p> <p>②スマートメーターについては、検針員の担い手不足や業務の効率化など導入の必要性が高まっています。現在の導入状況ですが、高い導入コストが普及の課題となっており、市においても、量水器の口径が50mmや75mmの大口径の市の公共施設18施設に設置しています。今後の普及促進については、費用対効果の検証、水道事業の広域化における方針なども考慮のうえ、検討してまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-132	鬼田 岳哉 委員	説明書 P183	(事業名称：支払利息) 令和7年度予算説明書 令和7年度末残額見込み額 688,387千円(A-C) 令和8年度予算説明書 令和7年度末残額見込み額 820,859千円(A) ⇒約1.5億円の差異が発生する理由を伺います。	産業建設	水道課	令和7年度予算説明書における令和7年度末残高見込利息額は、令和6年度末残高見込利息額に対する令和7年度末の見込額となっております。 また、令和8年度予算説明書における令和7年度末残高見込利息額は、令和7年度中借入額に対する利息額を含めた令和7年度末の見込額となっているため見込額に差があります。
2-133	鬼田 岳哉 委員	説明書 P184	(事業名称：資産購入費) 車両運搬具購入費 公用車 2台 2,792千円 ⇒財源措置として、環境系の補助金を使用できないのか伺います。(クリーンエネルギー自動車導入促進補助金、再エネ推進交付金など)	産業建設	水道課	車両運搬具購入費については、軽バン2台の購入を予定しています。ご質問の環境系の補助金に対応する車種としてEV車になりますが、EV車はガソリン車と比較して車両本体価格が高く、補助金を活用したとしてもイニシャルコストが高いことや水道管の漏水時の緊急対応、機材運搬などの水道業務の公用車としての適性を考慮し、安価な軽バンのガソリン車としたところで

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-134	鬼田 岳哉 委員	説明書 P185	(事業名称：企業債償還金) ⇒金利が上昇傾向ですが、債務の償還に関して計画は問題ありませんか。	産業建設	水道課	<p>水道事業における企業債は、主に地方公共団体金融機構から借入を行っています。今後の企業債償還の見込みは、令和6年度に見直しを行った経営戦略の事業収支の概算から次のとおり計画しております。また、昨今の金利上昇は支払利息を増加させ、収支を圧迫するため、償還年数が地方公共団体金融機構に比べて短期ではありますが、金利の低い市内の金融機関からの借入割合を増やしています。地方公共団体金融機構は、償還の据置期間は5年ですが、市内の金融機関は、据置期間がないため、借入翌年度から償還額が増加しますが、利息を含めた総支払額は減る見込です。</p> <p>直近の借入 地方公共団体金融機構 (R7.3.27借入) 30年償還 2.1%</p> <p>市内の金融機関 (R7.9.8借入) 20年償還 1.79%</p> <p>令和7年度 計画 302,940千円 見込 313,140千円</p> <p>令和8年度 計画 320,729千円 見込 330,929千円</p> <p>令和9年度 計画 331,346千円 見込 341,547千円</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-135	鬼田 岳哉 委員	説明書 P102	<p>(事業名称：下水道事業会計 繰出金08040401) 下水道事業への繰出金 974,728千円 ⇒下水道事業への繰出金を抑制できる目途はたっていますでしょうか。また今後増加する見込みでしょうか。(下水道を利用していない市民、下水道の整備を待ち望んでいる市民にも負担が及んでいますので、抑制や改善の計画等はございますでしょうか)</p>	産業建設	下水道課	<p>下水道事業は、使用料収入による独立採算制を基本としていますが、雨水処理費や施設の更新費などの不足分を補うため、一般会計からの繰入金が必要不可欠な状況となっています。</p> <p>この繰入金は、全国的にも多くの自治体で実施されており、本市でも事業費全体の約3割を補う水準で、経営の安定化を図るうえで必要なものとなっています。</p> <p>今後は、使用料収入の適正化や施設の長寿命化によるコスト削減に取り組み、繰入金の抑制に努めていきます。</p> <p>また、下水道の利用が可能となった市民の皆さまには受益者負担金をお願いしており、未整備地域にお住まいの方々との公平性にも配慮しながら、持続可能な事業運営を進めていきます。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-136	鬼田 岳哉 委員	説明書 P189	<p>(事業名称：管渠費)</p> <p>①下水道台帳更新業務委託料 令和7年度予算 8,580千円 令和8年度予算 15,312千円 令和7年度比で予算が増額となる理由を伺います。</p> <p>②ストックマネジメント計画に基づく点検調査業務委託料 45,000千円 ⇒ストックマネジメント計画の点検により見込まれる効果(修繕費抑制や機能維持の期間延長等)を伺います。</p>	産業建設	下水道課	<p>①下水道台帳のクラウド移行および台帳公開システムの運用開始に伴い、新たな導入費用が必要となるためです。 これにより、インターネット上で台帳を閲覧できるようになり、事務の効率化、市民の利便性の向上、手続きの迅速化が期待できます。</p> <p>②ストックマネジメントは、下水道施設の老朽化の進行を長期的な視点で予測し、劣化リスクを評価して優先順位を定め、計画的かつ効率的に点検・修繕を行う取組です。 これにより、施設の経過年数だけでなく現状を的確に把握し、限られた予算の中で過剰な修繕を防ぎながら、適切な時期に必要な対応を行うことで、修繕費の平準化・抑制や機能の長寿命化を図ることができます。 令和8年度は、管渠改築工事計画の策定業務委託料を計上するとともに、管渠および施設の健全性を確認するための点検調査業務委託料も計上しています。 これらの取組を通じて、中長期的な施設機能の維持を図り、市民の皆さまの安心・安全の確保に努めていきます。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-137	鬼田 岳哉 委員	説明書 P190	(事業名称：業務費) 委託料 下水道徴収委託料 27,517千円 スマートメーターの導入状況を伺います。また普及に向けた周知啓発活動はどのように実施していくのか伺います。(上下水道どちらにもメリットがあるかと存じます)	産業建設	下水道課	下水道使用料は、原則として上水道の使用水量に基づいて算定しています。徴収業務は、小川・美野里地区については水道課に、玉里地区については湖北水道企業団にそれぞれ委託しています。スマートメーターの導入については、水道メーターの管理主体である水道事業者の所管事項となるため、今後も水道事業者の動向を注視していきます。
2-138	鬼田 岳哉 委員	説明書 P194	(事業名称：管渠費) ①財源 国補：社会資本整備総合交付金 令和7年度財源 509,100千円 令和8年度財源 427,350千円 令和7年度比で、財源措置が減少している理由を伺います。また、今後、ウォーターPPPや広域化等を条件に、交付金が得られにくくなる見込みですが、今後の下水道整備の進捗に問題はないか伺います。	産業建設	下水道課	川戸幹線管渠埋設工事など、交付金対象事業が一巡したことに伴い、対象工事が減少したためです。 ウォーターPPPは、水インフラ事業に民間の知見を活用し、効率的かつ持続的な維持管理を図る取り組みであり、国の汚水管渠改築支援（年間約1億2千万円）の確保にもつながることから、令和6年度から準備を進め、令和10年度の導入を目指しています。 今後も、計画的な管渠整備を推進し、未普及地域の整備促進に努めていきます。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-139	鬼田 岳哉 委員	説明書 P195	(事業名称：企業債償還金) ⇒金利が上昇傾向ですが、債務の償還に関して計画は問題ありませんか。	産業建設	下水道課	既存の借入債務は固定金利のため、金利上昇の影響はありません。 一方で、新規の借入については金利動向を注視し、借入条件や他の財源とのバランスを踏まえながら、金利上昇に対応した適切な措置を検討していきます。
2-141	鬼田 岳哉 委員	説明書 P90	(事業名称：空の駅管理運営費07010203) 小美玉市地域再生拠点施設指定管理委託料 80,000千円 ①そ・ら・らでのチャレンジショップ事業が終了したことから、創業支援事業が一時手薄となります。今後、創業支援事業の強化に向けて、調査研究・検討状況（検討中の案等があれば）、及びスケジュール感を伺います。	産業建設	商工観光課	①そ・ら・らにおけるチャレンジショップ施設につきましては、施設運営の柔軟性を高めるため、多目的施設0棟へ名称は変更しましたが、引き続き創業支援に協力いただけるよう指定管理者と協議してまいります。 その他、市全体の創業支援事業の強化につきましては、近隣自治体で策定している創業支援事業について調査を行いました。 今後、近隣自治体の先進事例を参考に、令和9年度の予算編成に向けて、支援メニューの検討及び要綱の整理等を進めてまいります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-7	谷仲 和雄 委員	説明書 P93	<p>(事業名称：都市計画総務事務費92,617千円(43,673千円)112.1%増) 増額理由は、都市計画基本図の修正及び公開型GISの導入、立地適正化計画の改定、羽鳥駅新交流拠点施設事業スキーム調査検証等の委託料を計上したことによるものとあります。以下、お聞きします。</p> <p>(1)立地適正化計画の改定の内容についてお聞きします。</p> <p>(2)国補；地域未来交付金32,329千円の充当先についてお聞きします。</p>	産業建設	都市整備課	<p>(1)改定の主な内容としては、おおむね5年ごとに実施する見直し及び令和2年の都市再生特別措置法の改正に伴う防災指針の追加によるものとなります。</p> <p>(2)地域未来交付金の充当先については、都市計画図修正等業務委託料となります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-8	谷仲 和雄 委員	説明書 P94	<p>(事業名称：公共交通推進事業71,629千円(63,609千円)12.6%増) 増額の理由は、定額タクシーおみタクの運行負担金の増によるもの。 ○負担金補助及び交付金 ・定額タクシー運行負担金15,244千円 (1)定額タクシーおみタクの実証運行とのことですが、令和8年度からの本格運行を目指していたはず。これを踏まえ、前回の実証運行の課題の整理から、地域公共交通会議での議論、そして、今回の実証運行に至った過程を詳しくお聞かせください。</p>	産業建設	都市整備課	<p>(1)「定額タクシーおみタク」につきましては、昨年実施した実証運行では、多くの方に利用していただき、実証運行後の検証調査では、目的地や移動距離、利用時間などが把握できたほか、不適正な利用実態も把握できたことから、改善すべき点も確認できました。公共交通会議では、学識経験者などから構成される委員より、条件を見直すなどして、改めて実証を行うべきとのご意見をいただきました。これらを踏まえ、令和8年度に実施するにあたり、より良いサービスに向けて、本人確認を求めるほか、運行区域や受付時間、利用料金などの改善を図りながら、国の補助制度である「交通空白緊急対策事業」を活用できるよう、実証事業として運行してまいります。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-9	谷仲 和雄 委員	説明書 P96	<p>(事業名称：公園整備事業費 120,000千円 皆増) 国県108,000千円 一財 12,000 国補；特定防衛施設周辺整備 調整交付金108,000千円</p> <p>工事請負費 小河城跡地周辺 整備急傾斜地整備工事 120,000千円 (1) 小河城跡地周辺整備急 傾斜地整備工事の実施スケ ジュールについてお聞かせく ださい。</p>	産業建設	都市整備課	令和8～10年度にかけて急傾斜地整備を実施いたします。具体的なスケジュールとしては、旧小川小学校の法面を令和8、9年度、神社側の法面を令和10年度に整備していく予定としております。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-10	谷仲 和雄 委員	予算書 P106～ P107	<p>(事業名称：道路橋梁維持管理費215,768千円のうち、8款土木費 2項道路橋梁費 2目道路維持費 12委託料)</p> <p>以下の内容についてお聞きます。</p> <p>(1) 一般市道路面保安業務委託料1,140千円について</p> <p>(2) 小河城周辺整備事業実施設計業務委託料20,000千円について</p>	産業建設	道路維持課	<p>(1) 一般市道路面保安業務委託料については、路面凍結や降雪による路面凍結箇所の注意看板の設置や凍結時に融雪剤の散布作業を小美玉市建設業協会と協定書に基づき委託する委託料になります。令和7年12月議会により補正予算を計上し、令和8年2月の降雪に伴う融雪剤散布作業を実施しました。令和8年度も引き続き予算計上をお願いするものです。</p> <p>(2) 本業務は市営駐車場から旧小川小学校跡地や図書館などを歩行者が安全に周遊するため、県道小川鉾田線から本田町公民館に向かう市道218号線の実施設計業務になります。設計の内容は歩行者空間を確保するためのグリーンベルト設計及び蓋がない側溝に蓋が掛けられるようにするための側溝設計業務になります。</p>
4-15	長津 智之 委員	説明書 P86	<p>(事業名称：農地総務事務費)</p> <p>・実施設計委託料(半溜池・中台池) 9,174千円</p> <p>両池の事業内容の詳細説明 87ページ94,126千円の事業説明</p>	産業建設	農政課	<p>実施設計委託は半溜池と中台池の工事設計及び積算業務で、工事費については、半溜池が護岸工事約220m、中台池は余水吐1か所の修理と一部護岸工事を予定しております。工事は半溜池が令和9年度、中台池は令和8年度中の完了を予定しております。</p>

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
4-16	長津 智之 委員	説明書 P90	(事業名称：花の香る里づくり事業) ・花の香る里づくり跡地保全管理等委託料 5,752千円 事業の詳細説明	産業建設	商工観光課	花の香る里づくり跡地保全管理等委託料は、事業跡地の利活用調査の実施と、それに伴う事業跡地の保全管理を行う事業になります。内容としては、除草作業等の跡地保全管理(3,659千円)、コスモス畑周知看板の撤去(1,093千円)、利活用に向けた調査委託料(1,000千円)になります。跡地保全管理を行いながら、利活用に向けた調査を行い、今後の利活用について決定してまいります。
4-17	長津 智之 委員	説明書 P97	(事業名称：特定プロジェクト推進事業) ・百里飛行場前新交流拠点施設基本設計業務委託料 66,451千円 事業の詳細説明	産業建設	特定プロジェクト推進課	実施計画及び実測図に基づき、建物の配置や構造、内外構の基本的なレイアウトを検討し、実施設計に必要な事項を基本設計図書として取りまとめるものです。 具体的には、新交流拠点に求める機能や法令上の与条件整理、上下水道や電気などのライフライン調査、関係機関協議、概算事業費算出等を実施し、平面図や立面図など基本的な設計図書を作成します。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-12	内田 和彦 委員	説明書 P83	(事業名称：農政企画総務事務費) 昨今の物価高騰により農家の経営が逼迫する中で、直接的な支援より「PR動画」の作成を行った理由は、その効果と期待することを伺います。	産業建設	農政課	令和8年1月臨時議会において、国の重点支援地方交付金を活用し、認定農業者等の物価高騰対策を行い、直接的な支援を行いました。 同時に、市内で生産される特に優れた農産物等を「小美玉のめぐみ」として認定しており、動画等を作成して市産農産物の魅力を市内外に発信することで、販路拡大や所得向上につなげ、ひいては、市全体の農業発展や魅力向上に資することを目指しています。 引き続き、直接支援と魅力向上を並行して進めてまいります。
6-13	内田 和彦 委員	説明書 P83	(事業名称：シビック・ガーデン維持管理事業) シビック・ガーデンを担い手確保・育成の拠点とするということ具体的にどのようなカリキュラムや指導体制を想定しているか、また、前途の農産物ブランド化動画作成との関係は、シビック・ガーデンで育った担い手がブランド化された農作物を作り、動画PRする流れがあるのか伺います。	産業建設	農政課	市民農園利用者の希望するレベルに合わせた栽培指導員による技術指導体制の充実や、農業従事者向けの研修や情報交換を設ける等、農業経験に応じた施策を実施することで、幅広い農業者が集える拠点になることを考えています。 シビックガーデンでは、「市民農園整備促進法」に基づき、営利目的で栽培することはできませんが、シビックガーデンで営農の面白さを感じていただき、将来的に別の農地で就農し特色ある農産物を生産していくことで、「小美玉のめぐみ」の認定につながり、ひいては、販路拡大や所得向上、さらには市全体の農業発展につながる流れを目指します。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-14	内田 和彦 委員	説明書 P85	(事業名称：有害鳥獣対策事業) 個別の農家への補助にとどまらず集落単位での地域ぐるみ防護を推進し被害を他へ押しやらない工夫をしているのか、増額分によって昨年度と比較してどの程度の被害額軽減を見込めるか伺います。 令和8年度狩猟免許等取得者目標数を伺います。	産業建設	農政課	各農家の畑を守りながら、地域に関しましては毎年行っている勉強会の実施、捕獲隊による捕獲で被害の拡散防止に繋げておりますが、引き続き全国的な事例など調査研究し、より効果的な方策を検討してまいります。被害額の軽減については被害作物にもよるので予測は困難ですが、毎年の被害額調査でR5は6,583千円、R6は11,496千円、R7は9,536千円と推移しており、防護柵の設置が増えることで全体の被害額の低減に繋がるものと考えております。狩猟免許の取得者については銃免許で1名、罠免許で5名を目指しております。
6-15	内田 和彦 委員	説明書 P89	(事業名称：企業誘致事業) 多額の公費を投じた関連の造成・進入路整備が完了したのちこれによる固定資産税や法人税の増収見通しは、整備前の試算と比べてどのような変化があるか伺います。	産業建設	商工観光課	航空産業誘致に伴う造成及び進入路工事費につきましては、過去の全員協議会にてご説明させていただきましたとおり、エアロトヨタ(株)から茨城空港周辺地域活性化に要する費用として2億円の寄付金をいただき、これを基金に積み立て、都度工事費へ充当しています。 また、建物の固定資産税額及び法人税額は現時点で建築中のため未評価であります。土地につきましては、市が県から122,729千円で取得し、今年度からエアロトヨタ(株)と年額12,400千円の賃貸借契約を結んでおります。令和16年度までの10年間で土地の取得費を回収し、以降は継続的な市の財源として見込んでおります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-16	内田 和彦 委員	説明書 P93	(事業名称：都市計画総務事務費) 具体的にどのようなスキームの構築を目指しているのか、特に民間のノウハウや資金をどの段階から導入しどのようなリスク分担を想定しているか伺います。	産業建設	特定プロジェクト推進課	ご質問の内容を検討、検証し、事業形態を組み立てるための当調査です。 現在、複数の民間企業と意見交換を継続しております。その状況から推定しますと、ノウハウについては、基本設計より前など出来るだけ早期から取り入れた方が良いと考えます。また、資金については、駅前の好条件ではあるものの、R2募集結果からも分かる様に、積極的に資金導入を見込める程の好条件まででもないと言えます。 他県市の事例も参考のうえ、当事業と親和性が高く優良なパートナー企業の獲得に向け、引き続き努力して行きたいと思っております。
6-17	内田 和彦 委員	説明書 P94	(事業名称：公共交通推進事業) コミュニティバスの減便や路線廃止があった場合その代替として定額タクシーが輸送能力などから十分に機能しているのか今後の見通しなど伺います。	産業建設	都市整備課	既存の駐車場を活用したパークアンドライドや自転車とバスを組み合わせるサイクル・アンド・ライドのほか、公共交通に合わせて移動するモビリティマネジメントを推進することにより、車や自転車から公共交通への円滑な乗換を支援し、公共交通を持続可能なものにしていく必要があると考えております。タクシーについては、多様なニーズに対応する補完交通として、地域の公共交通を機能させる移動手段の一つと考えております。
7-10	戸田 大我 委員	説明書 P42・P85	(事業名称：環境衛生事務費・有害鳥獣対策事業) 所管課がまたがって有害鳥獣対策をしているが、同対策について一本化する予定はあるか。	産業建設	農政課	(農政課) 有害鳥獣による農作物被害を抑制するため、担い手の確保育成、捕獲隊への補助、防護柵設置に対する補助を実施しております。 現時点で一本化を想定しておりませんが、引き続き、役割分担をしつつ必要に応じて連携しながら対応してまいります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-30	戸田 大我 委員	説明書 P180	(事業名称：水道事業会計 収益的収入) 令和8年度の市の重点支援地 方交付金事業上水道料金負担 軽減事業299,373千円と一般 会計補助金252,443千円との 差異の内訳	産業建設	水道課	上水道料金負担軽減事業に対する一般会計補 助金の内訳ですが、小美玉市水道事業会計に 252,443千円、湖北水道企業団水道事業会計に 46,930千円 合計で299,373千円になります。
8-4	香取 憲一 委員	予算書 P16	(事業名称：歳入 15款使用 料及び手数料) 2目農政使用料7,350千円 令和7年度の予算額は0であ ったが物産観光施設使用料との 説明について更に詳細説明を 伺います。	産業建設	農政課	これまでは、乳製品加工施設を含む「そ・ ら・ら」全体の使用料が商工観光課に計上され ていました。しかし、令和8年度から指定管理者 制度に移行するため、指定管理者の収入となる 地域再生拠点施設を除き、乳製品加工施設の使 用料のみが市の収入となります。これを踏ま え、乳製品加工施設が農畜産物の高付加価値化 や販路拡大を支援する重要な施設であることを 考慮し、使用料は農政課に計上することとしま した。
8-5	香取 憲一 委員	予算書 P16	(事業名称：歳入 15款使用 料及び手数料) 3目土木使用料 2節住宅使用 料23,696千円について住宅使 用料現年分20,881千円住宅使 用料滞納繰越分2,253千円に おいてこれまでの不納欠損処 理および債権放棄の推移の詳 細を伺います。	産業建設	都市整備課	不能欠損処理については、令和5年度以前に実 施した案件はございませんが、令和6年度に時効 の援用のあった滞納案件6件について実施して おります。 債権の放棄については、これまで実施した案 件はございませんが、今回の議案において提案 されている債権管理条例の成立後、該当する案 件があれば、条例に基づき行ってまいります。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-7	香取 憲一 委員	予算書 P19	(事業名称：歳入 16款国庫支出金) 4目土木費国庫補助金 3節 都市計画費補助金256,845千円のうち「交通空白」解消緊急対策事業補助金7,803千円の 詳細説明を伺います。	産業建設	都市整備課	「交通空白」解消緊急対策事業補助金は、誰もがアクセスできる移動の足がないなど地理的、空間的な交通空白地に限らず地域交通にかかる困りごとを抱える「交通空白」の解消に向けたサービスを実施するための補助金で、補助率は500万円までが定額、500万円を超える部分は2/3で上限1億円というものです。 交通空白を市の交通不便地域（人口ベース約60%）と見込み、事業費15,343千円の約60%を補助対象として計算しています。 補助対象 15,434千円×60%=9,205千円 500万円まで定額 5,000千円 500万円を超える部分 (9,205千円-5,000千円)×2/3=2,803千円 補助金 5,000千円+2,803千円=7,803千円
8-18	香取 憲一 委員	説明書 P83	(事業名称：農政企画総務事務費) 農用地流動化による賃貸借事務事業委託料1,320千円 ・事業の詳細説明を求めます。	産業建設	農政課	現在、農地の賃借については、県農地中間管理機構が、農地を貸したい人から借り受け、担い手農家へ貸し付けています。現制度が確立される以前は小美玉市が事務処理を行う流れでした。現在でも継続している事務について、小美玉農業公社に委託しています。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-19	香取 憲一 委員	説明書 P84	(事業名称：農畜産物加工 ・消費施設管理費) 乳製品加工施設修繕工事 30,000千円 ・工事内容の詳細説明を求め ます。	産業建設	農政課	乳製品加工施設修繕工事の内容については、令和6年度から引き続き実施している製造機器のオーバーホール工事になります。主な工事内容については、ヨーグルト製造ラインのホモゲナイザー、培養タンク、特殊ホモミキサー、充填ラインの製品搬送コンベア、アイス製造設備の受乳タンク、プリン製造ラインのスチームコンベクション、部品洗浄機、加工室設備の殺菌層、CIPラインのCIPタンクユニット、高温滅菌機の修繕を計画しております。
8-20	香取 憲一 委員	予算書 P99	(事業名称：農道・排水路整 備事業) 17,500千円 事業内容の詳細説明を求めま す。	産業建設	道路建設課	本事業は、道路建設課所管になり、高崎地内の農道整備事業となります。 令和8年度の事業内容としましては、補助事業認可に必要な計画書作成業務委託及び用地買収を予定しております。 ・補助事業認可計画書作成 500千円 ・用地買収費(対象者：10名) 16,000千円 ・物件移転補償費 1,000千円
8-21	香取 憲一 委員	説明書 P101	(事業名称：河川総務事務 費) 工事請負費(補修工事) 23,000千円 補修工事の予定箇所等詳細説 明を求めます。	産業建設	道路維持課	具体的な事業内容は、令和7年度まで一般財源により実施していた準用河川の維持管理工事を財源的に有利な緊急浚渫推進事業債(充当率100%、交付税措置70%)を活用し、土砂等の除去(河床の泥上げ)や樹木伐採等の工事費として10,000千円、2.準用河川以外の河川及び水路補修工事費として13,000千円を予定していません。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-5	宮内 勇二 委員	説明書 P83 予算書 P93	(事業名称：農政企画総務事務費) 農産物等ブランド化推進事業委託料の内訳を伺う。	産業建設	農政課	主に下記事業を委託したいを考えています。 ・認定審査会での助言 ・認定事業者へのヒアリング及び助言 ・認定品のブラッシュアップ ・イベント出展時の展示デザイン等トータルサポート ・パンフレット、動画、のぼり等の広告媒体の作成
9-6	宮内 勇二 委員	説明書 P84 予算書 P95	(事業名称：農業経営支援事業) 新規販売先獲得支援事業費補助金について過去の実績をどのように評価し、今年度のビジョンを伺う。	産業建設	農政課	本補助金を活用し、POPの掲示物やスタンプカードの販促物を作成したことで、お客様が増えたと評価の声を伺っております。 今年1月、さらに活用しやすい補助金とするため、事業者の意見を踏まえ、市場の動向や顧客ニーズを把握するために要した費用等を補助対象として拡充しました。また、「小美玉のめぐみ」認定事業者は、補助率の嵩上げがあり、今まで以上に補助金を活用していただき、消費者の目に触れることをきっかけとして、販路拡大に繋げるとともに、「小美玉のめぐみ」自体の露出も増やしてまいります。
9-7	宮内 勇二 委員	説明書 P85 予算書 P96	(事業名称：農業振興補助事業) 環境保全型直接支払補助金の対象面積が増となっている要因を伺う。	産業建設	農政課	有機栽培や、化成肥料・農薬の使用量低減、堆肥の施用など、環境に配慮した営農活動を行う市内農業者3団体を対象に、かかり増し経費の支援を行うものです。事業計画更新にあわせ、新たに約3haのほ場が有機栽培に転換し対象面積が増えたことから、当初予算での予算増となったものです。

予算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-8	宮内 勇二 委員	説明書 P90 予算書 P103	(事業名称：花の香る里づくり事業) 花の香る里づくり跡地保全管理等委託料の内訳を伺う。	産業建設	商工観光課	花の香る里づくり跡地保全管理等委託料の内訳については、跡地の草刈等を行う保全管理委託料 3,659千円、コスモス畑の周知看板撤去委託料 1,093千円、跡地の利活用調査委託料 1,000千円となります。